

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大阪発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>分と想定する。 円滑に作業できるように、移動経路を確保し、可搬型照明、通信設備等を整備する。作業環境の周囲温度は通常運転状態と同程度である。 ディスタンススペース取替え等については速やかに作業ができるよう作業場所近傍に使用工具を配備する。 （添付資料 1.13.6、1.13.7）</p> <p>(3) 燃料取替用水ピットから海水への水源切替</p> <p>重大事故等の発生時において、早期に炉心損傷に至ると判断した場合は、格納容器スプレイを実施するが、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットが枯渇又は破損により供給が必要な場合、燃料取替用水ピットから海水に水源切替えを行う手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの枯渇又は破損を水位異常低警報等により判断した場合。 また、復水ピットから燃料取替用水ピットへの補給を実施した場合。</p> <p>b. 操作手順 燃料取替用水ピットから海水への水源切替操作は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1(1)b.(c)「可搬式代替低圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ」にて整備する。</p>	<p>【比較のため再掲（比較表 p.1.13-69 より）】</p> <p>円滑に作業ができるように、移動経路を確保し、可搬型照明、通信設備等を整備する。作業環境の周囲温度は通常運転状態と同程度である。 （添付資料 1.13.11）</p> <p>(3) 燃料取替用水ピットから海への水源切替（海水を用いた可搬型大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ）</p> <p>重大事故等の発生時において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットが枯渇、破損等により供給が必要な場合、海を水源とし、可搬型大型送水ポンプ車により海水を原子炉格納容器へスプレイする手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットが枯渇、破損等により機能喪失した場合において、燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替、及び燃料取替用水ピットへの補給ができない場合。</p> <p>b. 操作手順 燃料取替用水ピットから海への水源切替操作は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1(1)b.(c)「海水を用いた可搬型大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ」にて整備する。</p>		<p>運用の相違（差異理由④）</p> <p>設備の相違（差異理由③）</p> <p>記載方針の相違 ・大阪 3/4号炉は、燃料取替用水ピットから復水ピットへの水源切替はディスタンススペースによる隔離を行い、作業性等については当該添付資料にて整理している。 ・泊 3号炉は、燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替は手動弁の操作によるを行い、作業性等については技術的能力 1.6 添付資料にて整理している。</p> <p>記載表現の相違 記載方針の相違（差異理由①）</p> <p>記載表現の相違 ・泊 3号炉は、燃料取替用水ピットが枯渇、破損等により機能喪失したことを燃料取替用水ピット水位（水位の低下、水位低警報等）の監視にて判断する手順であり、第 1.13.8 表に監視計器として記載している。</p> <p>設備の相違（差異理由⑥、⑦） ・泊 3号炉の本手順は多様性拡張設備である可搬型大型送水ポンプ車を使用した手順であり、優先順位の高い重大事故等対処設備である代替格納容器スプレイポンプを使用した燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替ができない場合及び燃料取替用水ピットへの補給ができない場合に本手順に着手する。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大阪発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>なお、復水ピットの水位異常低警報が発信するまでに水源切替を開始する。</p>	<p>(4) 燃料取替用水ピットから代替給水ピットへの水源切替（代替給水ピットを水源とした可搬型大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ）</p> <p>重大事故等の発生時において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットが枯渇、破損等により供給が必要な場合、代替給水ピットを水源とし、可搬型大型送水ポンプ車により淡水を原子炉格納容器へスプレイする手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットが枯渇、破損等により機能喪失し、燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替、及び燃料取替用水ピットへの補給ができない場合において、海水取水箇所へのアクセスに時間を要すると判断した場合又は原水槽が使用できない場合に、代替給水ピットの水位が確保され、使用できることを確認した場合。</p> <p>b. 操作手順</p> <p>燃料取替用水ピットから代替給水ピットへの水源切替操作は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1(1)b.(d)「代替給水ピットを水源とした可搬型大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ」にて整備する。</p> <p>(5) 燃料取替用水ピットから原水槽への水源切替（原水槽を水源とした可搬型大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ）</p> <p>重大事故等の発生時において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットが枯渇、破損等により供給が必要な場合、原水槽を水源とし、可搬型大型送水ポンプ車により淡水を原子炉格納容器へスプレイする手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットが枯渇、破損等により機能喪失し、燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替、及び燃料取替用水ピットへの補給がで</p>		<p>運用の相違</p> <p>・補助給水ピットへの水源切替が成功した後、海を水源とした代替炉心注水手順に着手することにはなっていないが、重大事故等対処設備である補助給水ピットに可搬型大型送水ポンプ車により淡水又は海水を補給することも可能。</p> <p>設備の相違（差異理由⑦）</p> <p>設備の相違（差異理由⑦）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大阪発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>(4) 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給 重大事故等の発生時において、早期に炉心損傷に至ると判断した場合は、格納容器スプレイを実施するが、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、1次系純水タンク水及びほう酸タンク水の混合によるほう酸水を燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 格納容器スプレイ中の再循環運転不能時において、1次系純水タンク及びほう酸タンクの水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p> <p>b. 操作手順 1.13.2.2(5)と同様。</p> <p>(5) 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給</p>	<p>きない場合において、海水の取水ができない場合に、原水槽の水位が確保され、使用できることを確認した場合。</p> <p>b. 操作手順 燃料取替用水ピットから原水槽への水源切替操作は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1(1) b. (e)「原水槽を水源とした可搬型大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ」にて整備する。</p> <p>(6) 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給 重大事故等の発生時において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、1次系純水タンク水及びほう酸タンク水の混合によるほう酸水を燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準 格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要であることを確認した場合又は格納容器スプレイ再循環運転ができない場合に、1次系純水タンク及びほう酸タンクの水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p> <p>b. 操作手順 1.13.2.2(7)と同様。</p> <p>(7) 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給 【比較表 p.1.13-75にて比較】</p> <p>a. 1次系純水タンクから使用済燃料ピット浄化ライン経由の補給 重大事故等の発生時において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準 格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要であることを確認した場合又は格納容器スプレイ再循環運転ができない場合において、1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給ができない場合又は補給を開始した場合に、1次系純水タンクの水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p>	<p>女川発電所2号炉</p>	<p>差異理由</p> <p>運用の相違（差異理由③）</p> <p>運用の相違（差異理由③）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>a. 1次系純水タンクから加圧器逃がしタンク経由の補給 重大事故等の発生時において、早期に炉心損傷に至ると判断した場合は、格納容器スプレイを実施するが、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準 格納容器スプレイ中の再循環運転不能時において、ほう酸タンク水位異常低警報等により燃料取替用水ピットへの補給機能喪失を判断した際に、1次系純水タンク等の水位が確保され、使用できることを確認できた場合。 また、1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給後、1次系純水タンク等の水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p> <p>(b) 操作手順 1.13.2.2(6) a. と同様。</p> <p>b. 1次系純水タンクから使用済燃料ピット脱塩塔経由の補給 重大事故等の発生時において、早期に炉心損傷に至ると判断した場合は、格納容器スプレイを実施するが、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準 格納容器スプレイ中の再循環運転不能時において、ほう酸タンク水位異常低警報等により燃料取替用水ピットへの補給機能喪失を判断した際に、1次系純水タンクの水位が確保され、使用できることを確認できたが、加圧器逃がしタンク経由の補給ができない場合。 また、1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給後、1次系純水タンクの水位が確保され、使用できることを確認できたが、加圧器逃がしタンク経由の補給ができない場合。</p> <p>(b) 操作手順 1.13.2.2(6) b. と同様。</p>	<p>【比較表 p.1.13-75 にて比較】</p> <p>(b) 操作手順 1.13.2.2(8) a. (b)と同様。</p> <p>b. 1次系純水タンクから加圧器逃がしタンク経由の補給 重大事故等の発生時において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準 格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要であることを確認した場合又は格納容器スプレイ再循環運転ができない場合において、1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給ができない場合又は補給を開始した場合に、1次系純水タンクの水位が確保され、使用できることを確認できたが、使用済燃料ピット浄化ライン経由の補給ができない場合。</p> <p>(b) 操作手順 1.13.2.2(8) b. (b)と同様。</p> <p>【比較のため再掲（比較表p.1.13-74～75より）】</p> <p>a. 1次系純水タンクから使用済燃料ピット浄化ライン経由の補給 重大事故等の発生時において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>(a) 手順着手の判断基準 格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要であることを確認した場合又は格納容器スプレイ再循環運転ができない場合において、1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給ができない場合又は補給を開始した場合に、1次系純水タンクの水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p> <p>(b) 操作手順 1.13.2.2(8) a. (b)と同様。</p>		<p>運用の相違（差異理由③）</p> <p>運用の相違（差異理由③） 記載表現の相違 ・泊3号炉は、1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ピットへ補給できないことをほう酸タンク水位等（水位の低下、水位低警報等）の監視にて判断する手順であり、第1.13.8表に監視計器として記載している。</p> <p>運用の相違（差異理由③）</p> <p>運用の相違（差異理由③） 記載表現の相違 ・泊3号炉は、1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ピットへ補給できないことをほう酸タンク水位等（水位の低下、水位低警報等）の監視にて判断する手順であり、第1.13.8表に監視計器として記載している。</p> <p>運用の相違（差異理由③）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>(6) N o. 3 淡水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給</p> <p>重大事故等の発生時において、早期に炉心損傷に至ると判断した場合は、格納容器スプレイを実施するが、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、N o. 3 淡水タンクから使用済燃料ピット經由によりほう酸水を燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>格納容器スプレイ中の再循環運転不能時において、1次系純水タンク水位異常低警報等により燃料取替用水ピットへの補給機能喪失を判断した際に、N o. 3 淡水タンク等の水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p> <p>また、1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給後、N o. 3 淡水タンク等の水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p> <p>b. 操作手順</p> <p>1. 13. 2. 2(7)と同様。</p> <p>(7) N o. 2 淡水タンクから燃料取替用水ピットへの補給</p> <p>重大事故等の発生時において、早期に炉心損傷に至ると判断した場合は、格納容器スプレイを実施するが、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、N o. 2 淡水タンクから燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>格納容器スプレイ中の再循環運転不能時において、N o. 3 淡水タンク水位低警報等により燃料取替用水ピットへの補給機能喪失を判断した際に、火災の発生がなく、N o. 2 淡水タンクの水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p> <p>また、N o. 3 淡水タンクから燃料取替用水ピットへの補給後、火災の発生がなく、N o. 2 淡水タンクの水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p> <p>b. 操作手順</p> <p>1. 13. 2. 2(8)と同様。</p>	<p>(8) 2 次系純水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給</p> <p>重大事故等の発生時において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、2 次系純水タンクから使用済燃料ピット經由によりほう酸水を燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要であることを確認した場合又は格納容器スプレイ再循環運転ができない場合において、1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給ができない場合又は補給を開始した場合に、2次系純水タンク等の水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p> <p>b. 操作手順</p> <p>1. 13. 2. 2(9) b. と同様。</p> <p>(9) ろ過水タンクから燃料取替用水ピットへの補給</p> <p>重大事故等の発生時において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、ろ過水タンクから燃料取替用水ピットへの補給を行う手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要であることを確認した場合又は格納容器スプレイ再循環運転ができない場合において、2次系純水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給ができない場合又は補給を開始した場合に、火災が発生しておらず、ろ過水タンクの水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p> <p>b. 操作手順</p> <p>1. 13. 2. 2(10) b. と同様。</p>		<p>運用の相違（差異理由⑧）</p> <p>記載表現の相違</p> <p>・泊3号炉は、1次系純水タンクの水位が低下する等により補給を実施できないことを1次系純水タンク水位（水位の低下、水位低警報等）の監視にて判断する手順であり、第1.13.8表に監視計器として記載している。</p> <p>運用の相違（差異理由⑧）</p> <p>記載表現の相違</p> <p>・泊3号炉は、2次系純水タンクの水位が低下する等により補給を実施できないことを2次系純水タンク水位（水位の低下、水位低警報等）の監視にて判断する手順であり、第1.13.8表に監視計器として記載している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>(8) 復水ピットから燃料取替用水ピットへの補給</p> <p>重大事故等の発生時において、早期に炉心損傷に至ると判断した場合は、格納容器スプレイを実施するが、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、復水ピットから燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>格納容器スプレイ中の再循環運転不能時において、1次系純水タンク又はほう酸タンク水位異常低警報等により燃料取替用水ピットへの補給機能喪失を判断した際に、復水ピットの水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p> <p>また、1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給を開始後、復水ピットの水位が確保され、使用できることを確認できた場合。</p> <p>b. 操作手順</p> <p>復水ピットから燃料取替用水ピットへの補給の手順の概要は以下のとおり。概略系統を第 1.13.27 図に、タイムチャートを第 1.13.28 図に示す。</p> <p>① 当直課長は、手順着手の判断基準に基づき発電所対策本部長へ復水ピットから燃料取替用水ピットへの補給準備を指示する。</p>	<p>(10) 海水を用いた燃料取替用水ピットへの補給</p> <p>重大事故等の発生時において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、海水を用いた燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 全交流動力電源喪失若しくは原子炉補機冷却機能喪失時に1次冷却材喪失事象が同時に発生し1次冷却材圧力が蓄圧タンク動作圧力まで急激に低下した場合若しくは補助給水機能が喪失した場合、又は炉心が損傷した場合において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要であることを確認した場合。 全交流動力電源喪失若しくは原子炉補機冷却機能喪失時に1次冷却材喪失事象が同時に発生していない場合若しくは1次冷却材喪失事象が同時に発生しても1次冷却材圧力が蓄圧タンク動作圧力まで急激に低下しない場合、又は炉心が損傷していない場合において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要であることを確認した場合に、原水槽から燃料取替用水ピットへの補給を開始した場合、又は原水槽が使用できない場合。 格納容器スプレイ再循環運転ができない場合に、原水槽から燃料取替用水ピットへの補給を開始した場合、又は原水槽が使用できない場合。 <p>b. 操作手順</p> <p>1.13.2.2(13) b. と同様。</p> <p>【比較のため再掲（比較表p.1.13-63～65より）】</p> <p>海水を用いた燃料取替用水ピットへの補給手順の概要は以下のとおり。概略系統を第 1.13.37 図に、タイムチャートを第 1.13.38 図に、ホース敷設ルートを第 1.13.39 図に示す。</p> <p>① 発電課長（当直）は、手順着手の判断基準に基づき、運転員及び災害対策要員に海水を用いた燃料取替用水ピットへの補給開始を指示する。</p>	<p>女川発電所2号炉</p>	<p>差異理由</p> <p>設備の相違（差異理由⑥）</p> <p>運用の相違（差異理由⑥, ⑧） 設備の相違（差異理由⑥）</p> <p>運用の相違（差異理由⑥, ⑧） 設備の相違（差異理由⑥）</p> <p>運用の相違（差異理由⑥） 設備の相違（差異理由⑥）</p> <p>記載方針の相違</p> <p>・泊 3 号炉は同様の操作手順である場合は、詳細な手順を省略し、参照先の項目を記載。</p> <p>設備の相違（差異理由⑥, ⑧）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>② 発電所対策本部長は、緊急安全対策要員に復水ピットから燃料取替用水ピットへの補給準備を指示する。</p> <p>③ 緊急安全対策要員は、現場で燃料取替用水ピットの通水用ディスタンスピースに取替え、補給準備が完了したことを発電所対策本部長へ報告する。</p> <p>④ 当直課長は、運転員等に復水ピットから燃料取替用水ピットへの補給準備を指示する。</p> <p>⑤ 運転員等は、現場で復水ピットから燃料取替用水ピットへの補給のための系統構成を実施する。</p> <p>⑥ 当直課長は、No. 2淡水タンクの水位低警報発信等により、No. 2淡水タンクから燃料取替用水ピットへの補給ができないことを確認し、運転員等へ復水ピットから燃料取替用水ピットへの補給開始を指示する。なお、補給開始は、No. 2淡水タンクからの補給中の場合、No. 2淡水タンクの水位低警報が発信するまでに実施する。</p> <p>⑦ 運転員等は、現場で水頭圧を利用した重力注水により復水ピットから燃料取替用水ピットへの補給を実施する。</p> <p>⑧ 運転員等は、中央制御室で燃料取替用水ピット水位等により、復水ピットから燃料取替用水ピットの補給に異常がないことを確認する。</p> <p>c. 操作の成立性 上記の対応は中央制御室にて1ユニット当たり運転員等1名、現場にて1ユニット当たり運転員等1名及び緊急安全対策要員3名により作業を実施し、所要時間は約100分と想定する。 円滑に作業できるように、移動経路を確保し、可搬型照明、通信設備等を整備する。作業環境の周囲温度は通常運転状態と同程度である。</p>	<p>【比較のため再掲（比較表p.1.13-63～65より）】</p> <p>② 災害対策要員は、現場で資機材の保管場所へ移動し、可搬型大型送水ポンプ車及び可搬型ホースを所定の位置に移動する。</p> <p>③ 災害対策要員は、現場で可搬型ホースを敷設し代替給水・注水配管と接続する。</p> <p>④ 災害対策要員は、現場でホース延長・回収車にて可搬型ホースを敷設する。</p> <p>⑤ 災害対策要員は、現場で海水取水箇所近傍に可搬型大型送水ポンプ車を設置する。</p> <p>⑥ 災害対策要員は、現場で可搬型大型送水ポンプ車から水中ポンプを取り出し、可搬型ホースと接続後、海水取水箇所に水中ポンプを水面より低く、かつ着底しない位置に設置する。</p> <p>⑦ 運転員は、現場で燃料取替用水ピットへの補給のための系統構成を実施する。</p> <p>⑧ 発電課長（当直）は、燃料取替用水ピットへの補給が可能となれば、運転員及び災害対策要員に燃料取替用水ピットへの補給開始を指示する。</p> <p>⑨ 災害対策要員は、現場で可搬型大型送水ポンプ車を起動し、海から燃料取替用水ピットへの補給を開始するとともに、可搬型大型送水ポンプ車の運転状態に異常がないことを確認する。</p> <p>⑩ 運転員は、中央制御室で燃料取替用水ピット水位が上昇していることを確認する。</p> <p>⑪ 災害対策要員は、現場で可搬型大型送水ポンプ車の運転状態及び送水状態を継続して監視し、定格負荷運転時における燃料補給間隔を目安に燃料補給を実施する。（燃料補給しない場合、可搬型大型送水ポンプ車は約5.5時間の運転が可能。）</p> <p>c. 操作の成立性 上記の対応は、中央制御室にて運転員1名、現場は運転員1名及び災害対策要員3名により作業を実施し、所要時間は約4時間10分と想定する。 円滑に作業ができるように、移動経路を確保し、可搬型照明、通信設備等を整備する。作業環境の周囲温度は外気温度と同程度である。</p>		<p>差異理由</p> <p>記載方針の相違 ・泊3号炉は本手順書後、系統構成が完了次第補給を開始するため、補給開始時期については記載していない。</p> <p>記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>ディスタンスピース取替え等については速やかに作業ができるよう作業場所近傍に使用工具を配備する。 (添付資料 1.13.7、1.13.8)</p>	<p>【比較のため再掲（比較表p.1.13-63～65より）】</p> <p>可搬型ホースの接続については速やかに作業ができるように可搬型大型送水ポンプ車の保管場所に可搬型ホースを配備するとともに、作業場所近傍に使用工具を配備する。</p> <p>また、燃料取替用水ピットへの供給時に構内のアクセス状況を考慮して取水源から送水先へ可搬型ホースを敷設し、移送ルートを確認する。</p> <p>海水取水時には、可搬型ホース先端に取り付ける水中ポンプの吸い込み部、及び可搬型大型送水ポンプ車の吸い込み部にストレーナを設置していること、並びに水面より低く、かつ着底しない位置に設置することで、漂流物を吸い込むことなく、燃料取替用水ピットへ補給を実施できる。 (添付資料 1.13.5、1.13.19)</p> <p>なお、格納容器スプレイ中における燃料取替用水ピットへの補給の場合、想定される重大事故等のうち「大破断LOCA時に低圧注入機能、高圧注入機能及び格納容器スプレイ注入機能が喪失する事故」等発生時は炉心熔融が起こり、可搬型ホース敷設及び可搬型大型送水ポンプ車準備における線量が高くなり、作業員の被ばくが懸念される。これらの作業における対応手順、所要時間、原子炉格納容器からの漏えい率及びアニユラス空気浄化設備等から被ばく評価した結果、作業員の被ばく線量は100mSvを下回る。 (添付資料 1.13.4)</p> <p>(11) 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給</p> <p>重大事故等の発生時において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、代替給水ピットから燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 全交流動力電源喪失若しくは原子炉補機冷却機能喪失時に1次冷却材喪失事象が同時に発生し1次冷却材圧力が蓄圧タンク動作圧力まで急激に低下した場 	<p>設備の相違（差異理由㉓）</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯3/4号炉は、復水ピットから燃料取替用水ピットへ補給を行うことから、系統を接続するためのディスタンスピースの取替え作業について配慮すべき事項を記載している。また、作業性等については「添付資料 1.13.7」に整理している。 泊3号炉は、可搬型大型送水ポンプ車により直接、燃料取替用水ピットへ補給するため、可搬型大型送水ポンプ車の準備作業について配慮すべき事項を記載している。また、海水取水時の異物の吸い込み防止策について「添付資料 1.13.5」に整理している。 <p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯3/4号炉は、有効性評価「格納容器過圧破損」において、燃料取替用水ピット枯渇前に恒設代替低圧注水ポンプから可搬式代替低圧注水ポンプに切替える手段としていることから、技術的能力 1.6 まとめ資料に作業員の被ばく評価について記載。 泊3号炉は、燃料取替用水ピット枯渇前に海水を補給することとしており、技術的能力 1.13 に記載している。 川内1/2号炉は、可搬型の設備により代替水源から取水し復水タンクを経由して燃料取替用水タンクへ補給する手順であることから、技術的能力 1.13 まとめ資料に作業員の被ばく評価について記載している。泊3号炉は、川内1/2号炉と記載する審査項目に相違なし。 <p>設備の相違（差異理由㉔）</p>	<p>設備の相違（差異理由㉓）</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯3/4号炉は、復水ピットから燃料取替用水ピットへ補給を行うことから、系統を接続するためのディスタンスピースの取替え作業について配慮すべき事項を記載している。また、作業性等については「添付資料 1.13.7」に整理している。 泊3号炉は、可搬型大型送水ポンプ車により直接、燃料取替用水ピットへ補給するため、可搬型大型送水ポンプ車の準備作業について配慮すべき事項を記載している。また、海水取水時の異物の吸い込み防止策について「添付資料 1.13.5」に整理している。 <p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 大飯3/4号炉は、有効性評価「格納容器過圧破損」において、燃料取替用水ピット枯渇前に恒設代替低圧注水ポンプから可搬式代替低圧注水ポンプに切替える手段としていることから、技術的能力 1.6 まとめ資料に作業員の被ばく評価について記載。 泊3号炉は、燃料取替用水ピット枯渇前に海水を補給することとしており、技術的能力 1.13 に記載している。 川内1/2号炉は、可搬型の設備により代替水源から取水し復水タンクを経由して燃料取替用水タンクへ補給する手順であることから、技術的能力 1.13 まとめ資料に作業員の被ばく評価について記載している。泊3号炉は、川内1/2号炉と記載する審査項目に相違なし。 <p>設備の相違（差異理由㉔）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
	<p>合若しくは補助給水機能が喪失した場合、又は炉心が損傷した場合において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要であることを確認した場合に、海水取水箇所へのアクセスに時間を要すると判断した場合又は原水槽が使用できない場合で、かつ代替給水ピットの水位が確保され、使用できることを確認した場合。</p> <ul style="list-style-type: none"> 全交流動力電源喪失若しくは原子炉補機冷却機能喪失時に1次冷却材喪失事象が同時に発生していない場合若しくは1次冷却材喪失事象が同時に発生しても1次冷却材圧力が蓄圧タンク動作圧力まで急激に低下しない場合、又は炉心が損傷していない場合において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要であることを確認した場合に、原水槽近傍へのアクセスに時間を要すると判断した場合又は海水の取水ができない場合で、かつ代替給水ピットの水位が確保され、使用できることを確認した場合。 格納容器スプレイ再循環運転ができない場合に、原水槽近傍へのアクセスに時間を要すると判断した場合又は海水の取水ができない場合で、かつ代替給水ピットの水位が確保され、使用できることを確認した場合。 <p>b. 操作手順 1.13.2.2(12) b. と同様。</p> <p>(12) 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給 重大事故等の発生時において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要な場合、原水槽から燃料取替用水ピットへ補給する手順を整備する。 なお、原水槽への補給は2次系純水タンク又はろ過水タンクから移送することにより行う。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 全交流動力電源喪失若しくは原子炉補機冷却機能喪失時に1次冷却材喪失事象が同時に発生し1次冷却材圧力が蓄圧タンク動作圧力まで急激に低下した場合若しくは補助給水機能が喪失した場合、又は炉心が損傷した場合において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要であることを確認した場合に、海水の取水ができず、かつ原水槽の水位が確保され、使用できることを確認した場合。 全交流動力電源喪失若しくは原子炉補機冷却機能喪失時に1次冷却材喪失事象が同時に発生していない場合若しくは1次冷却材喪失事象が同時に発生して 		<p>設備の相違（差異理由⑥）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>(9) その他の手順項目にて考慮する手順</p> <p>空冷式非常用発電装置の代替電源に関する手順は「1.14 電源の確保に関する手順等」のうち、1.14.2.1(i)「空冷式非常用発電装置による代替電源（交流）からの給電」にて整備する。また、空冷式非常用発電装置への燃料補給の手順は「1.14 電源の確保に関する手順等」のうち、1.14.2.4(1)「空冷式非常用発電装置等への燃料（重油）補給」にて整備する。</p> <p>電源車（可搬式代替低圧注水ポンプ用）への燃料補給の手順は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.4(1)「電源車（可搬式代替低圧注水ポンプ用）、大容量ポンプへの燃料補給」にて整備する。</p> <p>送水車への燃料補給の手順は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.4(2)「送水車への燃料補給」にて整備する。</p> <p>操作の判断及び確認に係る計装設備に関する手順は「1.15 事故時の計装に関する手順等」のうち、1.15.2「重大事故等時の手順等」にて整備する。</p> <p>(10) 優先順位</p> <p>重大事故等の発生において、格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給手段として、以上の手段を用いて、重大事故等の収束に必要な十分な量の水源の確保を図る。</p> <p>燃料取替用水ピットの枯渇又は破損が発生し水源として使用不可能な場合については、早期に燃料取替用水ピットの代替水源として使用可能であることから、燃料取替用水ピットからNo.2淡水タンクへの水源切替を優先するが、構内で火災が発生している場合において消火設備は、重大事故等時の対応よりも消火活動に優先して使用する。次に燃料取替用水ピットから復水ピットへの水源切替を実施する。</p>	<p>も1次冷却材圧力が蓄圧タンク動作圧力まで急激に低下しない場合、又は炉心が損傷していない場合において、格納容器スプレイ中に燃料取替用水ピットの水位が低下し、補給が必要であることを確認した場合に、原水槽の水位が確保され、使用できることを確認した場合。</p> <p>・格納容器スプレイ再循環運転ができない場合に、原水槽の水位が確保され、使用できることを確認した場合。</p> <p>b. 操作手順</p> <p>1.13.2.2(11)b.と同様。</p> <p>(13) その他の手順項目にて考慮する手順</p> <p>代替非常用発電機の代替電源に関する手順は、「1.14 電源の確保に関する手順等」のうち、1.14.2.1(1)「代替非常用発電機による代替電源（交流）からの給電」にて整備する。また、代替非常用発電機への燃料補給の手順は、「1.14 電源の確保に関する手順等」のうち、1.14.2.4「代替非常用発電機等への燃料補給の手順等」にて整備する。</p> <p>操作の判断及び確認に係る計装設備に関する手順は、「1.15 事故時の計装に関する手順等」のうち、1.15.2「重大事故等時の手順等」にて整備する。</p> <p>(14) 優先順位</p> <p>重大事故等の発生において、格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給手段として、以上の手段を用いて、重大事故等の収束に必要な十分な量の水源の確保を図る。</p> <p>燃料取替用水ピットの枯渇、破損等が発生し水源として使用できない場合については、燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替を実施する。次に補助給水ピットの破損等により補助給水ピットへの水源切替が不可能な場合は、燃料取替用水ピットからろ過タンクへ水源切替を実施する。ただし、重大事故等対処に悪影響を与える火災が発生していないことを確認して使用する。</p>		<p>記載方針の相違（差異理由⑦）</p> <p>記載方針の相違（差異理由⑧）</p> <p>記載表現の相違</p> <p>運用の相違（差異理由④）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>なお、復水ピットを水源として使用すると判断した場合は、復水ピットへの補給準備を並行して実施する。</p> <p>燃料取替用水ピットが水源として使用可能な場合については燃料取替用水ピットへの補給を実施し、ほう酸水であり、早期に燃料取替用水ピットの代替水源として使用可能であることから、1次系純水タンク及びほう酸タンクを優先して使用する。次にほう酸タンクの破損等によりほう酸補給系が使用不可能で1次系純水タンクが使用可能である場合は、1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給を実施する。1次系純水タンクが使用不可能であれば次にNo. 3淡水タンクから燃料取替用水ピットへの補給を実施する。次にNo. 2淡水タンクから燃料取替用水ピットへの補給を実施するが、構内で火災が発生している場合において消火設備は、重大事故等時の対応よりも消火活動に優先して使用する。次に復水ピットから燃料取替用水ピットへの補給を実施する。</p> <p>なお、復水ピットの水を燃料取替用水ピットへ供給すると判断した場合は、復水ピットへの補給準備を並行して実施する。</p>	<p>なお、燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替を実施する場合は、補助給水ピットへの補給準備を並行して実施する。</p> <p>海、代替給水ピット又は原水槽への水源切替は、準備に時間を要することから、補助給水ピットへの水源切替が不可能な場合に準備を開始し、準備が整った時点で他の水源切替の手段がなければ、海、代替給水ピット又は原水槽へ水源切替を実施する。水源の切替による注水の中断が発生しない海水を優先して使用し、海水取水箇所へのアクセスに時間を要する場合には、準備時間の最も短い代替給水ピットを使用する。海水の取水ができない場合は、保有水量が大きい原水槽を使用する。</p> <p>燃料取替用水ピットが水源として使用可能な場合については燃料取替用水ピットへの補給を実施し、ほう酸水であり、早期に燃料取替用水ピットの代替水源として使用可能であることから、1次系純水タンク及びほう酸タンクを優先して使用する。次にほう酸タンク等の破損等によりほう酸補給系が使用不可能で1次系純水タンクが使用可能である場合は、1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給を実施する。次に1次系純水タンクが使用不可能であれば、2次系純水タンクから使用済燃料ピットを経由させて燃料取替用水ピットへ補給する。次にろ過水タンクを水源とする消火設備による補給を実施する。ただし、重大事故等対処に悪影響を与える火災が発生していないことを確認して使用する。</p> <p>炉心損傷のおそれがある場合又は炉心が損傷した場合は、運転員及び災害対策要員の被ばく低減、作業時間の短縮等の観点から、淡水使用の可否を判断するための状況確認等を実施せずに最優先に海水を使用する。</p> <p>海水を用いた燃料取替用水ピットへの補給は、準備に時間を要することから、燃料取替用水ピットへの補給が必要であると判断した場合に準備を開始する。海水取水箇所へのアクセスに時間を要する場合は、準備時間が最も短い代替給水ピットを優先して使用する。海水の取水ができない場合は、保有水量が大きい原水槽を使用する。</p> <p>炉心損傷防止が図れる場合において、燃料取替用水ピットへの補給に使用する可搬型大型送水ポンプ車は、有効性評価における必要注水流量を十分上回る送水能力を有しているため、燃料取替用水ピットに十分な水量を確保することで淡水から海水に水源を切替えるための時間を確保</p>	<p>設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊 3号炉の可搬型大型送水ポンプ車は複数の水源を選択できることから、可搬型大型送水ポンプ車を使用する場合の水源の優先順位を記載。 <p>記載表現の相違</p> <p>設備の相違（差異理由⑥）</p> <p>運用の相違（差異理由⑥）</p> <p>設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊 3号炉の代替給水ピットは、高台（T.P.約 31m）に設置していることから、海水取水箇所（T.P.約 10m）へのアクセスに時間を要する場合に代替給水ピットを優先して使用する。 <p>運用の相違（差異理由⑥）</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大阪発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p>これらのタンク等の水量は有限であるが、当初選択した水源からの供給準備が完了後、引き続き次の水源からの供給準備を開始することで、水源が枯渇しないように、最終的には海水から取水することで水の供給が中断することなく、重大事故等の収束に必要な十分な量の水を確保する。</p> <p>また、淡水を燃料取替用水ピットへ補給すること及び可搬式代替低圧注水ポンプによる海水注水により、継続的な格納容器スプレィ及び代替格納容器スプレィを成立させるため、燃料取替用水ピットの保有水量を1,860m³以上に管理する。</p> <p>以上の格納容器スプレィ時に使用する水源に係る手順のフローチャートを第1.13.32図に示す。</p>	<p>することが可能であることから、淡水を優先して使用する。</p> <p>なお、淡水を補給中に事象が進展し炉心損傷に至った場合においても、淡水補給開始時点から海を水源とするための準備を開始していること、並びに淡水補給により燃料取替用水ピットに十分な水量を確保することで淡水から海水に水源を切替えるための時間を確保することが可能である。</p> <p>原水槽から燃料取替用水ピットへの補給は、準備に時間を要することから、燃料取替用水ピットへの補給が必要であると判断した場合に準備を開始する。保有水量が大きい原水槽を優先して使用するが、原水槽近傍へのアクセスに時間を要する場合は、準備時間が最も短い代替給水ピットを優先して使用する。すべての淡水源が使用できない場合には海水を用いる。</p> <p>原水槽の水量は有限であるが、当初選択した水源からの送水準備が完了後、引き続き次の水源からの送水準備を開始することで、水源が枯渇しないように、最終的には海から取水することで水の供給が中断することなく、重大事故等の収束に必要な十分な量の水を確保する。</p> <p>原水槽への補給は、2次系純水タンク又はろ過水タンクから移送することにより行う。ただし、ろ過水タンクは、重大事故等対処に悪影響を与える火災の発生がない場合に使用する。</p> <p>なお、海水を使用する際の取水箇所及び敷設ルートは、複数設定したルートのうち、現場の状況を確認し、アクセス性の良いルートを優先する。</p> <p>また、淡水又は海水を燃料取替用水ピットへ補給すること及び可搬型大型送水ポンプ車による淡水又は海水の注水により、継続的な格納容器スプレィ及び代替格納容器スプレィを成立させるため、燃料取替用水ピットの保有水量を1700m³以上に管理する。</p> <p>以上の格納容器スプレィ時に使用する水源に係る手順のフローチャートを第1.13.43図に示す。 (添付資料 1.13.27)</p>	<p>設備の相違 (差異理由⑥)</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊 3号炉の代替給水ピットは、高台 (T.P.約 31m) に設置していることから、原水槽 (T.P.約 10m) へのアクセスに時間を要する場合に代替給水ピットを優先して使用する。 <p>運用の相違 (差異理由⑥)</p> <p>設備の相違 (差異理由⑥)</p> <p>記載表現の相違</p> <p>設備の相違 (差異理由⑥)</p> <p>設備の相違 (差異理由⑥)</p> <p>設備の相違 (差異理由⑦)</p> <p>記載表現の相違</p> <p>設備の相違 (差異理由⑥)</p> <p>設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊 3号炉の可搬型大型送水ポンプ車は複数の水源を選択できることから、可搬型大型送水ポンプ車を使用する場合の水源選択に係る方針を当該添付資料に整理している。 	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>1.13.2.4 格納容器再循環サンプを水源とした再循環運転時に係る手順等</p> <p>(1) 再循環運転</p> <p>a. 高圧注入ポンプによる高圧再循環運転</p> <p>重大事故等の発生により、再循環運転中に非常用炉心冷却設備である余熱除去ポンプの故障等により格納容器再循環サンプ水を原子炉へ注水する機能が喪失した場合に、高圧注入ポンプにより格納容器再循環サンプ水を原子炉へ注水する手順は「1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.4.2.1(1) c. (a)「高圧注入ポンプによる高圧再循環運転」にて整備する。</p> <p>(2) 代替再循環運転</p> <p>a. A格納容器スプレイポンプ（RHRS-CSS連絡ライン使用）による代替再循環運転</p> <p>重大事故等の発生により、再循環運転中に非常用炉心冷却設備である余熱除去ポンプ又は余熱除去冷却器の故障等により格納容器再循環サンプ水を原子炉へ注水する機能が喪失した場合に、A格納容器スプレイポンプRHRS-CSS連絡ライン使用）及びA格納容器スプレイ冷却器により格納容器再循環サンプ水を原子炉へ注水する手順は「1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.4.2.1(1)d. (a)「A格納容器スプレイポンプ（RHRS-CSS連絡ライン使用）による代替再循環運転」にて整備する。</p> <p>b. B高圧注入ポンプ（海水冷却）、大容量ポンプによる高圧代替再循環運転</p> <p>全交流動力電源喪失事象と1次冷却材喪失事象が同時に発生し、原子炉冷却機能が喪失した場合に、B高圧注入ポンプ（海水冷却）による高圧代替再循環運転により原子炉を冷却する手順は「1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.4.2.1(2) b. (a) i. 「B高圧注入ポンプ（海水冷却）による高圧代替再循環運転」にて整備する。</p>	<p>1.13.2.4 格納容器再循環サンプを水源とした再循環運転時に係る手順等</p> <p>(1) 代替再循環運転</p> <p>a. B-格納容器スプレイポンプ（RHRS-CSS連絡ライン使用）による代替再循環運転</p> <p>重大事故等の発生により、再循環運転中に非常用炉心冷却設備である余熱除去ポンプ又は余熱除去冷却器の故障等により格納容器再循環サンプ水を原子炉へ注水する機能が喪失した場合に、B-格納容器スプレイポンプ（RHRS-CSS連絡ライン使用）、B-格納容器スプレイ冷却器により格納容器再循環サンプ水を原子炉へ注水する手順は「1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.4.2.1(1) d. (a)「B-格納容器スプレイポンプ（RHRS-CSS連絡ライン使用）による代替再循環運転」にて整備する。</p> <p>b. A-高圧注入ポンプ（海水冷却）及び可搬型大型送水ポンプ車による高圧代替再循環運転</p> <p>全交流動力電源喪失と1次冷却材喪失事象が同時に発生し、原子炉冷却機能が喪失した場合に、A-高圧注入ポンプ（海水冷却）による高圧代替再循環運転により原子炉を冷却する手順は「1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.4.2.1(2) b. (a) i. 「A-高圧注入ポンプ（海水冷却）による高圧代替再循環運転」にて整備する。</p> <p>可搬型大型送水ポンプ車による冷却水通水操作は「1.5 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための手順等」のうち、1.5.2.1(5)a.「可搬型大型送水ポンプ車によるA-高圧注入ポンプ（海水冷却）への補機冷却水（海水）通水」にて整備する。</p>		<p>記載方針の相違（差異理由②）</p> <p>記載表現の相違</p> <p>記載方針の相違</p> <p>・泊3号炉は、高圧代替再循環運転と可搬型大型送水ポンプ車による補機冷却水通水のそれぞれの手順を本手順から直接リンクできる記載とする。それぞれの手順の整備先に相違なし。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>c. A余熱除去ポンプ（空調用冷水）による低圧代替再循環運転</p> <p>1次冷却材喪失時における再循環運転時に原子炉補機冷却機能が喪失した場合に、A余熱除去ポンプ（空調用冷水）による低圧代替再循環運転により原子炉を冷却する手順は「1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.4.2.1(2) b. (b) i. 「A余熱除去ポンプ（空調用冷水）による低圧代替再循環運転」にて整備する。</p> <p>(3) その他の手順項目にて考慮する手順</p> <p>空冷式非常用発電装置の代替電源に関する手順は「1.14 電源の確保に関する手順等」のうち、1.14.2.1(i)「空冷式非常用発電装置による代替電源（交流）からの給電」にて整備する。また、空冷式非常用発電装置への燃料補給の手順は「1.14 電源の確保に関する手順等」のうち、1.14.2.4(1)「空冷式非常用発電装置等への燃料（重油）補給」にて整備する。</p> <p>大容量ポンプへの燃料補給の手順は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.4(1)「電源車（可搬式代替低圧注水ポンプ用）、大容量ポンプへの燃料補給」にて整備する。</p> <p>操作の判断及び確認に係る計装設備に関する手順は「1.15 事故時の計装に関する手順等」のうち、1.15.2「重大事故等時の手順等」にて整備する。</p>	<p>(2) その他の手順項目にて考慮する手順</p> <p>代替非常用発電機の代替電源に関する手順は、「1.14 電源の確保に関する手順等」のうち、1.14.2.1(1)「代替非常用発電機による代替電源（交流）からの給電」にて整備する。また、代替非常用発電機への燃料補給の手順は、「1.14 電源の確保に関する手順等」のうち、1.14.2.4「代替非常用発電機等への燃料補給の手順等」にて整備する。</p> <p>操作の判断及び確認に係る計装設備に関する手順は、「1.15 事故時の計装に関する手順等」のうち、1.15.2「重大事故等時の手順等」にて整備する。</p>		<p>設備の相違（差異理由③）</p> <p>記載方針の相違（差異理由⑦）</p> <p>記載方針の相違（差異理由③）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>1.13.2.5 使用済燃料ピットへの水の供給時に係る手順等</p> <p>(1) No. 3淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、No. 3淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(2)「No. 3淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水」にて整備する。</p> <p>(2) No. 2淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、No. 2淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(3)「No. 2淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水（屋内消火栓）」及び1.11.2.1(4)「No. 2淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水（屋外消火栓）」にて整備する。</p> <p>(3) ポンプ車によるNo. 3淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、ポンプ車によるNo. 3淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(5)「ポンプ車によるNo. 3淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水」にて整備する。</p> <p>(4) ポンプ車によるNo. 2淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、ポンプ車によるNo. 2淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(6)「ポンプ車によるNo. 2淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水」にて整備する。</p>	<p>1.13.2.5 使用済燃料ピットへの水の供給時に係る手順等</p> <p>(1) 2次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、2次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(2)「2次系補給水ポンプによる使用済燃料ピットへの注水」にて整備する。</p> <p>【比較表p 1.13-87にて比較】</p> <p>(2) 1次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、1次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(3)「1次系補給水ポンプによる使用済燃料ピットへの注水」にて整備する。</p> <p>(3) ろ過水タンクから使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、ろ過水タンクから使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(4)「電動機駆動消火ポンプ又はディーゼル駆動消火ポンプによる使用済燃料ピットへの注水」にて整備する。</p> <p>(4) 代替給水ピットから使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、代替給水ピットから使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(5)「代替給水ピットを水源とした可搬型大型送水ポンプ車による使用済燃料ピットへの注水」にて整備する。</p> <p>(5) 原水槽から使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、原水槽から使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(6)「原水槽を水源とした可搬型大型送水ポンプ車による使用済燃料ピットへの注水」にて整備する。</p>		<p>設備の相違（差異理由⑦）</p> <p>運用の相違（差異理由⑤）</p> <p>設備の相違（差異理由⑧）</p> <p>設備の相違（差異理由⑨）</p> <p>設備の相違（差異理由⑩）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>(5) 1次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、1次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(7)「1次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水」にて整備する。</p> <p>(6) 海水から使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、海水から使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(8)「海水から使用済燃料ピットへの注水」にて整備する。</p> <p>(7) その他の手順項目にて考慮する手順 送水車への燃料補給の手順は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.4(2)「送水車への燃料補給」にて整備する。 操作の判断及び確認に係る計装設備に関する手順は「1.15 事故時の計装に関する手順等」のうち、1.15.2「重大事故等時の手順等」にて整備する。</p>	<p>【比較のため再掲（比較表 p.1.13-86 より）】</p> <p>(2) 1次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、1次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(3)「1次系補給水ポンプによる使用済燃料ピットへの注水」にて整備する。</p> <p>(6) 海水を用いた使用済燃料ピットへの注水 使用済燃料ピットへの水の供給が必要な場合に、海水を用いた使用済燃料ピットへの注水の手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.1(7)「海水を用いた可搬型大型送水ポンプ車による使用済燃料ピットへの注水」にて整備する。</p> <p>(7) その他の手順項目にて考慮する手順 操作の判断及び確認に係る計装設備に関する手順は、「1.15 事故時の計装に関する手順等」のうち、1.15.2「重大事故等時の手順等」にて整備する。</p>		<p>運用の相違（差異理由⑤）</p> <p>記載表現の相違 ・1次系純水タンクを水源とした1純系補給水ポンプによる使用済燃料ピットへの注水手段であることに相違なし。</p> <p>記載表現の相違 ・海を水源とした可搬型大型送水ポンプ車（大飯3/4号炉は「送水車」）による使用済燃料ピットへの注水手段であることに相違なし。</p> <p>記載方針の相違（差異理由③）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>1.13.2.6 使用済燃料ピットからの大量の水の漏えい発生時の使用済燃料ピット又は原子炉周辺建屋（貯蔵槽内燃料体等）へのスプレー及び放水に係る手順等</p> <p>(1) 送水車による使用済燃料ピット又は原子炉周辺建屋（貯蔵槽内燃料体等）へのスプレー</p> <p>使用済燃料ピットから大量の水の漏えいが発生した場合に、送水車及びスプレーヘッドにより海水を使用済燃料ピットへスプレーする手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.2(1)「送水車による使用済燃料ピットへのスプレー」にて整備する。また、貯蔵槽内燃料体等の著しい損傷のおそれがある場合に、送水車及びスプレーヘッドにより海水を原子炉周辺建屋（貯蔵槽内燃料体等）に放水する手順は「1.12 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための手順等」のうち、1.12.2.2(1) a.「送水車及びスプレーヘッドによる大気への拡散抑制」にて整備する。</p>	<p>1.13.2.6 使用済燃料ピットからの大量の水の漏えい発生時の使用済燃料ピットへのスプレー及び燃料取扱棟（貯蔵槽内燃料体等）への放水に係る手順等</p> <p>(1) 海水を用いた可搬型大型送水ポンプ車及び可搬型スプレーノズルによる使用済燃料ピットへのスプレー 重大事故等の発生により、使用済燃料ピットからの大量の水の漏えいが発生した場合に、使用済燃料ピット水位が使用済燃料ピット出口配管下端以下で、かつ水位低下が継続する場合、可搬型大型送水ポンプ車及び可搬型スプレーノズルを使用し、海水を使用済燃料ピットへスプレーを行う手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.2(1)「海水を用いた可搬型大型送水ポンプ車及び可搬型スプレーノズルによる使用済燃料ピットへのスプレー」にて整備する。</p> <p>(2) 代替給水ピットを水源とした可搬型大型送水ポンプ車及び可搬型スプレーノズルによる使用済燃料ピットへのスプレー 重大事故等の発生により、使用済燃料ピットからの大量の水の漏えいが発生した場合に、使用済燃料ピット水位が使用済燃料ピット出口配管下端以下で、かつ水位低下が継続する場合、代替給水ピット、可搬型大型送水ポンプ車及び可搬型スプレーノズルを使用し、使用済燃料ピットへスプレーを行う手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.2(2)「代替給水ピットを水源とした可搬型大型送水ポンプ車及び可搬型スプレーノズルによる使用済燃料ピットへのスプレー」にて整備する。</p> <p>(3) 原水槽を水源とした可搬型大型送水ポンプ車及び可搬型スプレーノズルによる使用済燃料ピットへのスプレー 重大事故等の発生により、使用済燃料ピットからの大量の水の漏えいが発生した場合に、使用済燃料ピット水位が使用済燃料ピット出口配管下端以下で、かつ水位低下が継続する場合、原水槽、可搬型大型送水ポンプ車及び可搬型スプレーノズルを使用し、使用済燃料ピットへスプレーを行う手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.2(3)「原水槽を水源とした可搬型大型送水ポンプ車及び可搬型スプレーノズルによる使用済燃料ピットへのスプレー」にて整備する。</p>		<p>設備の相違（差異理由①）</p> <p>記載表現の相違 設備の相違（差異理由①）</p> <p>記載方針の相違 ・泊3号炉は、技術的能力 1.11 と記載を統一 設備の相違（差異理由①）</p> <p>設備の相違（差異理由①）</p> <p>設備の相違（差異理由①）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大阪発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>(2) 大容量ポンプ（放水砲用）及び放水砲による原子炉周辺建屋（貯蔵槽内燃料体等）への放水 使用済燃料ピットからの大量の水の漏えい等が発生した場合において、大容量ポンプ（放水砲用）及び放水砲により海水を原子炉周辺建屋（貯蔵槽内燃料体等）へ放水を行う手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.2(2)「大容量ポンプ（放水砲用）及び放水砲による原子炉周辺建屋（貯蔵槽内燃料体等）への放水」にて整備する。また、貯蔵槽内燃料体等が著しい損傷に至るおそれがある場合に、大容量ポンプ（放水砲用）及び放水砲により原子炉周辺建屋（貯蔵槽内燃料体等）へ海水を放水する手順は「1.12 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための手順等」のうち、1.12.2.2(1) b. 「大容量ポンプ（放水砲用）及び放水砲による大気への拡散抑制」にて整備する。</p> <p>(3) その他の手順項目にて考慮する手順 送水車への燃料補給の手順は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.4(2)「送水車への燃料補給」にて整備する。 大容量ポンプ（放水砲用）への燃料補給の手順は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.4(1)「電源車（可搬式代替低圧注水ポンプ用）、大容量ポンプへの燃料補給」にて整備する。 操作の判断及び確認に係る計装設備に関する手順は「1.15 事故時の計装に関する手順等」のうち、1.15.2「重大事故等時の手順等」にて整備する。</p>	<p>(4) 可搬型大容量海水送水ポンプ車及び放水砲による燃料取扱棟（貯蔵槽内燃料体等）への放水 重大事故等の発生により、使用済燃料ピット水位が使用済燃料ピット出口配管下端以下で、かつ水位低下が継続する場合には、燃料取扱棟の損壊又は使用済燃料ピットエリアモニタの指示値上昇により燃料取扱棟に近づけない場合、可搬型大容量海水送水ポンプ車及び放水砲により海水を燃料取扱棟（貯蔵槽内燃料体等）へ放水する手順は「1.12 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための手順等」のうち、1.12.2.2(1) d. 「可搬型大容量海水送水ポンプ車及び放水砲による大気への拡散抑制」にて整備する。</p> <p>(5) その他の手順項目にて考慮する手順 可搬型大容量海水送水ポンプ車への燃料補給に関する手順は、「1.12 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための手順等」のうち、1.12.2.4「可搬型大容量海水送水ポンプ車への燃料補給の手順等」にて整備する。 操作の判断及び確認に係る計装設備に関する手順は、「1.15 事故時の計装に関する手順等」のうち、1.15.2「重大事故等時の手順等」にて整備する。</p>		<p>差異理由</p> <p>記載表現の相違 記載方針の相違 ・泊3号炉は、技術的能力1.12と記載を統一 記載方針の相違 ・泊3号炉は、「1.11 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等」のうち、1.11.2.2(4)「可搬型大容量海水送水ポンプ車及び放水砲による燃料取扱棟（貯蔵槽内燃料体等）への放水」手順について、操作手順が技術的能力1.12「1.12 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための手順等」のうち、1.12.2.2(1) d. 「可搬型大容量海水送水ポンプ車及び放水砲による大気への拡散抑制」と同様であるため、代表して、技術的能力1.12を記載している。</p> <p>記載方針の相違（差異理由③）</p> <p>記載表現の相違 記載方針の相違（差異理由③）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>1.13.2.7 炉心の著しい損傷及び格納容器の破損時の格納容器及びアニュラス部への放水に係る手順等</p> <p>(1) 大容量ポンプ（放水砲用）及び放水砲による格納容器及びアニュラス部への放水 重大事故等の発生により、大容量ポンプ（放水砲用）及び放水砲により海水を格納容器及びアニュラス部へ放水を行う手順は「1.12 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための手順等」のうち、1.12.2.1(1)a.「大容量ポンプ（放水砲用）及び放水砲による大気への拡散抑制」にて整備する。</p> <p>(2) その他の手順項目にて考慮する手順 大容量ポンプ（放水砲用）への燃料補給の手順は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.4(1)「電源車（可搬式代替低圧注水ポンプ用）、大容量ポンプへの燃料補給」にて整備する。 操作の判断及び確認に係る計装設備に関する手順は「1.15 事故時の計装に関する手順等」のうち、1.15.2「重大事故等時の手順等」にて整備する。</p>	<p>1.13.2.7 炉心の著しい損傷及び原子炉格納容器の破損時の原子炉格納容器及びアニュラス部への放水に係る手順等</p> <p>(1) 可搬型大容量海水送水ポンプ車及び放水砲による原子炉格納容器及びアニュラス部への放水 重大事故等の発生により、可搬型大容量海水送水ポンプ車及び放水砲により海水を原子炉格納容器及びアニュラス部へ放水する手順は「1.12 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための手順等」のうち、1.12.2.1(1)a.「可搬型大容量海水送水ポンプ車及び放水砲による大気への拡散抑制」にて整備する。</p> <p>(2) その他の手順項目にて考慮する手順 可搬型大容量海水送水ポンプ車への燃料補給に関する手順は、「1.12 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための手順等」のうち、1.12.2.4「可搬型大容量海水送水ポンプ車への燃料補給の手順等」にて整備する。 操作の判断及び確認に係る計装設備に関する手順は、「1.15 事故時の計装に関する手順等」のうち、1.15.2「重大事故等時の手順等」にて整備する。</p>		<p>記載表現の相違</p> <p>記載表現の相違 記載方針の相違（差異理由③）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大阪発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>【比較のため技術的能力1.6より転記】</p> <p>1.6.2.4 燃料の補給手順等</p> <p>電源車（可搬式代替低圧注水ポンプ用）、大容量ポンプ、送水車を運転する場合には、燃料補給が必要となる。</p> <p>重大事故等対処設備である燃料油貯蔵タンク又は重油タンクからタンクローリーへ給油し、電源車（可搬式代替低圧注水ポンプ用）、大容量ポンプへ補給する手順を整備する。</p> <p>また、軽油ドラム缶から送水車に補給する手順を整備する。</p> <p style="text-align: right;">(添付資料1.6.8)</p> <p>(2) 送水車への燃料補給</p> <p>軽油ドラム缶から送水車へ補給する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>送水車を運転した場合に、燃料が規定油量以上にあることを確認した上で運転開始後、定格負荷運転時における燃料補給作業着手時間の目安※⁹に達した場合、</p>	<p>1.13.2.8 可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給の手順等</p> <p>可搬型大型送水ポンプ車を運転する場合には、燃料補給が必要となる。(燃料は軽油)</p> <p>重大事故等対処設備であるディーゼル発電機燃料油貯油槽から可搬型タンクローリーへ給油し、可搬型タンクローリーにより可搬型大型送水ポンプ車へ燃料補給する手順を整備する。</p> <p style="text-align: right;">(添付資料1.13.26)</p> <p>(1) 可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給</p> <p>ディーゼル発電機燃料油貯油槽から可搬型タンクローリーにより、可搬型大型送水ポンプ車に燃料補給する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>可搬型大型送水ポンプ車の運転が必要と判断した場合、</p>		<p>設備の相違（差異理由⑤, ⑦, ⑬） 記載方針の相違（差異理由⑦）</p> <p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪3/4号炉の添付資料1.6.8は、燃料補給における作業の成立性を示す資料であるが、泊3号炉は、後述の「c. 操作の成立性」で当該資料の呼び込みを記載。 ・泊3号炉の「添付1.13.26」については、設備の相違（差異理由⑩）を参照。 <p>手順名称・記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備は異なるが可搬型の送水ポンプ車への燃料補給手順であることに相違なし。 <p>設備の相違（差異理由⑬） 記載表現の相違</p> <p>手順着手の判断基準の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪3/4号炉は、燃料補給が必要となる設備の燃料枯渇時間及び燃料補給の準備に要する作業時間を考慮し、その設備の燃料が枯渇する前に燃料補給を開始できるよう、燃料補給作業着手時間を設定し、着手時間となれば準備を開始する手順としている。 ・泊3号炉では、燃料補給が必要となるすべての設備に係る燃料補給準備について、その設備の運転が必要と判断した場合に準備を開始する手順としている。 ・手順着手の判断基準は異なるが、燃料の枯渇する前に補給する手順であることに相違なし。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大阪発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p>【比較のため技術的能力 1.6 より転記】</p> <p>※ 6: 送水車の燃料補給作業着手時間及び給油間隔の目安時間は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> 送水車本体：送水車起動を判断すれば燃料補給準備を開始する（その後約3時間ごとに補給。） 水中ポンプ用発電機：送水車起動を判断すれば燃料補給準備を開始する（その後約3時間ごとに補給。） <p>b. 操作手順</p> <p>送水車（送水車本体及び水中ポンプ用発電機）への燃料補給の手順は以下のとおり。また、タイムチャートを第1.6.16図に、アクセスルートを第1.6.17図に示す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 発電所対策本部長は、手順着手の判断基準に基づき緊急安全対策要員に送水車（送水車本体及び水中ポンプ用発電機）への燃料補給を指示する。 緊急安全対策要員は、現場で送水車（送水車本体及び水中ポンプ用発電機）へ燃料補給の準備を行う。 	<p>【再掲 (1.13.2.8 (1) b.⑮より)】</p> <p>※ 2 定格負荷運転時の燃料補給作業着手時間及び燃料補給間隔の目安は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> 可搬型大型送水ポンプ車：運転開始後 4 時間（その後約 4 時間ごとに補給） <p>b. 操作手順</p> <p>可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給の手順の概要は以下のとおり。また、概略系統を第 1.13.44 図に、タイムチャートを第 1.13.45 図に、アクセスルートを第 1.13.46 図に示す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 発電課長（当直）は、手順着手の判断基準に基づき、発電所対策本部長にディーゼル発電機燃料油貯油槽から可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給を依頼する。 発電所対策本部長は、事務局員にディーゼル発電機燃料油貯油槽から可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給を指示する。 事務局員は、現場で可搬型タンクローリーを保管エリアから所定の位置に移動させる。 事務局員は、現場で可搬型タンクローリー吐出口のキャップをはずし、汲み上げ用ホースを接続するとともに、切替弁を「吸込み」側に切替え、タンクの底弁を開放する。 事務局員は、現場でディーゼル発電機燃料油貯油槽の防護板及び給油口を開放する。 事務局員は、現場で汲み上げ用ホース端をディーゼル発電機燃料油貯油槽の給油口に挿入する。 事務局員は、現場で可搬型タンクローリー給油ポンプを起動し、タンクローリー吐出弁を開とし、汲み上げを開始する。 事務局員は、現場で可搬型タンクローリーの油面計でタンクが満杯となれば給油ポンプを停止し、吐出弁を閉とする。 事務局員は、現場で可搬型タンクローリーから汲み上 		<p>記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪 3/4 号炉も定格負荷運転時の燃料消費率により燃料補給を行う手順に相違なし。 <p>設備の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪 3/4 号炉は送水車用の水中ポンプには専用の発電機が必要。 泊 3 号炉の可搬型大型送水ポンプ車用水中ポンプの駆動源は可搬型大型送水ポンプ車に搭載されている発電機であり、水中ポンプ専用の発電機は不要。取水に必要な駆動源に給油する手順を整備していることに相違なし。 <p>手順名称・記載表現の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 設備は異なるが可搬型送水ポンプ車への燃料補給手順であることに相違なし。 <p>記載方針の相違</p> <ul style="list-style-type: none"> 泊 3 号炉は可搬型大型送水ポンプ車への給油の概略系統を図示している。 <p>設備の相違（差異理由⑬）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大阪発電所 3 / 4 号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p>【比較のため技術的能力 1.6 より転記】</p> <p>③ 緊急安全対策要員は、現場で車両を燃料保管場所付近に移動させ、燃料保管場所の軽油ドラム缶から車両積載の軽油ドラム缶へ給油する。</p> <p>④ 緊急安全対策要員は、現場で車両を送水車付近に移動させる。</p> <p>⑤ 緊急安全対策要員は、現場で静電気対策を実施し軽油ドラム缶から送水車（送水車本体及び水中ポンプ用発電機）へ燃料補給を行う。</p> <p>⑥ 緊急安全対策要員は、現場で油量を確認し、以降③から⑤を繰り返し燃料の補給を実施する。</p> <p>⑦ 緊急安全対策要員は、発電所対策本部長に燃料補給が完了したことを報告する。</p> <p>c. 操作の成立性 上記の対応は現場にて緊急安全対策要員2名により作業を実施し、所要時間は約100分と想定している。 送水車本体の燃料消費率は、約21～740/hであり、起動から枯渇までの時間は約5.4時間と想定しており枯渇までに燃料（軽油）補給を実施する。</p> <p>水中ポンプ用発電機の燃料消費率は、約8.50/hであり、起動から枯渇までの時間は約20時間と想定しており枯渇までに燃料（軽油）補給を実施する。</p>	<p>げ用ホースを取り外し、吐出口のキャップを取り付けるとともに、切替弁を「吐出」側に切替え、タンクの底弁を閉止する。</p> <p>⑩ 事務局員は、現場で可搬型タンクローリーを可搬型大型送水ポンプ車の近傍に移動させる。</p> <p>⑪ 事務局員は、現場で可搬型タンクローリー給油ポンプを起動し、タンクの底弁を開放するとともに出口弁を開とする。</p> <p>⑫ 事務局員は、現場で定格負荷運転時の燃料補給作業着手時間又は燃料補給間隔^{※2}を目安に給油ガンにて可搬型大型送水ポンプ車へ燃料補給を実施する。</p> <p>⑬ 事務局員は、現場で可搬型大型送水ポンプ車の燃料タンクが満杯となれば、燃料補給を停止し、給油ガンを取り外す。</p> <p>⑭ 事務局員は、発電所対策本部長に可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給が完了したことを報告する。</p> <p>⑮ 事務局員は、現場で可搬型タンクローリーの油量を確認し、定格負荷運転時の燃料補給間隔^{※2}を目安に以降③から⑬を繰り返し燃料の補給を実施する。</p> <p>※2 定格負荷運転時の燃料補給作業着手時間及び燃料補給間隔の目安は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> 可搬型大型送水ポンプ車：運転開始後4時間（その後約4時間ごとに補給） <p>c. 操作の成立性 上記の対応は、現場にて事務局員2名により作業を実施し、所要時間は約2時間と想定する。 可搬型大型送水ポンプ車の燃料消費率は、100%負荷で約0.072kL/hであり、起動から燃料の枯渇までの時間は約5.5時間と想定しており、枯渇までに燃料補給を実施する。</p>	<p>設備の相違（差異理由③）</p> <p>記載方針の相違 ・大阪 3/4 号炉は負荷に応じた送水車の燃料消費率を記載している。</p> <p>記載方針の相違 ・大阪 3/4 号炉は手順着手の判断基準に燃料補給作業着手時間及び燃料補給間隔を記載している。</p> <p>記載方針の相違 ・大阪 3/4 号炉は負荷に応じた送水車の燃料消費率を記載。 ・泊 3号炉は100%負荷時の燃料消費率を記載している。燃料が枯渇する前に給油する手順に相違なし。 記載方針の相違（差異理由⑤）</p> <p>設備の相違 ・大阪 3/4 号炉は送水車用の水中ポンプには専用の発電機が必要。 ・泊 3号炉の可搬型大型送水ポンプ車用の水中ポンプの駆動源は可搬型大型送水ポンプ車内蔵の発電機であり、水中ポンプ専用の発電機は必要なし。取水に必要な駆動源に給油する手順を整備していることに相違なし。</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大阪発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>【比較のため技術的能力1.6より転記】</p> <p>なお、重大事故等時7日間運転継続するために必要な燃料（軽油）の備蓄量として21,000以上を管理する。</p> <p>円滑に作業できるように、移動経路を確保し、可搬型照明、通信設備等を整備する。周囲温度は外気温度と同程度である。</p>	<p>なお、重大事故等時7日間運転継続するために必要な燃料の備蓄量として「1.14 電源の確保に関する手順等」に示すディーゼル発電機燃料油貯油槽4基合計で540kL以上を管理する。</p> <p>円滑に作業ができるように、移動経路を確保し、可搬型照明、通信設備等を整備する。防護板の開放を速やかに実施できるように可搬型タンクローリーに使用工具を配備する。作業環境の周囲温度は外気温度と同程度である。</p> <p style="text-align: center;">(添付資料 1.13.24)</p> <p>(2) ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給</p> <p>ディーゼル発電機燃料油貯油槽からディーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーにより可搬型大型送水ポンプ車に燃料補給する。</p> <p>a. 手順着手の判断基準</p> <p>可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給が必要な場合に、可搬型タンクローリーによるディーゼル発電機燃料油貯油槽からの燃料汲み上げができない場合。</p> <p>b. 操作手順</p> <p>ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給の手順の概要は以下のとおり。</p> <p>また、概略系統を第1.13.47図に、タイムチャートを第1.13.48図に、アクセスルートを示す。</p> <p>① 発電所対策本部長は、手順着手の判断基準に基づき、発電課長（当直）及び事務局員にディーゼル発電機燃料油貯油槽からディーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給を指示する。</p> <p>② 発電課長（当直）は、運転員にディーゼル発電機燃料油貯油槽からディーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給を指示する。</p>		<p>設備の相違（差異理由③）</p> <p>設備の相違（差異理由③）</p> <p>記載方針の相違</p> <p>・泊3号の添付資料1.13.24は燃料補給作業の成立性を示す資料であり、大阪3/4号炉の燃料補給における作業の成立性を示す添付資料1.6.8は、比較表p1-13-91の「1.6.2.4 燃料の補給手順等」冒頭部分に記載。</p> <p>設備の相違（差異理由④）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3 / 4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
	<p>③ 事務局員は、現場で可搬型タンクローリーを保管エリアから所定位置に移動させる。</p> <p>④ 事務局員は、現場でディーゼル発電機燃料油移送ポンプ出口ラインに仮設ホースを接続し、可搬型タンクローリー設置箇所まで敷設する。</p> <p>⑤ 運転員は、現場でディーゼル発電機燃料油貯油槽から可搬型タンクローリーへ燃料を汲み上げるための系統構成を実施する。</p> <p>⑥ 運転員は、現場でディーゼル発電機燃料油移送ポンプの給電準備を実施する。</p> <p>⑦ 事務局員は、現場で可搬型タンクローリーのマンホールを開放し、仮設ホース先端のドロップパイプを挿入する。</p> <p>⑧ 運転員は、現場でディーゼル発電機燃料油移送ポンプを起動し、燃料の汲み上げを開始する。</p> <p>⑨ 事務局員は、現場で可搬型タンクローリーの油面計でタンクが満杯となれば、運転員にディーゼル発電機燃料油移送ポンプの停止を依頼する。</p> <p>⑩ 運転員は、現場でディーゼル発電機燃料油移送ポンプを停止する。</p> <p>⑪ 事務局員は、現場で可搬型タンクローリーのマンホールからドロップパイプを引き抜き、マンホールを閉止する。</p> <p>⑫ 事務局員は、現場で可搬型タンクローリーを可搬型大型送水ポンプ車の近傍に移動させる。</p> <p>⑬ 事務局員は、現場で可搬型タンクローリー給油ポンプを起動し、タンクの底弁を開放するとともに出口弁を開とする。</p> <p>⑭ 事務局員は、現場で定格負荷運転時の燃料補給作業着手時間又は燃料補給間隔^{※3}を目安に給油ガンにて可搬型大型送水ポンプ車へ燃料補給を実施する。</p> <p>⑮ 事務局員は、現場で可搬型大型送水ポンプ車の燃料タンクが満杯となれば、燃料補給を停止し、給油ガンを取り外す。</p> <p>⑯ 事務局員は、発電所対策本部長に可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給が完了したことを報告する。</p> <p>⑰ 事務局員は、現場で可搬型タンクローリーの油量を確認し、定格負荷運転時の燃料補給間隔^{※3}を目安に以降⑥から⑮を繰り返し燃料の補給を実施する。</p> <p>※3 定格負荷運転時の燃料補給作業着手時間及び燃料補給間隔の目安は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可搬型大型送水ポンプ車：運転開始後4時間（その後約4時間ごとに補給） 		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
	<p>c. 操作の成立性</p> <p>上記の対応は、現場にて事務局員2名及び運転員1名により作業を実施し、所要時間は約3時間と想定する。追って可搬型大型送水ポンプ車の燃料消費率は、100%負荷で約0.072kL/hであり、起動から燃料の枯渇までの時間は約5.5時間と想定しており、枯渇までに燃料補給を実施する。</p> <p>なお、重大事故等時7日間運転継続するために必要な燃料の備蓄量として「1.14 電源の確保に関する手順等」に示すディーゼル発電機燃料油貯油槽4基合計で540kL以上を管理する。</p> <p>円滑に作業ができるように、移動経路を確保し、可搬型照明、通信設備等を整備する。作業環境の周囲温度は外気温度と同程度である。</p> <p>(添付資料 1.13.25)</p> <p>(3) 優先順位</p> <p>可搬型タンクローリーを使用した燃料補給は、操作が容易であること及び短時間での燃料補給が可能であるため優先で使用する。可搬型タンクローリーによる燃料汲み上げができない場合は、ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給を実施する。</p> <p>以上の対応手順のフローチャートを第1.13.49図に示す。</p>		<p>差異理由</p> <p>設備の相違（差異理由⑩）</p> <p>・泊3号炉は、可搬型タンクローリーへの燃料汲み上げ手順をルート毎に整備しているため、2つの手順の優先順位を整理している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水との供給手順等

大飯発電所3/4号炉

泊発電所3号炉

女川発電所2号炉

差異理由

第1.13.1表 重大事故等における対応手段と整備する手順
 (蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)のための代替手段及び復水ビットへの供給)

第1.13.1表 重大事故等における対応手段と整備する手順
 (蒸気発生器2次側による炉心冷却のための代替手段及び
 補助給水ビットへの供給)

分類	機能喪失を想定する設計基準事故対応設備	対応手段	対応設備	設備分類 ^{a)}	整備する手順書	手順の分類				
復水ビット(結果又は候補)	No. 3 減水タンクからのNo. 3 減水タンクへの水取り切替	No. 3 減水タンク	タービン駆動補助給水ポンプ	多様性評価設備	蒸気発生器2次側による炉心冷却のための水取り切替手順	炉心の著しい損傷及び格納容器破損を防止する運転手順書				
							No. 3 減水タンクへの供給	No. 3 減水タンク	タービン駆動補助給水ポンプ	多様性評価設備
復水ビットからの脱気器タンクへの水取り切替	脱気器タンク	タービン駆動補助給水ポンプ	多様性評価設備	蒸気発生器2次側による炉心冷却のための水取り切替手順	炉心の著しい損傷及び格納容器破損を防止する運転手順書					
						1次冷却水のフュードアンドブリード ^{b)} 向	高圧注入ポンプ ^{c)} 加圧設備がし弁	タービン駆動補助給水ポンプ	重大事故等	No. 2 減水タンクからの復水ビットへの供給
No. 3 減水タンクからの復水ビットへの供給	No. 3 減水タンク	燃料取扱用復水ビット	高圧注入ポンプ ^{c)} 加圧設備がし弁	多様性評価設備	No. 3 減水タンクからの復水ビットへの供給のための手順					
						復水を用いた復水ビットへの供給	送水車 軽油ドラム ^{d)}	タービン駆動補助給水ポンプ	重大事故等	No. 2 減水タンクからの復水ビットへの供給
No. 3 減水タンクからの復水ビットへの供給	No. 3 減水タンク	燃料取扱用復水ビット	高圧注入ポンプ ^{c)} 加圧設備がし弁	多様性評価設備	No. 3 減水タンクからの復水ビットへの供給のための手順					

分類	機能喪失を想定する設計基準事故対応設備	対応手段	対応設備	設備分類 ^{a)}	整備する手順書	手順の分類				
復水ビット(結果又は候補)	No. 3 減水タンクからの復水タンクへの水取り切替	No. 3 減水タンク	タービン駆動補助給水ポンプ	多様性評価設備	蒸気発生器2次側による炉心冷却のための水取り切替手順	炉心の著しい損傷及び格納容器破損を防止する運転手順書				
							No. 3 減水タンクへの供給	No. 3 減水タンク	タービン駆動補助給水ポンプ	多様性評価設備
復水を用いた復水ビットへの供給	送水車 軽油ドラム ^{d)}	タービン駆動補助給水ポンプ	重大事故等	No. 2 減水タンクからの復水ビットへの供給	No. 2 減水タンク	燃料取扱用復水ビット				
							No. 3 減水タンクからの復水ビットへの供給	No. 3 減水タンク	燃料取扱用復水ビット	高圧注入ポンプ ^{c)} 加圧設備がし弁

注1：「大飯発電所 重大事故等発生時における原子炉施設保護のための活動に関する所定」
 注2：ディーゼル発電機等により給電する。
 注3：手順1「1号炉炉心冷却タンク」高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」にて整備する。
 注4：送水車の燃料供給に使用する貯蔵用のものである。手順は「1.6 原子炉格納容器内の冷却のための手順等」にて整備する。
 注5：重大事故等対策において用いる設備の分類
 a：施設及び設備に適合する重大事故等対応設備 b：37条に適合する重大事故等対応設備 c：自主的対策として整備する重大事故等対応設備

注1：ディーゼル発電機等により給電する。
 注2：手順は「1.2 原子炉格納容器タンク」高圧時に発電用原子炉を冷却するための手段等」にて整備する。
 注3：送水車への供給は、2次減水タンク又は3次減水タンクから移送することにより行う。
 注4：可搬型大型送水ポンプの燃料供給に使用する。
 注5：ディーゼル発電機燃料供給ポンプ、タービン駆動ポンプによるディーゼル発電機燃料供給ポンプからの燃料汲み上げができない場合に使用する。
 注6：重大事故発生において用いる設備の分類
 a：施設及び設備に適合する重大事故等対応設備 b：37条に適合する重大事故等対応設備 c：自主的対策として整備する重大事故等対応設備

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉

第1.13.2表より抜粋して掲載

第1.13.2表 重大事故等における対応手段と整備する手順
 (炉心注水のための代替手段及び燃料取扱用水ビットへの供給、格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取扱用水ビットへの供給) (2/2)

分類	機能喪失を想定する設計基準事故対称設備	対応手段	対応設備	設備分類 ¹⁾	整備する手順書	手順の分類		
格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取扱用水ビットへの供給	燃料取扱用水ビットからNo.2洗水タンクの水源の確保 ²⁾	No.2洗水タンク	格納容器注水のための水源を確保する手順	a	格納容器注水のための水源を確保する手順	炉心の著しい損傷が発生した場合に、対応する運転手順書		
							電動消防ポンプ	
		ディーゼル消防ポンプ	格納容器注水のための水源を確保する手順	a	格納容器注水のための水源を確保する手順	炉心の著しい損傷が発生した場合に、対応する運転手順書		
		復水ビット						
		恒設代替格納注水ポンプ						
		非常用非常用発電機 ³⁾						
	燃料取扱用水ビットから復水タンクへの水源の確保	燃料取扱用水ビット	復水タンク	格納容器注水のための水源を確保する手順	a,b	格納容器注水のための水源を確保する手順	炉心の著しい損傷が発生した場合に、対応する運転手順書	
								燃料取扱用水タンク
								重油タンク ⁴⁾
	燃料取扱用水ビットから復水タンクへの水源の確保	燃料取扱用水ビット	重油タンク ⁴⁾	格納容器注水のための水源を確保する手順	a,b	格納容器注水のための水源を確保する手順	炉心の著しい損傷が発生した場合に、対応する運転手順書	
								タンクローリー ⁵⁾
								可搬式代替格納注水ポンプ
	燃料取扱用水ビットから復水タンクへの水源の確保	燃料取扱用水ビット	重油タンク ⁴⁾	格納容器注水のための水源を確保する手順	a,b	格納容器注水のための水源を確保する手順	炉心の著しい損傷が発生した場合に、対応する運転手順書	
								重油タンク ⁴⁾
								タンクローリー ⁵⁾
燃料取扱用水ビット	燃料取扱用水ビット	重油タンク ⁴⁾	格納容器注水のための水源を確保する手順	a,b	格納容器注水のための水源を確保する手順	炉心の著しい損傷が発生した場合に、対応する運転手順書		
							重油タンク ⁴⁾	
							タンクローリー ⁵⁾	
燃料取扱用水ビット (恒設)	②炉心注水のための代替手段及び燃料取扱用水ビットへの供給の燃料取扱用水ビットの恒設時に決定する手順に用いる設備と同様							

①：「大飯発電所」重大事故等発生時に「1」号炉の炉心注水の確保のための活動に関する所定。
 ②：ディーゼル発電機等により構成する。
 ③：手順は「1.6 炉心冷却系内の炉心注水のための手順等」にて整備する。
 ④：非常用非常用発電機からの給電手順及び燃料供給手順については、「1.14 電源の確保に関する手順等」にて整備する。
 ⑤：可搬式代替格納注水ポンプの燃料供給に使用する。手順は「1.6 炉心冷却系内の炉心注水のための手順等」にて整備する。
 ⑥：送水車の燃料供給に使用する所定のもの。手順は「1.6 炉心冷却系内の炉心注水のための手順等」にて整備する。
 ⑦：重大事故対策において用いる設備の分類
 a：当該事故に適合する重大事故等対称設備 b：37条に適合する重大事故等対称設備 c：自主的対策として整備する重大事故等対称設備

泊発電所3号炉

第1.13.3表 重大事故等における対応手段と整備する手順
 (格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取扱用水ビットへの供給)

(1/2)

分類	機能喪失を想定する設計基準事故対称設備	対応手段	対応設備	設備分類 ¹⁾	整備する手順書	手順の分類
格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取扱用水ビットへの供給	燃料取扱用水ビット (恒設又は復設)	燃料取扱用水ビットから格納容器注水のための水源の確保	燃料取扱用水ビット	格納容器注水のための水源を確保する手順	a	炉心の著しい損傷が発生した場合に、対応する運転手順書
			代替格納容器スプレイポンプ			
			代替非常用発電機			
			ディーゼル発電機燃料供給設備			
			可搬式タンクローリー			
	燃料取扱用水ビット (恒設又は復設)	燃料取扱用水ビットから格納容器注水のための水源の確保	格納容器注水のための水源を確保する手順	格納容器注水のための水源を確保する手順	a	炉心の著しい損傷が発生した場合に、対応する運転手順書
			格納容器注水のための水源を確保する手順			
			格納容器注水のための水源を確保する手順			
			格納容器注水のための水源を確保する手順			
			格納容器注水のための水源を確保する手順			

①：ディーゼル発電機等により構成する。
 ②：代替非常用発電機からの給電手順及び燃料供給手順については、「1.14 電源の確保に関する手順等」にて整備する。
 ③：手順は「1.6 炉心冷却系内の炉心注水のための手順等」にて整備する。
 ④：非常用非常用発電機からの給電手順及び燃料供給手順については、「1.14 電源の確保に関する手順等」にて整備する。
 ⑤：可搬式代替格納注水ポンプの燃料供給に使用する。手順は「1.6 炉心冷却系内の炉心注水のための手順等」にて整備する。
 ⑥：送水車の燃料供給に使用する所定のもの。手順は「1.6 炉心冷却系内の炉心注水のための手順等」にて整備する。
 ⑦：重大事故対策において用いる設備の分類
 a：当該事故に適合する重大事故等対称設備 b：37条に適合する重大事故等対称設備 c：自主的対策として整備する重大事故等対称設備

第1.13.3表 重大事故等における対応手段と整備する手順

(格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取扱用水ビットへの供給)

(2/2)

分類	機能喪失を想定する設計基準事故対称設備	対応手段	対応設備	設備分類 ¹⁾	整備する手順書	手順の分類
格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取扱用水ビットへの供給	燃料取扱用水ビット (恒設)	燃料取扱用水ビットから格納容器注水のための水源の確保	1次系統タンク	1次系統タンク	a	炉心の著しい損傷が発生した場合に、対応する運転手順書
			1次系統タンク及び2次系統タンクから燃料取扱用水ビットへの供給	1次系統タンク		
			1次系統タンク	1次系統タンク		
			1次系統タンク	1次系統タンク		
			1次系統タンク	1次系統タンク		
	燃料取扱用水ビット (恒設)	燃料取扱用水ビットから格納容器注水のための水源の確保	1次系統タンク	1次系統タンク	a	炉心の著しい損傷が発生した場合に、対応する運転手順書
			1次系統タンク	1次系統タンク		
			1次系統タンク	1次系統タンク		
			1次系統タンク	1次系統タンク		
			1次系統タンク	1次系統タンク		

①：可搬式代替格納注水ポンプの燃料供給に使用する。
 ②：格納容器注水のための水源を確保する手順は、2次系統タンク又は3次系統タンクから格納容器注水することにより行う。
 ③：ディーゼル発電機燃料供給設備は、可搬式タンクローリーによるディーゼル発電機燃料供給設備からの燃料供給が上げがきかない場合に使用する。
 ④：重大事故対策において用いる設備の分類
 a：当該事故に適合する重大事故等対称設備 b：37条に適合する重大事故等対称設備 c：自主的対策として整備する重大事故等対称設備

女川発電所2号炉

差異理由

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉		泊発電所3号炉		女川発電所2号炉		差異理由
<p>第1.13.3表 重大事故等における対応手段と整備する手順 (格納容器再循環サンプを水源とした再循環運転)</p>						
分類	機能喪失を想定する設計基準事故対称設備	対応手段	対応設備	設備分類 a, b	整備する手順書	手順の分類
格納容器再循環サンプを水源とした再循環運転	余熱除去ポンプ又は余熱除去冷却器	再循環運転	格納容器再循環サンプ	ab	高圧注入ポンプを用いた再循環運転により原子炉を冷却する手順	炉心の著しい損傷及び格納容器破損を防止する運転手順書
			格納容器再循環サンプ スクリーン			
	余熱除去ポンプ又は余熱除去冷却器及び高圧注入ポンプ	代替再循環運転 ^{※1)}	格納容器再循環サンプ	ab	B高圧注入ポンプ(海水冷却)を用いた代替再循環運転により原子炉を冷却する手順	炉心の著しい損傷及び格納容器破損を防止する運転手順書
			格納容器再循環サンプ スクリーン			
	全交流動力電源又は原子炉隔離冷却水	代替再循環運転 ^{※2)}	格納容器再循環サンプ	ab	大容量ポンプによる原子炉隔離冷却水系統水の供給 空冷式非常用発電機 ^{※3)} 重油タンク ^{※4)} タンクローリー ^{※5)}	炉心の著しい損傷及び格納容器破損を防止する運転手順書
			格納容器再循環サンプ			
			格納容器再循環サンプ			
			高圧注入ポンプ(海水冷却)			
			空冷式非常用発電機 ^{※3)}			
			重油タンク ^{※4)}			
タンクローリー ^{※5)}						
格納容器再循環サンプ						
格納容器再循環サンプ スクリーン	A余熱除去ポンプ(空調用冷却)を用いた代替再循環運転により原子炉を冷却する手順					

※1：「大飯発電所 重大事故等発生時における原子炉隔離の保安のための活動に関する所達」
 ※2：ディーゼル発電機等により給電する。
 ※3：手順は「1.4 原子炉隔離後圧力降下防止時に発電用原子炉を冷却するための手順等」にて整備する。
 ※4：空冷式非常用発電機からの給電手順及び燃料供給手順については、「1.14 電源の確保に関する手順等」にて整備する。
 ※5：大容量ポンプの燃料供給に使用する。手順は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」にて整備する。
 ※6：重大事故等発生時において用いる設備の分類
 a：当該表文に適合する重大事故等対称設備 b：37条に適合する重大事故等対称設備 c：自主的対策として整備する重大事故等対称設備

第1.13.4表 重大事故等における対応手段と整備する手順
 (格納容器再循環サンプを水源とした再循環運転)

分類	機能喪失を想定する設計基準事故対称設備	対応手段	対応設備	設備分類 a, b	整備する手順書	手順の分類
格納容器再循環サンプを水源とした再循環運転	余熱除去ポンプ又は余熱除去冷却器	代替再循環運転	B-格納容器再循環サンプ	ab	余熱除去設備の異常時における対応手順	格納及び設計基準事象に付随する運転手順書
			B-格納容器再循環サンプスクリーン			
全交流動力電源又は原子炉隔離冷却水	代替再循環運転	代替再循環運転	B-格納容器スプレイドンプ (BHS-CSS給水ライン使用) ※1, ※3	ab	余熱除去設備の異常時における対応手順	格納及び設計基準事象に付随する運転手順書
			B-格納容器スプレイドンプ			
			A-格納容器再循環サンプ			
			A-格納容器再循環サンプスクリーン			
			A-高圧注入ポンプ(海水冷却) ※3			
			代替非常用発電機 ※2			
			可搬型大型注水ポンプ ※3			
			ディーゼル発電機燃料供給設備 ※2, ※4			
可搬型タンクローリー ※2, ※4						
ディーゼル発電機燃料供給設備 ※2, ※4, ※5	a					

※1：ディーゼル発電機等により給電する。
 ※2：代替非常用発電機からの給電手順及び燃料供給手順については、「1.14 電源の確保に関する手順等」にて整備する。
 ※3：代替再循環運転の手順は「1.4 原子炉隔離後圧力降下防止時に発電用原子炉を冷却するための手順等」にて整備する。
 ※4：可搬型大型注水ポンプからの燃料供給に使用する。
 ※5：ディーゼル発電機燃料供給設備は、可搬型タンクローリーによるディーゼル発電機燃料供給設備からの燃料積み上げができない場合に使用する。
 ※6：重大事故等発生時において用いる設備の分類
 a：当該表文に適合する重大事故等対称設備 b：37条に適合する重大事故等対称設備 c：自主的対策として整備する重大事故等対称設備

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要なとなる水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉				泊発電所 3号炉				女川発電所 2号炉				差異理由																																																																									
<p>第 1.13.4 表 重大事故等における対応手段と整備する手順 (使用済燃料ピットへの水の供給)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>機能喪失を想定する設計基準事故対称設備</th> <th>対応手段</th> <th>対応設備</th> <th>設備分類^{a)}</th> <th>整備する手順書</th> <th>手順の分類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">使用済燃料ピットへの水の供給</td> <td rowspan="6">燃料貯蔵用水ピット (加圧又は減圧)</td> <td>No. 3 淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水^{b)}</td> <td>No. 3 淡水タンク</td> <td rowspan="6">多機能圧入設備</td> <td>使用済燃料ピットへの注水</td> <td rowspan="6">故障及び設計基準事故に対する運転手順書</td> </tr> <tr> <td>No. 2 淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水^{b)}</td> <td>No. 2 淡水タンク</td> <td>No. 2 淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水 (屋内消火栓)</td> </tr> <tr> <td>ポンプ車による No. 3 淡水タンクからの使用済燃料ピットへの注水^{c)}</td> <td>ポンプ車</td> <td>ポンプ車による No. 3 淡水タンクからの使用済燃料ピットへの注水手順</td> </tr> <tr> <td>ポンプ車による No. 2 淡水タンクからの使用済燃料ピットへの注水^{c)}</td> <td>ポンプ車</td> <td>ポンプ車による No. 2 淡水タンクからの使用済燃料ピットへの注水手順</td> </tr> <tr> <td>1 次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水^{d)}</td> <td>1 次系純水タンク</td> <td>1 次系純水タンクからの使用済燃料ピットへの注水手順</td> </tr> <tr> <td>海水から使用済燃料ピットへの注水^{e)}</td> <td>送水車 軽油トラム^{g)}</td> <td>送水車による使用済燃料ピットへの注水手順</td> </tr> <tr> <td>海水から使用済燃料ピットへの注水^{e)}</td> <td>送水車</td> <td>送水車による使用済燃料ピットへの注水手順</td> </tr> </tbody> </table>				分類	機能喪失を想定する設計基準事故対称設備	対応手段	対応設備	設備分類 ^{a)}	整備する手順書	手順の分類	使用済燃料ピットへの水の供給	燃料貯蔵用水ピット (加圧又は減圧)	No. 3 淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水 ^{b)}	No. 3 淡水タンク	多機能圧入設備	使用済燃料ピットへの注水	故障及び設計基準事故に対する運転手順書	No. 2 淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水 ^{b)}	No. 2 淡水タンク	No. 2 淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水 (屋内消火栓)	ポンプ車による No. 3 淡水タンクからの使用済燃料ピットへの注水 ^{c)}	ポンプ車	ポンプ車による No. 3 淡水タンクからの使用済燃料ピットへの注水手順	ポンプ車による No. 2 淡水タンクからの使用済燃料ピットへの注水 ^{c)}	ポンプ車	ポンプ車による No. 2 淡水タンクからの使用済燃料ピットへの注水手順	1 次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水 ^{d)}	1 次系純水タンク	1 次系純水タンクからの使用済燃料ピットへの注水手順	海水から使用済燃料ピットへの注水 ^{e)}	送水車 軽油トラム ^{g)}	送水車による使用済燃料ピットへの注水手順	海水から使用済燃料ピットへの注水 ^{e)}	送水車	送水車による使用済燃料ピットへの注水手順	<p>第 1.13.5 表 重大事故等における対応手段と整備する手順 (使用済燃料ピットへの水の供給)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>機能喪失を想定する設計基準事故対称設備</th> <th>対応手段</th> <th>対応設備</th> <th>設備分類^{a)}</th> <th>整備する手順書</th> <th>手順の分類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">使用済燃料ピットへの水の供給</td> <td rowspan="10">燃料貯蔵用水ピット (加圧又は減圧)</td> <td>2 次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水 *2</td> <td>2 次系純水タンク</td> <td rowspan="10">多機能圧入設備</td> <td>使用済燃料ピットへの注水</td> <td rowspan="10">故障及び設計基準事故に対する運転手順書</td> </tr> <tr> <td>1 次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水 *2</td> <td>1 次系純水タンク</td> <td>1 次系純水タンクからの注水</td> </tr> <tr> <td>5 号機タンクから使用済燃料ピットへの注水 *2</td> <td>5 号機タンク</td> <td>5 号機タンクからの注水</td> </tr> <tr> <td>代替給水ピットからの使用済燃料ピットへの注水 *2</td> <td>代替給水ピット</td> <td>代替給水ピットからの注水</td> </tr> <tr> <td>海水から使用済燃料ピットへの注水 *2</td> <td>送水車 *3</td> <td>送水車からの注水</td> </tr> <tr> <td>海水から使用済燃料ピットへの注水 *2</td> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬型大型送水ポンプ車からの注水</td> </tr> <tr> <td>海水から使用済燃料ピットへの注水 *2</td> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>可搬型大型送水ポンプ車からの注水</td> </tr> <tr> <td>海水から使用済燃料ピットへの注水 *2</td> <td>ディーゼル発電機燃料貯蔵設備 *1</td> <td>ディーゼル発電機燃料貯蔵設備からの注水</td> </tr> <tr> <td>海水から使用済燃料ピットへの注水 *2</td> <td>ディーゼル発電機燃料貯蔵設備 *1</td> <td>ディーゼル発電機燃料貯蔵設備からの注水</td> </tr> <tr> <td>海水から使用済燃料ピットへの注水 *2</td> <td>ディーゼル発電機燃料貯蔵設備 *1</td> <td>ディーゼル発電機燃料貯蔵設備からの注水</td> </tr> </tbody> </table>				分類	機能喪失を想定する設計基準事故対称設備	対応手段	対応設備	設備分類 ^{a)}	整備する手順書	手順の分類	使用済燃料ピットへの水の供給	燃料貯蔵用水ピット (加圧又は減圧)	2 次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水 *2	2 次系純水タンク	多機能圧入設備	使用済燃料ピットへの注水	故障及び設計基準事故に対する運転手順書	1 次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水 *2	1 次系純水タンク	1 次系純水タンクからの注水	5 号機タンクから使用済燃料ピットへの注水 *2	5 号機タンク	5 号機タンクからの注水	代替給水ピットからの使用済燃料ピットへの注水 *2	代替給水ピット	代替給水ピットからの注水	海水から使用済燃料ピットへの注水 *2	送水車 *3	送水車からの注水	海水から使用済燃料ピットへの注水 *2	可搬型大型送水ポンプ車	可搬型大型送水ポンプ車からの注水	海水から使用済燃料ピットへの注水 *2	可搬型大型送水ポンプ車	可搬型大型送水ポンプ車からの注水	海水から使用済燃料ピットへの注水 *2	ディーゼル発電機燃料貯蔵設備 *1	ディーゼル発電機燃料貯蔵設備からの注水	海水から使用済燃料ピットへの注水 *2	ディーゼル発電機燃料貯蔵設備 *1	ディーゼル発電機燃料貯蔵設備からの注水	海水から使用済燃料ピットへの注水 *2	ディーゼル発電機燃料貯蔵設備 *1	ディーゼル発電機燃料貯蔵設備からの注水					
分類	機能喪失を想定する設計基準事故対称設備	対応手段	対応設備	設備分類 ^{a)}	整備する手順書	手順の分類																																																																															
使用済燃料ピットへの水の供給	燃料貯蔵用水ピット (加圧又は減圧)	No. 3 淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水 ^{b)}	No. 3 淡水タンク	多機能圧入設備	使用済燃料ピットへの注水	故障及び設計基準事故に対する運転手順書																																																																															
		No. 2 淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水 ^{b)}	No. 2 淡水タンク		No. 2 淡水タンクから使用済燃料ピットへの注水 (屋内消火栓)																																																																																
		ポンプ車による No. 3 淡水タンクからの使用済燃料ピットへの注水 ^{c)}	ポンプ車		ポンプ車による No. 3 淡水タンクからの使用済燃料ピットへの注水手順																																																																																
		ポンプ車による No. 2 淡水タンクからの使用済燃料ピットへの注水 ^{c)}	ポンプ車		ポンプ車による No. 2 淡水タンクからの使用済燃料ピットへの注水手順																																																																																
		1 次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水 ^{d)}	1 次系純水タンク		1 次系純水タンクからの使用済燃料ピットへの注水手順																																																																																
		海水から使用済燃料ピットへの注水 ^{e)}	送水車 軽油トラム ^{g)}		送水車による使用済燃料ピットへの注水手順																																																																																
	海水から使用済燃料ピットへの注水 ^{e)}	送水車	送水車による使用済燃料ピットへの注水手順																																																																																		
分類	機能喪失を想定する設計基準事故対称設備	対応手段	対応設備	設備分類 ^{a)}	整備する手順書	手順の分類																																																																															
使用済燃料ピットへの水の供給	燃料貯蔵用水ピット (加圧又は減圧)	2 次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水 *2	2 次系純水タンク	多機能圧入設備	使用済燃料ピットへの注水	故障及び設計基準事故に対する運転手順書																																																																															
		1 次系純水タンクから使用済燃料ピットへの注水 *2	1 次系純水タンク		1 次系純水タンクからの注水																																																																																
		5 号機タンクから使用済燃料ピットへの注水 *2	5 号機タンク		5 号機タンクからの注水																																																																																
		代替給水ピットからの使用済燃料ピットへの注水 *2	代替給水ピット		代替給水ピットからの注水																																																																																
		海水から使用済燃料ピットへの注水 *2	送水車 *3		送水車からの注水																																																																																
		海水から使用済燃料ピットへの注水 *2	可搬型大型送水ポンプ車		可搬型大型送水ポンプ車からの注水																																																																																
		海水から使用済燃料ピットへの注水 *2	可搬型大型送水ポンプ車		可搬型大型送水ポンプ車からの注水																																																																																
		海水から使用済燃料ピットへの注水 *2	ディーゼル発電機燃料貯蔵設備 *1		ディーゼル発電機燃料貯蔵設備からの注水																																																																																
		海水から使用済燃料ピットへの注水 *2	ディーゼル発電機燃料貯蔵設備 *1		ディーゼル発電機燃料貯蔵設備からの注水																																																																																
		海水から使用済燃料ピットへの注水 *2	ディーゼル発電機燃料貯蔵設備 *1		ディーゼル発電機燃料貯蔵設備からの注水																																																																																
<p>*1：「大飯発電所 重大事故等発生時に取る原子炉施設の保安のための活動に関する手順」 *2：ディーゼル発電機等により注水する。 *3：手順上「1.11 使用済燃料貯蔵庫の冷却等のための手順等」にて整備する。 *4：送水車の燃料供給に使用する貯蔵庫のものである。手順は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」にて整備する。 *5：重大事故等発生時に用いる設備の分類 a：当該表に記載する重大事故等対称設備 b：対応に適合する重大事故等対称設備 c：自主的対策として整備する重大事故等対称設備</p>				<p>*1：可搬型大型送水ポンプ車の燃料供給に使用する。 *2：手順は「1.11 使用済燃料貯蔵庫の冷却等のための手順等」にて整備する。 *3：海水からの供給は、2 次系純水タンク又は 5 号機タンクから供給することにより行う。 *4：ディーゼル発電機燃料貯蔵設備は、可搬型タンクローリーによるディーゼル発電機燃料貯蔵設備からの燃料汲上げができない場合に使用する。 *5：重大事故発生時に用いている設備の分類 a：当該表に記載する重大事故等対称設備 b：対応に適合する重大事故等対称設備 c：自主的対策として整備する重大事故等対称設備</p>																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要なとなる水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉

泊発電所3号炉

女川発電所2号炉

差異理由

第1.13.5表 重大事故等における対応手段と整備する手順
 (使用済燃料ピットからの大量の水の漏えい発生時の使用済燃料ピット又は原子炉周辺建屋(貯蔵槽内燃料体等)へのスプレイズ及び放水)

分類	機能喪失を想定する設計基準事故対応設備	対応手段	対応設備	設備分類 ^{a)}	整備する手順書	手順の分類	
使用済燃料ピットからの大量の水の漏えい発生時の対応手段	-	送水車による使用済燃料ピット又は原子炉周辺建屋(貯蔵槽内燃料体等)へのスプレイズ ^{b)}	送水車	a	送水車を用いた使用済燃料ピットへのスプレイズのための手順	SA所達 ^{c)}	
			スプレイズヘッド				
		大容量ポンプ(放水用)	a	原子炉周辺建屋への放水ポンプ、燃料貯蔵タンク ^{d)} 、重油タンク ^{e)} 、タンクローリー ^{f)}	a		原子炉周辺建屋への放水ポンプ、燃料貯蔵タンク ^{d)} 、重油タンク ^{e)} 、タンクローリー ^{f)} による放射性物質漏洩抑制手順
		燃料貯蔵タンク ^{d)}	a	燃料貯蔵タンク ^{d)}	a		燃料貯蔵タンク ^{d)} による放射性物質漏洩抑制手順
		タンクローリー ^{f)}	a	タンクローリー ^{f)}	a		タンクローリー ^{f)} による放射性物質漏洩抑制手順

注1：大飯発電所 重大事故等発生時に1日2回原子炉設備の検査のための活動に関する所達。
 注2：手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の清掃等のための手順等」にて整備する。
 注3：手順は「1.12 工場等への放射性物質の漏洩を抑制するための手順等」にて整備する。
 注4：大容量ポンプの燃料供給に使用する。手順は「1.6 原子炉燃料貯蔵槽からの排水のための手順等」にて整備する。
 注5：送水車の燃料供給に使用する貯蔵用のもの。手順は「1.6 原子炉燃料貯蔵槽からの排水のための手順等」にて整備する。
 注6：重大事故等対策において用いている設備の分類
 a：当該表文に適合する重大事故等対応設備 b：07 条に適合する重大事故等対応設備 e：自主的対策として整備する重大事故等対応設備

第1.13.6表 重大事故等における対応手段と整備する手順
 (使用済燃料ピットからの大量の水の漏えい発生時の使用済燃料ピットへのスプレイズ及び燃料取扱棟(貯蔵槽内燃料体等)への放水)

分類	機能喪失を想定する設計基準事故対応設備	対応手段	対応設備	設備分類 ^{a)}	整備する手順書	手順の分類	
使用済燃料ピットからの大量の水の漏えい発生時の対応手段	-	送水車を用いた使用済燃料ピットへのスプレイズ ^{b)}	可搬型スプレイズ車	a	可搬型スプレイズ車による使用済燃料ピットへのスプレイズのための手順	SA所達 ^{c)}	
			可搬型大型送水ポンプ車				
		大容量ポンプ(放水用)	a	原子炉周辺建屋への放水ポンプ、燃料貯蔵タンク ^{d)} 、重油タンク ^{e)} 、タンクローリー ^{f)}	a		原子炉周辺建屋への放水ポンプ、燃料貯蔵タンク ^{d)} 、重油タンク ^{e)} 、タンクローリー ^{f)} による放射性物質漏洩抑制手順
		燃料貯蔵タンク ^{d)}	a	燃料貯蔵タンク ^{d)}	a		燃料貯蔵タンク ^{d)} による放射性物質漏洩抑制手順
		タンクローリー ^{f)}	a	タンクローリー ^{f)}	a		タンクローリー ^{f)} による放射性物質漏洩抑制手順

注1：可搬型大型送水ポンプ車の燃料供給に使用する。
 注2：可搬型大容量送水ポンプ車の燃料供給に使用する。燃料供給の手順は「1.12 工場等への放射性物質の漏洩を抑制するための手順等」にて整備する。
 注3：手順は「1.11 使用済燃料貯蔵槽の清掃等のための手順等」にて整備する。
 注4：大容量ポンプの燃料供給に使用する。手順は「1.6 原子炉燃料貯蔵槽からの排水のための手順等」にて整備する。
 注5：送水車の燃料供給に使用する貯蔵用のもの。手順は「1.6 原子炉燃料貯蔵槽からの排水のための手順等」にて整備する。
 注6：重大事故等対策において用いている設備の分類
 a：当該表文に適合する重大事故等対応設備 b：07 条に適合する重大事故等対応設備 e：自主的対策として整備する重大事故等対応設備

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉		泊発電所3号炉		女川発電所2号炉		差異理由	
第1.13.6表 重大事故等における対応手段と整備する手順 (格納容器及びアニュラス部への放水)							
分類	機能喪失を想定する設計基準事故対応設備	対応手段	対応設備	設備分類 ^{a)}	整備する手順書	手順の分類	
格納容器及びアニュラス部への放水	—	大容量ポンプ (放水応用)	可搬型大容量海水送水ポンプ車及び放水砲による原子炉格納容器及びアニュラス部への放水 ※1 ※2 ※3	a	放水砲・シルト フュエルによる放射能汚染抑制手順	SA所達 ^{b)}	
		放水砲					
		燃料油貯蔵タンク ^{c)}					
		重油タンク ^{c)}					
		タンクローリー ^{c)}					
※1：「大飯発電所 重大事故等発生時における原子炉施設の状態のための活動に関する手順」にて整備する。 ※2：手順は「1.12 工廃等外への放射性物質の拡散を抑制するための手順等」にて整備する。 ※3：大容量ポンプの燃料供給に使用する。手順は「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」にて整備する。 ※4：重大事故対策において用いる設備の分類 a：当該本文に適合する重大事故等対応設備 b：IT系に適合する重大事故等対応設備 c：自主的対策として整備する重大事故等対応設備							
第1.13.7表 重大事故等における対応手段と整備する手順 (原子炉格納容器及びアニュラス部への放水)							
分類	機能喪失を想定する設計基準事故対応設備	対応手段	対応設備	設備分類 ^{a)}	整備する手順書	手順の分類	
格納容器及びアニュラス部への放水	—	可搬型大容量海水送水ポンプ車及び放水砲による原子炉格納容器及びアニュラス部への放水 ※1 ※2 ※3	可搬型大容量海水送水ポンプ車 放水砲 ディーゼル発電機燃料油貯蔵槽 ※1 可搬型タンクローリー ※1 ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ ※3※3	a	原子炉格納容器及びアニュラス部への放射能汚染抑制手順 重大事故等発生時及び大規模事故発生時に対応する手順	SA所達 ^{b)}	
							可搬型大容量海水送水ポンプ車
							放水砲
							ディーゼル発電機燃料油貯蔵槽
							可搬型タンクローリー ※1
※1：可搬型大容量海水送水ポンプ車の燃料供給に使用する。燃料供給の手順は「1.12 工廃等外への放射性物質の拡散を抑制するための手順等」にて整備する。 ※2：手順は「1.12 工廃等外への放射性物質の拡散を抑制するための手順等」にて整備する。 ※3：ディーゼル発電機燃料油移送ポンプは、可搬型タンクローリーによるディーゼル発電機燃料油貯蔵槽からの燃料汲み上げができない場合に使用する。 ※4：重大事故対策において用いる設備の分類 a：当該本文に適合する重大事故等対応設備 b：IT系に適合する重大事故等対応設備 c：自主的対策として整備する重大事故等対応設備							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉

比較のため表中の項目を入替して掲載

第1.13.7表 重大事故等対処に係る監視計器

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

監視計器一覧（1 / 14）

対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器
1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び復水ピットへの供給に係る手順等		

対応手段	判断基準	最終ヒートシンクの確保	監視計器
		水源の確保	・蒸気発生器補助給水流量計 ・復水ピット水位計 ・N o. 3 淡水タンク水位計（CRT） ・A、B 2次系純水タンク水位計（CRT） ・脱気器タンク水位計（CRT）
(3) 復水ピットから脱気器タンクへの水源切替	操作	水源の確保	・N o. 3 淡水タンク水位計（CRT） 「1.2 原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.2.2.1(2)a.「電動主給水ポンプによる蒸気発生器への注水」にて整備する。

対応手段	判断基準	最終ヒートシンクの確保	監視計器
		水源の確保	・蒸気発生器補助給水流量計 ・復水ピット水位計 ・N o. 3 淡水タンク水位計（CRT）
(1) 復水ピットからN o. 3 淡水タンクへの水源切替	操作	水源の確保	・復水ピット水位計 ・N o. 3 淡水タンク水位計（CRT）

対応手段	判断基準	最終ヒートシンクの確保	監視計器
		水源の確保	・蒸気発生器補助給水流量計 ・N o. 3 淡水タンク水位計（CRT） ・A、B 2次系純水タンク水位計（CRT）
(2) A、B 2次系純水タンクからN o. 3 淡水タンクへの補給	操作	水源の確保	・N o. 3 淡水タンク水位計（CRT） ・A、B 2次系純水タンク水位計（CRT）

泊発電所 3号炉

比較のため表中の項目を分割して掲載

第1.13.8表 重大事故等対処に係る監視計器

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

監視計器一覧（1 / 31）

対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器
1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ピットへの供給に係る手順等		
(1) 補助給水ピットから脱気器タンクへの水源切替	最終ヒートシンクの確保	・補助給水流量計 ・補助給水ピット水位計 ・脱気器タンク水位計
	水源の確保	・補助給水ピット水位計 ・脱気器タンク水位計
	操作	・補助給水ピット水位計 ・脱気器タンク水位計

対応手段	判断基準	最終ヒートシンクの確保	監視計器
		水源の確保	・補助給水流量計 ・補助給水ピット水位計 ・2次系純水タンク水位計
(2) 補助給水ピットから2次系純水タンクへの水源切替	操作	水源の確保	・補助給水ピット水位計 ・2次系純水タンク水位計

大飯 3 / 4号炉との比較対象なし

差異理由

設備の相違(差異理由②)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉

泊発電所3号炉

女川発電所2号炉

差異理由

泊3号炉との比較対象なし

泊3号炉との比較対象なし

泊3号炉との比較対象なし

監視計器一覧(2/14)より抜粋して掲載

監視計器一覧(2/14)

対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器
1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び復水ビットへの供給に係る手順等		
(4) 1次冷却系のフィードアンドブリード	判断基準 最終ヒートシンクの確保 水源の確保	<ul style="list-style-type: none"> 蒸気発生器水位計（広域） 蒸気発生器補助給水流量計 燃料取替用水ビット水位計 復水ビット水位計 No. 3淡水タンク水位計（CRT） 脱気器タンク水位計（CRT）
	操作 「1.2 原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.2.2.1(1)「1次冷却系のフィードアンドブリード」にて整備する。	
(5) No. 3淡水タンクから復水ビットへの補給	判断基準 最終ヒートシンクの確保 水源の確保	<ul style="list-style-type: none"> 蒸気発生器補助給水流量計 復水ビット水位計 No. 3淡水タンク水位計（CRT） 復水ビット水位計 No. 3淡水タンク水位計（CRT）
	操作 水源の確保	
(6) No. 2淡水タンクから復水ビットへの補給	判断基準 最終ヒートシンクの確保 水源の確保	<ul style="list-style-type: none"> 蒸気発生器補助給水流量計 復水ビット水位計 No. 3淡水タンク水位計（CRT） No. 2淡水タンク水位計（CRT） 復水ビット水位計 No. 2淡水タンク水位計（CRT） No. 3淡水タンク水位計（CRT）
	操作 水源の確保	

比較のため表中の項目を分割して掲載

監視計器一覧(2/31)

対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器
1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ビットへの供給に係る手順等		
(3) 補助給水ビットから海への水源切替	判断基準 最終ヒートシンクの確保 水源の確保	<ul style="list-style-type: none"> 補助給水流量計 補助給水ビット水位
	操作 「1.2 原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.2.2.1(2)c.「海水を用いた可搬型大型送水ポンプ車による蒸気発生器への注水」にて整備する。	
(4) 補助給水ビットから代替給水ビットへの水源切替	判断基準 原子炉圧力容器内の温度 最終ヒートシンクの確保 水源の確保	<ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材温度（広域-高温側） 1次冷却材温度（広域-低温側） 補助給水流量計 蒸気発生器水位（広域） 蒸気発生器水位（狭域） 補助給水ビット水位
	操作 「1.2 原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.2.2.1(2)c.「代替給水ビットを水源とした可搬型大型送水ポンプ車による蒸気発生器への注水」にて整備する。	
(5) 補助給水ビットから原水槽への水源切替	判断基準 原子炉圧力容器内の温度 最終ヒートシンクの確保 水源の確保	<ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材温度（広域-高温側） 1次冷却材温度（広域-低温側） 補助給水流量計 蒸気発生器水位（広域） 蒸気発生器水位（狭域） 補助給水ビット水位
	操作 「1.2 原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.2.2.1(2)e.「原水槽を水源とした可搬型大型送水ポンプ車による蒸気発生器への注水」にて整備する。	

(6) 1次系のフィードアンドブリード	判断基準 最終ヒートシンクの確保 水源の確保	<ul style="list-style-type: none"> 蒸気発生器水位（広域） 補助給水流量計 燃料取替用水ビット水位
	操作 「1.2 原子炉冷却材圧力バウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.2.2.1(1)「1次系のフィードアンドブリード」にて整備する。	

監視計器一覧(3/31)

対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器
1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ビットへの供給に係る手順等		
(7) 2次系純水タンクから補助給水ビットへの補給	判断基準 最終ヒートシンクの確保 水源の確保	<ul style="list-style-type: none"> 補助給水流量計 補助給水ビット水位 2次系純水タンク水位 補助給水ビット水位
	操作 水源の確保	

大飯3/4号炉との比較対象なし

設備の相違(差異理由②)

設備の相違(差異理由③)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由																																																									
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<p>監視計器一覧（4 / 31）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対応手段</th> <th style="width: 20%;">重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th style="width: 50%;">監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="20" style="vertical-align: top;">(8) 原水槽から補助給水ピットへの補給</td> <td rowspan="10" style="vertical-align: top;">判断基準</td> <td>信号</td> <td>・ E C C S 作動</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の温度</td> <td>・ 炉心出口温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・ 加圧器水位</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の注水量</td> <td>・ 高圧注入流量 ・ 低圧注入流量</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・ 1次冷却材圧力（広域）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> <td>・ 格納容器内温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>最終ヒートシンクの確保</td> <td>・ 補助給水流量 ・ 蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> <td>・ 補助給水ピット水位</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="vertical-align: top;">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td rowspan="4"></td> <td>・ 格納容器内高レンジエアモニタ（高レンジ）</td> </tr> <tr> <td>・ 格納容器内低レンジエアモニタ（低レンジ）</td> </tr> <tr> <td>・ エアロックエアモニタ</td> </tr> <tr> <td>・ 炉心計装区域エアモニタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: top;">電源</td> <td rowspan="3"></td> <td>・ 格納容器じんあいモニタ</td> </tr> <tr> <td>・ 格納容器ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td>・ 格納容器ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: top;">補機監視機能</td> <td rowspan="3"></td> <td>・ 泊母線 1 L, 2 L 電圧</td> </tr> <tr> <td>・ 後志母線 1 L, 2 L 電圧</td> </tr> <tr> <td>・ 甲母線電圧, 乙母線電圧</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;">操作</td> <td rowspan="2">水源の確保</td> <td>・ 6-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧</td> </tr> <tr> <td>・ 原子炉補機冷却水供給母管流量 ・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 補助給水ピット水位</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 2次系純水タンク水位</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ ろ過水タンク水位</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ピットへの供給に係る手順等			(8) 原水槽から補助給水ピットへの補給	判断基準	信号	・ E C C S 作動	原子炉圧力容器内の温度	・ 炉心出口温度	原子炉格納容器内の水位	・ 加圧器水位	原子炉圧力容器内の注水量	・ 高圧注入流量 ・ 低圧注入流量	原子炉格納容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力（広域）	原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度	原子炉格納容器内の圧力	・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）	原子炉格納容器内の水位	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）	最終ヒートシンクの確保	・ 補助給水流量 ・ 蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）	水源の確保	・ 補助給水ピット水位	原子炉格納容器内の放射線量率		・ 格納容器内高レンジエアモニタ（高レンジ）	・ 格納容器内低レンジエアモニタ（低レンジ）	・ エアロックエアモニタ	・ 炉心計装区域エアモニタ	電源		・ 格納容器じんあいモニタ	・ 格納容器ガスモニタ	・ 格納容器ガスモニタ	補機監視機能		・ 泊母線 1 L, 2 L 電圧	・ 後志母線 1 L, 2 L 電圧	・ 甲母線電圧, 乙母線電圧	操作	水源の確保	・ 6-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧	・ 原子炉補機冷却水供給母管流量 ・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量			・ 補助給水ピット水位			・ 2次系純水タンク水位			・ ろ過水タンク水位		設備の相違(差異理由④)
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																										
1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ピットへの供給に係る手順等																																																												
(8) 原水槽から補助給水ピットへの補給	判断基準	信号	・ E C C S 作動																																																									
		原子炉圧力容器内の温度	・ 炉心出口温度																																																									
		原子炉格納容器内の水位	・ 加圧器水位																																																									
		原子炉圧力容器内の注水量	・ 高圧注入流量 ・ 低圧注入流量																																																									
		原子炉格納容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力（広域）																																																									
		原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度																																																									
		原子炉格納容器内の圧力	・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）																																																									
		原子炉格納容器内の水位	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）																																																									
		最終ヒートシンクの確保	・ 補助給水流量 ・ 蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）																																																									
		水源の確保	・ 補助給水ピット水位																																																									
	原子炉格納容器内の放射線量率		・ 格納容器内高レンジエアモニタ（高レンジ）																																																									
			・ 格納容器内低レンジエアモニタ（低レンジ）																																																									
			・ エアロックエアモニタ																																																									
			・ 炉心計装区域エアモニタ																																																									
	電源		・ 格納容器じんあいモニタ																																																									
			・ 格納容器ガスモニタ																																																									
			・ 格納容器ガスモニタ																																																									
	補機監視機能		・ 泊母線 1 L, 2 L 電圧																																																									
			・ 後志母線 1 L, 2 L 電圧																																																									
			・ 甲母線電圧, 乙母線電圧																																																									
操作	水源の確保	・ 6-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧																																																										
		・ 原子炉補機冷却水供給母管流量 ・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量																																																										
		・ 補助給水ピット水位																																																										
		・ 2次系純水タンク水位																																																										
		・ ろ過水タンク水位																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由																																							
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<p>監視計器一覧（5 / 31）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対応手段</th> <th style="width: 20%;">重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th style="width: 50%;">監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="20" style="vertical-align: top;">(9) 代替給水ピットから補助給水ピットへの補給</td> <td rowspan="20" style="vertical-align: middle; text-align: center;">判断基準</td> <td>信号</td> <td>・ E C C S 作動</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の温度</td> <td>・ 炉心出口温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・ 加圧器水位</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> <td>・ 高圧注入流量 ・ 低圧注入流量</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・ 1次冷却材圧力（広域）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> <td>・ 格納容器内温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>最終ヒートシンクの確保</td> <td>・ 補助給水流量 ・ 蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> <td>・ 補助給水ピット水位</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td rowspan="4"></td> <td>・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ） ・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> </tr> <tr> <td>・ エアロックエリアモニタ ・ 炉内核計装区域エリアモニタ ・ 格納容器じんあいモニタ ・ 格納容器ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td>電源</td> <td>・ 泊幹線 1 L, 2 L 電圧 ・ 後志幹線 1 L, 2 L 電圧 ・ 甲母線電圧, 乙母線電圧 ・ G-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧</td> </tr> <tr> <td>補機監視機能</td> <td>・ 原子炉補機冷却水供給母管流量 ・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却器流量</td> </tr> <tr> <td>操作</td> <td>水源の確保</td> <td>・ 補助給水ピット水位</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ピットへの供給に係る手順等			(9) 代替給水ピットから補助給水ピットへの補給	判断基準	信号	・ E C C S 作動	原子炉圧力容器内の温度	・ 炉心出口温度	原子炉格納容器内の水位	・ 加圧器水位	原子炉圧力容器内への注水量	・ 高圧注入流量 ・ 低圧注入流量	原子炉格納容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力（広域）	原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度	原子炉格納容器内の圧力	・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）	原子炉格納容器内の水位	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）	最終ヒートシンクの確保	・ 補助給水流量 ・ 蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）	水源の確保	・ 補助給水ピット水位	原子炉格納容器内の放射線量率		・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ） ・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	・ エアロックエリアモニタ ・ 炉内核計装区域エリアモニタ ・ 格納容器じんあいモニタ ・ 格納容器ガスモニタ	電源	・ 泊幹線 1 L, 2 L 電圧 ・ 後志幹線 1 L, 2 L 電圧 ・ 甲母線電圧, 乙母線電圧 ・ G-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧	補機監視機能	・ 原子炉補機冷却水供給母管流量 ・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却器流量	操作	水源の確保	・ 補助給水ピット水位		設備の相違(差異理由④)
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																								
1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ピットへの供給に係る手順等																																										
(9) 代替給水ピットから補助給水ピットへの補給	判断基準	信号	・ E C C S 作動																																							
		原子炉圧力容器内の温度	・ 炉心出口温度																																							
		原子炉格納容器内の水位	・ 加圧器水位																																							
		原子炉圧力容器内への注水量	・ 高圧注入流量 ・ 低圧注入流量																																							
		原子炉格納容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力（広域）																																							
		原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度																																							
		原子炉格納容器内の圧力	・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）																																							
		原子炉格納容器内の水位	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）																																							
		最終ヒートシンクの確保	・ 補助給水流量 ・ 蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）																																							
		水源の確保	・ 補助給水ピット水位																																							
		原子炉格納容器内の放射線量率		・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ） ・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）																																						
				・ エアロックエリアモニタ ・ 炉内核計装区域エリアモニタ ・ 格納容器じんあいモニタ ・ 格納容器ガスモニタ																																						
				電源	・ 泊幹線 1 L, 2 L 電圧 ・ 後志幹線 1 L, 2 L 電圧 ・ 甲母線電圧, 乙母線電圧 ・ G-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧																																					
				補機監視機能	・ 原子炉補機冷却水供給母管流量 ・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却器流量																																					
		操作	水源の確保	・ 補助給水ピット水位																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由																																																			
<p>監視計器一覧(2/14)より抜粋して掲載</p> <p>監視計器一覧（2 / 14）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び復水ビットへの供給に係る手順等</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">(7) 海水を用いた復水ビットへの補給</th> <th>判断基準</th> <td>最終ヒートシンクの確保 ・ 蒸気発生器補助給水流量計</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">操作</th> <td>水源の確保 ・ 復水ビット水立計 ・ No. 3 淡水タンク水位計 (CRT)</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">操作</th> <td>水源の確保 ・ 復水ビット水立計 ・ No. 3 淡水タンク水位計 (CRT) ・ A、B 2次系純水タンク水位計 (CRT) ・ No. 2 淡水タンク水位計 (CRT)</td> </tr> </thead> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び復水ビットへの供給に係る手順等			(7) 海水を用いた復水ビットへの補給	判断基準	最終ヒートシンクの確保 ・ 蒸気発生器補助給水流量計	操作	水源の確保 ・ 復水ビット水立計 ・ No. 3 淡水タンク水位計 (CRT)	操作	水源の確保 ・ 復水ビット水立計 ・ No. 3 淡水タンク水位計 (CRT) ・ A、B 2次系純水タンク水位計 (CRT) ・ No. 2 淡水タンク水位計 (CRT)	<p>監視計器一覧（6 / 31）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ビットへの供給に係る手順等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(10) 海水を用いた補助給水ビットへの補給</td> <td rowspan="2">判断基準</td> <td>信号 ・ ECCS 作動</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の温度 ・ 炉心出口温度</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td rowspan="2">水源の確保</td> <td>原子炉格納容器内の水位 ・ 加圧器水位</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の注水量 ・ 高圧注入流量 ・ 低圧注入流量</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td rowspan="2">最終ヒートシンクの確保</td> <td>原子炉格納容器内の圧力 ・ 1次冷却材圧力（広域）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度 ・ 格納容器内温度</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td rowspan="2">水源の確保</td> <td>原子炉格納容器内の圧力 ・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位 ・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td rowspan="2">最終ヒートシンクの確保</td> <td>補助給水流量 ・ 補助給水流量</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td rowspan="2">水源の確保</td> <td>格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ） ・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> </tr> <tr> <td>エアロックエリアモニタ ・ 炉内検査装置区域エリアモニタ ・ 格納容器じんあいモニタ ・ 格納容器ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td rowspan="2">電源</td> <td>泊幹線 1 L、2 L 電圧 ・ 後志幹線 1 L、2 L 電圧 ・ 甲母線電圧、乙母線電圧</td> </tr> <tr> <td>6-A、B、C1、C2、D母線電圧</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td rowspan="2">補機監視機能</td> <td>原子炉補機冷却水供給母管流量 ・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量</td> </tr> <tr> <td>水源の確保 ・ 補助給水ビット水位</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ビットへの供給に係る手順等			(10) 海水を用いた補助給水ビットへの補給	判断基準	信号 ・ ECCS 作動	原子炉圧力容器内の温度 ・ 炉心出口温度	操作	水源の確保	原子炉格納容器内の水位 ・ 加圧器水位	原子炉圧力容器内の注水量 ・ 高圧注入流量 ・ 低圧注入流量	操作	最終ヒートシンクの確保	原子炉格納容器内の圧力 ・ 1次冷却材圧力（広域）	原子炉格納容器内の温度 ・ 格納容器内温度	操作	水源の確保	原子炉格納容器内の圧力 ・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）	原子炉格納容器内の水位 ・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）	操作	最終ヒートシンクの確保	補助給水流量 ・ 補助給水流量	蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）	操作	水源の確保	格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ） ・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	エアロックエリアモニタ ・ 炉内検査装置区域エリアモニタ ・ 格納容器じんあいモニタ ・ 格納容器ガスモニタ	操作	電源	泊幹線 1 L、2 L 電圧 ・ 後志幹線 1 L、2 L 電圧 ・ 甲母線電圧、乙母線電圧	6-A、B、C1、C2、D母線電圧	操作	補機監視機能	原子炉補機冷却水供給母管流量 ・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量	水源の確保 ・ 補助給水ビット水位		
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																				
1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び復水ビットへの供給に係る手順等																																																						
(7) 海水を用いた復水ビットへの補給	判断基準	最終ヒートシンクの確保 ・ 蒸気発生器補助給水流量計																																																				
	操作	水源の確保 ・ 復水ビット水立計 ・ No. 3 淡水タンク水位計 (CRT)																																																				
操作		水源の確保 ・ 復水ビット水立計 ・ No. 3 淡水タンク水位計 (CRT) ・ A、B 2次系純水タンク水位計 (CRT) ・ No. 2 淡水タンク水位計 (CRT)																																																				
	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																			
1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ビットへの供給に係る手順等																																																						
(10) 海水を用いた補助給水ビットへの補給	判断基準	信号 ・ ECCS 作動																																																				
		原子炉圧力容器内の温度 ・ 炉心出口温度																																																				
操作	水源の確保	原子炉格納容器内の水位 ・ 加圧器水位																																																				
		原子炉圧力容器内の注水量 ・ 高圧注入流量 ・ 低圧注入流量																																																				
操作	最終ヒートシンクの確保	原子炉格納容器内の圧力 ・ 1次冷却材圧力（広域）																																																				
		原子炉格納容器内の温度 ・ 格納容器内温度																																																				
操作	水源の確保	原子炉格納容器内の圧力 ・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）																																																				
		原子炉格納容器内の水位 ・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）																																																				
操作	最終ヒートシンクの確保	補助給水流量 ・ 補助給水流量																																																				
		蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）																																																				
操作	水源の確保	格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ） ・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）																																																				
		エアロックエリアモニタ ・ 炉内検査装置区域エリアモニタ ・ 格納容器じんあいモニタ ・ 格納容器ガスモニタ																																																				
操作	電源	泊幹線 1 L、2 L 電圧 ・ 後志幹線 1 L、2 L 電圧 ・ 甲母線電圧、乙母線電圧																																																				
		6-A、B、C1、C2、D母線電圧																																																				
操作	補機監視機能	原子炉補機冷却水供給母管流量 ・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量																																																				
		水源の確保 ・ 補助給水ビット水位																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由																																																																													
<p style="text-align: center;">比較のため表中の項目を入替して掲載</p> <p>監視計器一覧（3 / 14）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">(1) 燃料取替用水ビットから1次系純水タンク及びほう酸タンクへの水源切替</td> <td rowspan="2">判断基準</td> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">(3) 燃料取替用水ビットから復水ビットへの水源切替</td> <td rowspan="2">判断基準</td> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> </tr> <tr> <td>最終ヒートシンクの確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">(2) 燃料取替用水ビットからNo. 2 淡水タンクへの水源切替</td> <td rowspan="2">判断基準</td> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">(4) 燃料取替用水ビットから海水への水源切替</td> <td rowspan="2">判断基準</td> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			(1) 燃料取替用水ビットから1次系純水タンク及びほう酸タンクへの水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量	水源の確保	操作	水源の確保	水源の確保	(3) 燃料取替用水ビットから復水ビットへの水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量	最終ヒートシンクの確保	操作	水源の確保	水源の確保	(2) 燃料取替用水ビットからNo. 2 淡水タンクへの水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量	水源の確保	操作	水源の確保	水源の確保	(4) 燃料取替用水ビットから海水への水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量	水源の確保	操作	水源の確保	水源の確保	<p style="text-align: center;">比較のため表中の項目を分割して掲載</p> <p>監視計器一覧（7 / 31）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">(1) 燃料取替用水ビットから1次系純水タンク及びほう酸タンクへの水源切替</td> <td rowspan="2">判断基準</td> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">(2) 燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替</td> <td rowspan="2">判断基準</td> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">(3) 燃料取替用水ビットからろ過水タンクへの水源切替</td> <td rowspan="2">判断基準</td> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">監視計器一覧(8/31)より抜粋して掲載</td> </tr> <tr> <td colspan="3">監視計器一覧（8 / 31）</td> </tr> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">(4) 燃料取替用水ビットから海への水源切替</td> <td rowspan="2">判断基準</td> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			(1) 燃料取替用水ビットから1次系純水タンク及びほう酸タンクへの水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量	水源の確保	操作	水源の確保	水源の確保	(2) 燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量	水源の確保	操作	水源の確保	水源の確保	(3) 燃料取替用水ビットからろ過水タンクへの水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量	水源の確保	操作	水源の確保	水源の確保	監視計器一覧(8/31)より抜粋して掲載			監視計器一覧（8 / 31）			1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			(4) 燃料取替用水ビットから海への水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量	水源の確保	操作	水源の確保	水源の確保		
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																														
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等																																																																																
(1) 燃料取替用水ビットから1次系純水タンク及びほう酸タンクへの水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量																																																																														
		水源の確保																																																																														
	操作	水源の確保																																																																														
		水源の確保																																																																														
(3) 燃料取替用水ビットから復水ビットへの水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量																																																																														
		最終ヒートシンクの確保																																																																														
	操作	水源の確保																																																																														
		水源の確保																																																																														
(2) 燃料取替用水ビットからNo. 2 淡水タンクへの水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量																																																																														
		水源の確保																																																																														
	操作	水源の確保																																																																														
		水源の確保																																																																														
(4) 燃料取替用水ビットから海水への水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量																																																																														
		水源の確保																																																																														
	操作	水源の確保																																																																														
		水源の確保																																																																														
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																														
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等																																																																																
(1) 燃料取替用水ビットから1次系純水タンク及びほう酸タンクへの水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量																																																																														
		水源の確保																																																																														
	操作	水源の確保																																																																														
		水源の確保																																																																														
(2) 燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量																																																																														
		水源の確保																																																																														
	操作	水源の確保																																																																														
		水源の確保																																																																														
(3) 燃料取替用水ビットからろ過水タンクへの水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量																																																																														
		水源の確保																																																																														
	操作	水源の確保																																																																														
		水源の確保																																																																														
監視計器一覧(8/31)より抜粋して掲載																																																																																
監視計器一覧（8 / 31）																																																																																
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等																																																																																
(4) 燃料取替用水ビットから海への水源切替	判断基準	原子炉圧力容器内への注水量																																																																														
		水源の確保																																																																														
	操作	水源の確保																																																																														
		水源の確保																																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由																	
<div data-bbox="206 767 616 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 泊3号炉との比較対象なし </div>	<div data-bbox="763 146 1344 188" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 監視計器一覧(8/31)より抜粋して掲載 </div> <p>監視計器一覧（8 / 31）</p> <table border="1" data-bbox="763 236 1344 300"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="763 352 1344 735"> <thead> <tr> <th rowspan="2">判別基準</th> <th>原子炉压力容器内への注水量</th> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 ・ 低圧注入流量 ・ 高圧注入流量 </td> </tr> <tr> <th>水源の確保</th> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 燃料取替用水ビット水位 ・ 補助給水ビット水位 </td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(5) 燃料取替用水ビットから代替給水ビットへの水源切替</td> <td colspan="2"> 「1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.4.2.1(1) b. (e) 「代替給水ビットを水源とした可搬型大型送水ポンプ車による代替炉心注水」にて整備する。 </td> </tr> <tr> <td>(6) 燃料取替用水ビットから原水槽への水源切替</td> <td colspan="2"> 「1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.4.2.1(1) b. (f) 「原水槽を水源とした可搬型大型送水ポンプ車による代替炉心注水」にて整備する。 </td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			判別基準	原子炉压力容器内への注水量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 ・ 低圧注入流量 ・ 高圧注入流量 	水源の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃料取替用水ビット水位 ・ 補助給水ビット水位 	(5) 燃料取替用水ビットから代替給水ビットへの水源切替	「1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.4.2.1(1) b. (e) 「代替給水ビットを水源とした可搬型大型送水ポンプ車による代替炉心注水」にて整備する。		(6) 燃料取替用水ビットから原水槽への水源切替	「1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.4.2.1(1) b. (f) 「原水槽を水源とした可搬型大型送水ポンプ車による代替炉心注水」にて整備する。			<p>設備の相違(差異理由⑤)</p>
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																		
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等																				
判別基準	原子炉压力容器内への注水量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 ・ 低圧注入流量 ・ 高圧注入流量 																		
	水源の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃料取替用水ビット水位 ・ 補助給水ビット水位 																		
(5) 燃料取替用水ビットから代替給水ビットへの水源切替	「1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.4.2.1(1) b. (e) 「代替給水ビットを水源とした可搬型大型送水ポンプ車による代替炉心注水」にて整備する。																			
(6) 燃料取替用水ビットから原水槽への水源切替	「1.4 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷却するための手順等」のうち、1.4.2.1(1) b. (f) 「原水槽を水源とした可搬型大型送水ポンプ車による代替炉心注水」にて整備する。																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由																																																																																																																																															
<p>監視計器一覧（4/14）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">(5) 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ビットへの補給</td> <td rowspan="6">判断基準</td> <td>原子炉压力容器内の水位</td> <td>・加圧器水位計</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内の注水量</td> <td>・高压注入流量計 ・余熱除去流量計</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内の圧力</td> <td>・1次冷却材圧力計</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> <td>・格納容器内温度計</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・格納容器圧力計（広域） ・AM用格納容器圧力計</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・格納容器再循環サンプ水位計（広域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">格納容器バイパスの監視</td> <td>原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・排気筒ガスモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・復水器空気抽出器ガスモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・蒸気発生器ブローダウン水モニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・高感度型主蒸気管モニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・主蒸気圧力計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・余熱除去ポンプ吐出圧力計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・格納容器エアロック区域エリアモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・炉内計装区域エリアモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>・格納容器じんあいモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・格納容器ガスモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・燃料取替用水ビット水位計</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水源の確保</td> <td>・ほう酸タンク水位計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・1次系純水タンク水位計（CRT）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td>信号</td> <td>・安全注入作動警報</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ビット水位計 ・ほう酸タンク水位計 ・1次系純水タンク水位計（CRT）</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			(5) 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ビットへの補給	判断基準	原子炉压力容器内の水位	・加圧器水位計	原子炉压力容器内の注水量	・高压注入流量計 ・余熱除去流量計	原子炉压力容器内の圧力	・1次冷却材圧力計	原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度計	原子炉格納容器内の圧力	・格納容器圧力計（広域） ・AM用格納容器圧力計	原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位計（広域）	格納容器バイパスの監視	原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT）		・排気筒ガスモニタ		・復水器空気抽出器ガスモニタ		・蒸気発生器ブローダウン水モニタ		・高感度型主蒸気管モニタ		・主蒸気圧力計		・余熱除去ポンプ吐出圧力計		・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）		・格納容器エアロック区域エリアモニタ		・炉内計装区域エリアモニタ		原子炉格納容器内の放射線量率	・格納容器じんあいモニタ		・格納容器ガスモニタ		・燃料取替用水ビット水位計		水源の確保	・ほう酸タンク水位計		・1次系純水タンク水位計（CRT）		操作	信号	・安全注入作動警報	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位計 ・ほう酸タンク水位計 ・1次系純水タンク水位計（CRT）	<p>監視計器一覧（9/31）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="25">(7) 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ビットへの補給</td> <td rowspan="15">判断基準</td> <td>信号</td> <td>・ECCS作動</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内の水位</td> <td>・加圧器水位</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内の注水量</td> <td>・高压注入流量 ・低圧注入流量</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内の圧力</td> <td>・1次冷却材圧力（広域）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> <td>・格納容器内温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・原子炉格納容器圧力 ・格納容器圧力（AM用）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・格納容器再循環サンプ水位（広域） ・格納容器再循環サンプ水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">水源の確保</td> <td>燃料取替用水ビット水位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・1次系純水タンク水位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ほう酸タンク水位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・補助建屋サンプタンク水位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・排気筒ガスモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・復水器排気ガスモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・蒸気発生器ブローダウン水モニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・高感度型主蒸気管モニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>・高感度型主蒸気管モニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・蒸気発生器水位（狭域）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・主蒸気ライン圧力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・余熱除去ポンプ出口圧力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・余熱除去冷却器入口温度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・余熱除去冷却器出口温度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・加圧器逃がしタンク水位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・加圧器逃がしタンク圧力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・加圧器逃がしタンク温度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>・エアロックエリアモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・炉内計装区域エリアモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・格納容器じんあいモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・格納容器ガスモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・格納容器ガスモニタ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>監視計器一覧（10/31）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">(7) 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ビットへの補給</td> <td rowspan="3">操作</td> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ビット水位 ・ほう酸タンク水位 ・1次系純水タンク水位</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			(7) 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ビットへの補給	判断基準	信号	・ECCS作動	原子炉压力容器内の水位	・加圧器水位	原子炉压力容器内の注水量	・高压注入流量 ・低圧注入流量	原子炉压力容器内の圧力	・1次冷却材圧力（広域）	原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度	原子炉格納容器内の圧力	・原子炉格納容器圧力 ・格納容器圧力（AM用）	原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位（広域） ・格納容器再循環サンプ水位（狭域）	水源の確保	燃料取替用水ビット水位		・1次系純水タンク水位		・ほう酸タンク水位		・補助建屋サンプタンク水位		・排気筒ガスモニタ		・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ）		・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）		・復水器排気ガスモニタ		・蒸気発生器ブローダウン水モニタ		・高感度型主蒸気管モニタ		原子炉格納容器内の放射線量率	・高感度型主蒸気管モニタ		・蒸気発生器水位（狭域）		・主蒸気ライン圧力		・余熱除去ポンプ出口圧力		・余熱除去冷却器入口温度		・余熱除去冷却器出口温度		・加圧器逃がしタンク水位		・加圧器逃がしタンク圧力		・加圧器逃がしタンク温度		・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）		原子炉格納容器内の放射線量率	・エアロックエリアモニタ		・炉内計装区域エリアモニタ		・格納容器じんあいモニタ		・格納容器ガスモニタ		・格納容器ガスモニタ		対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			(7) 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ビットへの補給	操作	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位 ・ほう酸タンク水位 ・1次系純水タンク水位		
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																																																																																																
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等																																																																																																																																																		
(5) 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ビットへの補給	判断基準	原子炉压力容器内の水位	・加圧器水位計																																																																																																																																															
		原子炉压力容器内の注水量	・高压注入流量計 ・余熱除去流量計																																																																																																																																															
		原子炉压力容器内の圧力	・1次冷却材圧力計																																																																																																																																															
		原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度計																																																																																																																																															
		原子炉格納容器内の圧力	・格納容器圧力計（広域） ・AM用格納容器圧力計																																																																																																																																															
		原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位計（広域）																																																																																																																																															
	格納容器バイパスの監視	原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT）																																																																																																																																																
		・排気筒ガスモニタ																																																																																																																																																
		・復水器空気抽出器ガスモニタ																																																																																																																																																
		・蒸気発生器ブローダウン水モニタ																																																																																																																																																
		・高感度型主蒸気管モニタ																																																																																																																																																
		・主蒸気圧力計																																																																																																																																																
		・余熱除去ポンプ吐出圧力計																																																																																																																																																
		・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）																																																																																																																																																
		・格納容器エアロック区域エリアモニタ																																																																																																																																																
・炉内計装区域エリアモニタ																																																																																																																																																		
原子炉格納容器内の放射線量率	・格納容器じんあいモニタ																																																																																																																																																	
	・格納容器ガスモニタ																																																																																																																																																	
	・燃料取替用水ビット水位計																																																																																																																																																	
水源の確保	・ほう酸タンク水位計																																																																																																																																																	
	・1次系純水タンク水位計（CRT）																																																																																																																																																	
操作	信号	・安全注入作動警報																																																																																																																																																
	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位計 ・ほう酸タンク水位計 ・1次系純水タンク水位計（CRT）																																																																																																																																																
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																																																																																																
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等																																																																																																																																																		
(7) 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ビットへの補給	判断基準	信号	・ECCS作動																																																																																																																																															
		原子炉压力容器内の水位	・加圧器水位																																																																																																																																															
		原子炉压力容器内の注水量	・高压注入流量 ・低圧注入流量																																																																																																																																															
		原子炉压力容器内の圧力	・1次冷却材圧力（広域）																																																																																																																																															
		原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度																																																																																																																																															
		原子炉格納容器内の圧力	・原子炉格納容器圧力 ・格納容器圧力（AM用）																																																																																																																																															
		原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位（広域） ・格納容器再循環サンプ水位（狭域）																																																																																																																																															
		水源の確保	燃料取替用水ビット水位																																																																																																																																															
			・1次系純水タンク水位																																																																																																																																															
			・ほう酸タンク水位																																																																																																																																															
			・補助建屋サンプタンク水位																																																																																																																																															
			・排気筒ガスモニタ																																																																																																																																															
			・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ）																																																																																																																																															
			・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）																																																																																																																																															
			・復水器排気ガスモニタ																																																																																																																																															
	・蒸気発生器ブローダウン水モニタ																																																																																																																																																	
	・高感度型主蒸気管モニタ																																																																																																																																																	
	原子炉格納容器内の放射線量率	・高感度型主蒸気管モニタ																																																																																																																																																
		・蒸気発生器水位（狭域）																																																																																																																																																
		・主蒸気ライン圧力																																																																																																																																																
		・余熱除去ポンプ出口圧力																																																																																																																																																
		・余熱除去冷却器入口温度																																																																																																																																																
		・余熱除去冷却器出口温度																																																																																																																																																
		・加圧器逃がしタンク水位																																																																																																																																																
		・加圧器逃がしタンク圧力																																																																																																																																																
・加圧器逃がしタンク温度																																																																																																																																																		
・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）																																																																																																																																																		
原子炉格納容器内の放射線量率	・エアロックエリアモニタ																																																																																																																																																	
	・炉内計装区域エリアモニタ																																																																																																																																																	
	・格納容器じんあいモニタ																																																																																																																																																	
	・格納容器ガスモニタ																																																																																																																																																	
	・格納容器ガスモニタ																																																																																																																																																	
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																																																																																																
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等																																																																																																																																																		
(7) 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ビットへの補給	操作	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位 ・ほう酸タンク水位 ・1次系純水タンク水位																																																																																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由																																																																																																																																																		
<p>監視計器一覧（5/14）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">(6) 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給</td> <td rowspan="7">判断基準</td> <td>原子炉圧力容器内の水位</td> <td>・加圧器水位計</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> <td>・高圧注入流量計 ・余熱除去流量計</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の圧力</td> <td>・1次冷却材圧力計</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> <td>・格納容器内温度計</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・格納容器圧力計（広域） ・AM用格納容器圧力計</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・格納容器再循環サンプ水位計（広域）</td> </tr> <tr> <td>原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT）</td> <td>・原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT）</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">格納容器バイパスの監視</td> <td>・排気筒ガスモニタ</td> <td>・排気筒ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td>・復水器空気抽出器ガスモニタ</td> <td>・復水器空気抽出器ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td>・蒸気発生器ブローダウン水モニタ</td> <td>・蒸気発生器ブローダウン水モニタ</td> </tr> <tr> <td>・高感度型主蒸気管モニタ</td> <td>・高感度型主蒸気管モニタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>・主蒸気圧力計</td> <td>・主蒸気圧力計</td> </tr> <tr> <td>・余熱除去ポンプ吐出圧力計</td> <td>・余熱除去ポンプ吐出圧力計</td> </tr> <tr> <td>・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> <td>・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">水源の確保</td> <td>・格納容器エアロック区域エリアモニタ</td> <td>・格納容器エアロック区域エリアモニタ</td> </tr> <tr> <td>・炉内計装区域エリアモニタ</td> <td>・炉内計装区域エリアモニタ</td> </tr> <tr> <td>・格納容器じんあいモニタ</td> <td>・格納容器じんあいモニタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">信号</td> <td>・燃料取替用水ピット水位計</td> <td>・燃料取替用水ピット水位計</td> </tr> <tr> <td>・ほう酸タンク水位計</td> <td>・ほう酸タンク水位計</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">操作</td> <td>・1次系純水タンク水位計（CRT）</td> <td>・1次系純水タンク水位計（CRT）</td> </tr> <tr> <td>・加圧器逃がしタンク水位計</td> <td>・加圧器逃がしタンク水位計</td> </tr> <tr> <td>・安全注入作動警報</td> <td>・安全注入作動警報</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(6) 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	原子炉圧力容器内の水位	・加圧器水位計	原子炉圧力容器内への注水量	・高圧注入流量計 ・余熱除去流量計	原子炉圧力容器内の圧力	・1次冷却材圧力計	原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度計	原子炉格納容器内の圧力	・格納容器圧力計（広域） ・AM用格納容器圧力計	原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位計（広域）	原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT）	・原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT）	格納容器バイパスの監視	・排気筒ガスモニタ	・排気筒ガスモニタ	・復水器空気抽出器ガスモニタ	・復水器空気抽出器ガスモニタ	・蒸気発生器ブローダウン水モニタ	・蒸気発生器ブローダウン水モニタ	・高感度型主蒸気管モニタ	・高感度型主蒸気管モニタ	原子炉格納容器内の放射線量率	・主蒸気圧力計	・主蒸気圧力計	・余熱除去ポンプ吐出圧力計	・余熱除去ポンプ吐出圧力計	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	水源の確保	・格納容器エアロック区域エリアモニタ	・格納容器エアロック区域エリアモニタ	・炉内計装区域エリアモニタ	・炉内計装区域エリアモニタ	・格納容器じんあいモニタ	・格納容器じんあいモニタ	信号	・燃料取替用水ピット水位計	・燃料取替用水ピット水位計	・ほう酸タンク水位計	・ほう酸タンク水位計	操作	・1次系純水タンク水位計（CRT）	・1次系純水タンク水位計（CRT）	・加圧器逃がしタンク水位計	・加圧器逃がしタンク水位計	・安全注入作動警報	・安全注入作動警報	<p>監視計器一覧（11/31）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="27">(8) 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給</td> <td rowspan="27">判断基準</td> <td>信号</td> <td>・ECCS作動</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の水位</td> <td>・加圧器水位</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> <td>・高圧注入流量 ・低圧注入流量</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の圧力</td> <td>・1次冷却材圧力（広域）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> <td>・格納容器内温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・原子炉格納容器圧力 ・格納容器圧力（AM用）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・格納容器再循環サンプ水位（広域） ・格納容器再循環サンプ水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ピット水位</td> <td>・燃料取替用水ピット水位</td> </tr> <tr> <td>・1次系純水タンク水位</td> <td>・1次系純水タンク水位</td> </tr> <tr> <td>・ほう酸タンク水位</td> <td>・ほう酸タンク水位</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">格納容器バイパスの監視</td> <td>・補助建屋サンプタンク水位</td> <td>・補助建屋サンプタンク水位</td> </tr> <tr> <td>・排気筒ガスモニタ</td> <td>・排気筒ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td>・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ）</td> <td>・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ）</td> </tr> <tr> <td>・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）</td> <td>・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）</td> </tr> <tr> <td>・復水器排気ガスモニタ</td> <td>・復水器排気ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td>・蒸気発生器ブローダウン水モニタ</td> <td>・蒸気発生器ブローダウン水モニタ</td> </tr> <tr> <td>・高感度型主蒸気管モニタ</td> <td>・高感度型主蒸気管モニタ</td> </tr> <tr> <td>・蒸気発生器水位（狭域）</td> <td>・蒸気発生器水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>・主蒸気ライン圧力</td> <td>・主蒸気ライン圧力</td> </tr> <tr> <td>・余熱除去ポンプ出口圧力</td> <td>・余熱除去ポンプ出口圧力</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>・余熱除去冷却器入口温度</td> <td>・余熱除去冷却器入口温度</td> </tr> <tr> <td>・余熱除去冷却器出口温度</td> <td>・余熱除去冷却器出口温度</td> </tr> <tr> <td>・加圧器逃がしタンク水位</td> <td>・加圧器逃がしタンク水位</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>・加圧器逃がしタンク圧力</td> <td>・加圧器逃がしタンク圧力</td> </tr> <tr> <td>・加圧器逃がしタンク温度</td> <td>・加圧器逃がしタンク温度</td> </tr> <tr> <td>・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> <td>・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> </tr> <tr> <td>・エアロックエリアモニタ</td> <td>・エアロックエリアモニタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>・炉内核計装区域エリアモニタ</td> <td>・炉内核計装区域エリアモニタ</td> </tr> <tr> <td>・格納容器じんあいモニタ</td> <td>・格納容器じんあいモニタ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・格納容器ガスモニタ</td> </tr> </tbody> </table> <p>監視計器一覧（12/31）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td>(8) 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給</td> <td>操作</td> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・燃料取替用水ピット水位</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1次系純水タンク水位</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(8) 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	信号	・ECCS作動	原子炉圧力容器内の水位	・加圧器水位	原子炉圧力容器内への注水量	・高圧注入流量 ・低圧注入流量	原子炉圧力容器内の圧力	・1次冷却材圧力（広域）	原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度	原子炉格納容器内の圧力	・原子炉格納容器圧力 ・格納容器圧力（AM用）	原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位（広域） ・格納容器再循環サンプ水位（狭域）	水源の確保	・燃料取替用水ピット水位	・燃料取替用水ピット水位	・1次系純水タンク水位	・1次系純水タンク水位	・ほう酸タンク水位	・ほう酸タンク水位	格納容器バイパスの監視	・補助建屋サンプタンク水位	・補助建屋サンプタンク水位	・排気筒ガスモニタ	・排気筒ガスモニタ	・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ）	・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ）	・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）	・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）	・復水器排気ガスモニタ	・復水器排気ガスモニタ	・蒸気発生器ブローダウン水モニタ	・蒸気発生器ブローダウン水モニタ	・高感度型主蒸気管モニタ	・高感度型主蒸気管モニタ	・蒸気発生器水位（狭域）	・蒸気発生器水位（狭域）	・主蒸気ライン圧力	・主蒸気ライン圧力	・余熱除去ポンプ出口圧力	・余熱除去ポンプ出口圧力	原子炉格納容器内の放射線量率	・余熱除去冷却器入口温度	・余熱除去冷却器入口温度	・余熱除去冷却器出口温度	・余熱除去冷却器出口温度	・加圧器逃がしタンク水位	・加圧器逃がしタンク水位	原子炉格納容器内の放射線量率	・加圧器逃がしタンク圧力	・加圧器逃がしタンク圧力	・加圧器逃がしタンク温度	・加圧器逃がしタンク温度	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	・エアロックエリアモニタ	・エアロックエリアモニタ		・炉内核計装区域エリアモニタ	・炉内核計装区域エリアモニタ	・格納容器じんあいモニタ	・格納容器じんあいモニタ			・格納容器ガスモニタ	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(8) 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	操作	水源の確保			・燃料取替用水ピット水位			・1次系純水タンク水位		
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																																																																																																			
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																																																																																																																					
(6) 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	原子炉圧力容器内の水位	・加圧器水位計																																																																																																																																																		
		原子炉圧力容器内への注水量	・高圧注入流量計 ・余熱除去流量計																																																																																																																																																		
		原子炉圧力容器内の圧力	・1次冷却材圧力計																																																																																																																																																		
		原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度計																																																																																																																																																		
		原子炉格納容器内の圧力	・格納容器圧力計（広域） ・AM用格納容器圧力計																																																																																																																																																		
		原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位計（広域）																																																																																																																																																		
		原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT）	・原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT）																																																																																																																																																		
	格納容器バイパスの監視	・排気筒ガスモニタ	・排気筒ガスモニタ																																																																																																																																																		
		・復水器空気抽出器ガスモニタ	・復水器空気抽出器ガスモニタ																																																																																																																																																		
		・蒸気発生器ブローダウン水モニタ	・蒸気発生器ブローダウン水モニタ																																																																																																																																																		
		・高感度型主蒸気管モニタ	・高感度型主蒸気管モニタ																																																																																																																																																		
	原子炉格納容器内の放射線量率	・主蒸気圧力計	・主蒸気圧力計																																																																																																																																																		
		・余熱除去ポンプ吐出圧力計	・余熱除去ポンプ吐出圧力計																																																																																																																																																		
		・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）																																																																																																																																																		
	水源の確保	・格納容器エアロック区域エリアモニタ	・格納容器エアロック区域エリアモニタ																																																																																																																																																		
・炉内計装区域エリアモニタ		・炉内計装区域エリアモニタ																																																																																																																																																			
・格納容器じんあいモニタ		・格納容器じんあいモニタ																																																																																																																																																			
信号	・燃料取替用水ピット水位計	・燃料取替用水ピット水位計																																																																																																																																																			
	・ほう酸タンク水位計	・ほう酸タンク水位計																																																																																																																																																			
操作	・1次系純水タンク水位計（CRT）	・1次系純水タンク水位計（CRT）																																																																																																																																																			
	・加圧器逃がしタンク水位計	・加圧器逃がしタンク水位計																																																																																																																																																			
	・安全注入作動警報	・安全注入作動警報																																																																																																																																																			
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																																																																																																			
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																																																																																																																					
(8) 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	信号	・ECCS作動																																																																																																																																																		
		原子炉圧力容器内の水位	・加圧器水位																																																																																																																																																		
		原子炉圧力容器内への注水量	・高圧注入流量 ・低圧注入流量																																																																																																																																																		
		原子炉圧力容器内の圧力	・1次冷却材圧力（広域）																																																																																																																																																		
		原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度																																																																																																																																																		
		原子炉格納容器内の圧力	・原子炉格納容器圧力 ・格納容器圧力（AM用）																																																																																																																																																		
		原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位（広域） ・格納容器再循環サンプ水位（狭域）																																																																																																																																																		
		水源の確保	・燃料取替用水ピット水位	・燃料取替用水ピット水位																																																																																																																																																	
			・1次系純水タンク水位	・1次系純水タンク水位																																																																																																																																																	
			・ほう酸タンク水位	・ほう酸タンク水位																																																																																																																																																	
		格納容器バイパスの監視	・補助建屋サンプタンク水位	・補助建屋サンプタンク水位																																																																																																																																																	
			・排気筒ガスモニタ	・排気筒ガスモニタ																																																																																																																																																	
			・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ）	・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ）																																																																																																																																																	
			・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）	・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）																																																																																																																																																	
			・復水器排気ガスモニタ	・復水器排気ガスモニタ																																																																																																																																																	
			・蒸気発生器ブローダウン水モニタ	・蒸気発生器ブローダウン水モニタ																																																																																																																																																	
			・高感度型主蒸気管モニタ	・高感度型主蒸気管モニタ																																																																																																																																																	
			・蒸気発生器水位（狭域）	・蒸気発生器水位（狭域）																																																																																																																																																	
			・主蒸気ライン圧力	・主蒸気ライン圧力																																																																																																																																																	
			・余熱除去ポンプ出口圧力	・余熱除去ポンプ出口圧力																																																																																																																																																	
		原子炉格納容器内の放射線量率	・余熱除去冷却器入口温度	・余熱除去冷却器入口温度																																																																																																																																																	
			・余熱除去冷却器出口温度	・余熱除去冷却器出口温度																																																																																																																																																	
			・加圧器逃がしタンク水位	・加圧器逃がしタンク水位																																																																																																																																																	
		原子炉格納容器内の放射線量率	・加圧器逃がしタンク圧力	・加圧器逃がしタンク圧力																																																																																																																																																	
			・加圧器逃がしタンク温度	・加圧器逃がしタンク温度																																																																																																																																																	
			・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）																																																																																																																																																	
			・エアロックエリアモニタ	・エアロックエリアモニタ																																																																																																																																																	
	・炉内核計装区域エリアモニタ	・炉内核計装区域エリアモニタ																																																																																																																																																			
	・格納容器じんあいモニタ	・格納容器じんあいモニタ																																																																																																																																																			
		・格納容器ガスモニタ																																																																																																																																																			
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																																																																																																			
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																																																																																																																					
(8) 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	操作	水源の確保																																																																																																																																																			
		・燃料取替用水ピット水位																																																																																																																																																			
		・1次系純水タンク水位																																																																																																																																																			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由																																																																																									
<p>監視計器一覧（6/14）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="14">(7) No. 3淡水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給</td> <td>原子炉圧力容器内の水位</td> <td>・加圧器水位計</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> <td>・高圧注入流量計 ・余熱除去流量計</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の圧力</td> <td>・1次冷却材圧力計</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> <td>・格納容器内温度計</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・格納容器圧力計（広域） ・AM用格納容器圧力計</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・格納容器再循環サンプ水位計（広域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">格納容器バイパスの監視</td> <td>原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・排気筒ガスモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・復水器空気抽出器ガスモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・蒸気発生器ブローダウン水モニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・高感度型主蒸気管モニタ ・主蒸気圧力計 ・余熱除去ポンプ吐出圧力計</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・格納容器エアロック区域エリアモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・炉内計装区域エリアモニタ ・格納容器じんあいモニタ ・格納容器ガスモニタ</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ピット水位計 ・1次系純水タンク水位計（CRT）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・No. 3淡水タンク水位計（CRT）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・使用済燃料ピット水位計（CRT）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>信号</td> <td>・安全注入作動警報</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">操作</td> <td rowspan="3">水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ピット水位計 ・No. 3淡水タンク水位計（CRT） ・使用済燃料ピット水位計（CRT） ・1次系純水タンク水位計（CRT）</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(7) No. 3淡水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給	原子炉圧力容器内の水位	・加圧器水位計	原子炉圧力容器内への注水量	・高圧注入流量計 ・余熱除去流量計	原子炉圧力容器内の圧力	・1次冷却材圧力計	原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度計	原子炉格納容器内の圧力	・格納容器圧力計（広域） ・AM用格納容器圧力計	原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位計（広域）	格納容器バイパスの監視	原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT）		・排気筒ガスモニタ		・復水器空気抽出器ガスモニタ		・蒸気発生器ブローダウン水モニタ		・高感度型主蒸気管モニタ ・主蒸気圧力計 ・余熱除去ポンプ吐出圧力計		原子炉格納容器内の放射線量率	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）		・格納容器エアロック区域エリアモニタ		・炉内計装区域エリアモニタ ・格納容器じんあいモニタ ・格納容器ガスモニタ		水源の確保	・燃料取替用水ピット水位計 ・1次系純水タンク水位計（CRT）		・No. 3淡水タンク水位計（CRT）		・使用済燃料ピット水位計（CRT）		信号	・安全注入作動警報		操作	水源の確保	・燃料取替用水ピット水位計 ・No. 3淡水タンク水位計（CRT） ・使用済燃料ピット水位計（CRT） ・1次系純水タンク水位計（CRT）	<p>監視計器一覧（13/31）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="24">(9) 2次系純水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給</td> <td rowspan="12">信号</td> <td>・ECCS作動</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の水位</td> <td>・加圧器水位</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> <td>・高圧注入流量 ・低圧注入流量</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の圧力</td> <td>・1次冷却材圧力（広域）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> <td>・格納容器内温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・原子炉格納容器圧力 ・格納容器圧力（AM用）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・格納容器再循環サンプ水位（広域） ・格納容器再循環サンプ水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ピット水位</td> </tr> <tr> <td>・1次系純水タンク水位</td> </tr> <tr> <td>・2次系純水タンク水位</td> </tr> <tr> <td>・使用済燃料ピット水位</td> </tr> <tr> <td>・補助建屋サンプタンク水位</td> </tr> <tr> <td>・排気筒ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="12">格納容器バイパスの監視</td> <td>・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ） ・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）</td> </tr> <tr> <td>・復水器排気ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td>・蒸気発生器ブローダウン水モニタ</td> </tr> <tr> <td>・高感度型主蒸気管モニタ</td> </tr> <tr> <td>・蒸気発生器水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>・主蒸気ライン圧力</td> </tr> <tr> <td>・余熱除去ポンプ出口圧力 ・余熱除去冷却器入口温度 ・余熱除去冷却器出口温度</td> </tr> <tr> <td>・加圧器過熱タンク水位 ・加圧器過熱タンク圧力 ・加圧器過熱タンク温度</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ） ・エアロックエリアモニタ ・炉内計装区域エリアモニタ ・格納容器じんあいモニタ ・格納容器ガスモニタ</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(9) 2次系純水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給	信号	・ECCS作動	原子炉圧力容器内の水位	・加圧器水位	原子炉圧力容器内への注水量	・高圧注入流量 ・低圧注入流量	原子炉圧力容器内の圧力	・1次冷却材圧力（広域）	原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度	原子炉格納容器内の圧力	・原子炉格納容器圧力 ・格納容器圧力（AM用）	原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位（広域） ・格納容器再循環サンプ水位（狭域）	水源の確保	・燃料取替用水ピット水位	・1次系純水タンク水位	・2次系純水タンク水位	・使用済燃料ピット水位	・補助建屋サンプタンク水位	・排気筒ガスモニタ	格納容器バイパスの監視	・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ） ・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）	・復水器排気ガスモニタ	・蒸気発生器ブローダウン水モニタ	・高感度型主蒸気管モニタ	・蒸気発生器水位（狭域）	・主蒸気ライン圧力	・余熱除去ポンプ出口圧力 ・余熱除去冷却器入口温度 ・余熱除去冷却器出口温度	・加圧器過熱タンク水位 ・加圧器過熱タンク圧力 ・加圧器過熱タンク温度	原子炉格納容器内の放射線量率	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ） ・エアロックエリアモニタ ・炉内計装区域エリアモニタ ・格納容器じんあいモニタ ・格納容器ガスモニタ		
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																																										
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																																																												
(7) No. 3淡水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給	原子炉圧力容器内の水位	・加圧器水位計																																																																																										
	原子炉圧力容器内への注水量	・高圧注入流量計 ・余熱除去流量計																																																																																										
	原子炉圧力容器内の圧力	・1次冷却材圧力計																																																																																										
	原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度計																																																																																										
	原子炉格納容器内の圧力	・格納容器圧力計（広域） ・AM用格納容器圧力計																																																																																										
	原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位計（広域）																																																																																										
	格納容器バイパスの監視	原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT）																																																																																										
		・排気筒ガスモニタ																																																																																										
		・復水器空気抽出器ガスモニタ																																																																																										
		・蒸気発生器ブローダウン水モニタ																																																																																										
		・高感度型主蒸気管モニタ ・主蒸気圧力計 ・余熱除去ポンプ吐出圧力計																																																																																										
	原子炉格納容器内の放射線量率	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）																																																																																										
		・格納容器エアロック区域エリアモニタ																																																																																										
		・炉内計装区域エリアモニタ ・格納容器じんあいモニタ ・格納容器ガスモニタ																																																																																										
水源の確保	・燃料取替用水ピット水位計 ・1次系純水タンク水位計（CRT）																																																																																											
	・No. 3淡水タンク水位計（CRT）																																																																																											
	・使用済燃料ピット水位計（CRT）																																																																																											
信号	・安全注入作動警報																																																																																											
操作	水源の確保	・燃料取替用水ピット水位計 ・No. 3淡水タンク水位計（CRT） ・使用済燃料ピット水位計（CRT） ・1次系純水タンク水位計（CRT）																																																																																										
		対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																																								
		1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																																																										
(9) 2次系純水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給	信号	・ECCS作動																																																																																										
		原子炉圧力容器内の水位	・加圧器水位																																																																																									
		原子炉圧力容器内への注水量	・高圧注入流量 ・低圧注入流量																																																																																									
		原子炉圧力容器内の圧力	・1次冷却材圧力（広域）																																																																																									
		原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度																																																																																									
		原子炉格納容器内の圧力	・原子炉格納容器圧力 ・格納容器圧力（AM用）																																																																																									
		原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位（広域） ・格納容器再循環サンプ水位（狭域）																																																																																									
		水源の確保	・燃料取替用水ピット水位																																																																																									
			・1次系純水タンク水位																																																																																									
			・2次系純水タンク水位																																																																																									
			・使用済燃料ピット水位																																																																																									
			・補助建屋サンプタンク水位																																																																																									
	・排気筒ガスモニタ																																																																																											
	格納容器バイパスの監視	・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ） ・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）																																																																																										
		・復水器排気ガスモニタ																																																																																										
		・蒸気発生器ブローダウン水モニタ																																																																																										
		・高感度型主蒸気管モニタ																																																																																										
		・蒸気発生器水位（狭域）																																																																																										
		・主蒸気ライン圧力																																																																																										
		・余熱除去ポンプ出口圧力 ・余熱除去冷却器入口温度 ・余熱除去冷却器出口温度																																																																																										
		・加圧器過熱タンク水位 ・加圧器過熱タンク圧力 ・加圧器過熱タンク温度																																																																																										
		原子炉格納容器内の放射線量率	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ） ・エアロックエリアモニタ ・炉内計装区域エリアモニタ ・格納容器じんあいモニタ ・格納容器ガスモニタ																																																																																									
				<p>監視計器一覧（14/31）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">(9) 2次系純水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給</td> <td rowspan="3">操作</td> <td>・燃料取替用水ピット水位</td> </tr> <tr> <td>・2次系純水タンク水位</td> </tr> <tr> <td>・使用済燃料ピット水位</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(9) 2次系純水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給	操作	・燃料取替用水ピット水位	・2次系純水タンク水位	・使用済燃料ピット水位																																																																													
			対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																																							
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																																																												
(9) 2次系純水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給	操作	・燃料取替用水ピット水位																																																																																										
		・2次系純水タンク水位																																																																																										
		・使用済燃料ピット水位																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由																																																																																									
<p>監視計器一覧（7 / 14）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="14">(8) No. 2 淡水タンクから燃料取替用水ピットへの補給</td> <td rowspan="7">判断基準</td> <td>原子炉压力容器内の水位</td> <td>・加圧器水位計</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内への注水量</td> <td>・高圧注入流量計 ・余熱除去流量計</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内の圧力</td> <td>・1次冷却材圧力計</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> <td>・格納容器内温度計</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・格納容器圧力計（広域） ・AM用格納容器圧力計</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・格納容器再循環サンプ水位計（広域）</td> </tr> <tr> <td>格納容器バイパスの監視</td> <td>・原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT） ・排気筒ガスモニタ ・復水器空気抽出器ガスモニタ ・蒸気発生器ブローダウン水モニタ ・高感度型主蒸気管モニタ ・主蒸気圧力計 ・余熱除去ポンプ吐出圧力計</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> <td>・格納容器エアロック区域エリアモニタ ・炉内計装区域エリアモニタ ・格納容器じんあいモニタ ・格納容器ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ピット水位計 ・No. 2 淡水タンク水位計（CRT） ・No. 3 淡水タンク水位計（CRT）</td> </tr> <tr> <td>信号</td> <td>・安全注入作動警報</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ピット水位計 ・No. 2 淡水タンク水位計（CRT） ・No. 3 淡水タンク水位計（CRT）</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(8) No. 2 淡水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	原子炉压力容器内の水位	・加圧器水位計	原子炉压力容器内への注水量	・高圧注入流量計 ・余熱除去流量計	原子炉压力容器内の圧力	・1次冷却材圧力計	原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度計	原子炉格納容器内の圧力	・格納容器圧力計（広域） ・AM用格納容器圧力計	原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位計（広域）	格納容器バイパスの監視	・原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT） ・排気筒ガスモニタ ・復水器空気抽出器ガスモニタ ・蒸気発生器ブローダウン水モニタ ・高感度型主蒸気管モニタ ・主蒸気圧力計 ・余熱除去ポンプ吐出圧力計	原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	・格納容器エアロック区域エリアモニタ ・炉内計装区域エリアモニタ ・格納容器じんあいモニタ ・格納容器ガスモニタ	水源の確保	・燃料取替用水ピット水位計 ・No. 2 淡水タンク水位計（CRT） ・No. 3 淡水タンク水位計（CRT）	信号	・安全注入作動警報	操作	水源の確保	・燃料取替用水ピット水位計 ・No. 2 淡水タンク水位計（CRT） ・No. 3 淡水タンク水位計（CRT）	<p>監視計器一覧（15 / 31）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="31">(10) ろ過水タンクから燃料取替用水ピットへの補給</td> <td rowspan="15">判断基準</td> <td>信号</td> <td>・ECCS作動</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内の水位</td> <td>・加圧器水位</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内への注水量</td> <td>・高圧注入流量 ・低圧注入流量</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内の圧力</td> <td>・1次冷却材圧力（広域）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> <td>・格納容器内温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・原子炉格納容器圧力 ・格納容器圧力（AM用）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・格納容器再循環サンプ水位（広域） ・格納容器再循環サンプ水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ピット水位 ・2次系純水タンク水位 ・ろ過水タンク水位 ・補助建屋サンプタンク水位</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">格納容器バイパスの監視</td> <td>排気筒ガスモニタ</td> <td>・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ） ・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ） ・復水器排気ガスモニタ ・蒸気発生器ブローダウン水モニタ</td> </tr> <tr> <td>高感度型主蒸気管モニタ</td> <td>・高感度型主蒸気管モニタ</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器水位（狭域）</td> <td>・蒸気発生器水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>主蒸気ライン圧力</td> <td>・主蒸気ライン圧力</td> </tr> <tr> <td>余熱除去ポンプ出口圧力</td> <td>・余熱除去ポンプ出口圧力</td> </tr> <tr> <td>余熱除去冷却器入口温度</td> <td>・余熱除去冷却器入口温度</td> </tr> <tr> <td>余熱除去冷却器出口温度</td> <td>・余熱除去冷却器出口温度</td> </tr> <tr> <td>加圧器逃がしタンク水位</td> <td>・加圧器逃がしタンク水位</td> </tr> <tr> <td>加圧器逃がしタンク圧力</td> <td>・加圧器逃がしタンク圧力</td> </tr> <tr> <td>加圧器逃がしタンク温度</td> <td>・加圧器逃がしタンク温度</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> <td>・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ） ・エアロックエリアモニタ ・炉内計装区域エリアモニタ ・格納容器じんあいモニタ ・格納容器ガスモニタ</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(10) ろ過水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	信号	・ECCS作動	原子炉压力容器内の水位	・加圧器水位	原子炉压力容器内への注水量	・高圧注入流量 ・低圧注入流量	原子炉压力容器内の圧力	・1次冷却材圧力（広域）	原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度	原子炉格納容器内の圧力	・原子炉格納容器圧力 ・格納容器圧力（AM用）	原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位（広域） ・格納容器再循環サンプ水位（狭域）	水源の確保	・燃料取替用水ピット水位 ・2次系純水タンク水位 ・ろ過水タンク水位 ・補助建屋サンプタンク水位	格納容器バイパスの監視	排気筒ガスモニタ	・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ） ・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ） ・復水器排気ガスモニタ ・蒸気発生器ブローダウン水モニタ	高感度型主蒸気管モニタ	・高感度型主蒸気管モニタ	蒸気発生器水位（狭域）	・蒸気発生器水位（狭域）	主蒸気ライン圧力	・主蒸気ライン圧力	余熱除去ポンプ出口圧力	・余熱除去ポンプ出口圧力	余熱除去冷却器入口温度	・余熱除去冷却器入口温度	余熱除去冷却器出口温度	・余熱除去冷却器出口温度	加圧器逃がしタンク水位	・加圧器逃がしタンク水位	加圧器逃がしタンク圧力	・加圧器逃がしタンク圧力	加圧器逃がしタンク温度	・加圧器逃がしタンク温度	原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ） ・エアロックエリアモニタ ・炉内計装区域エリアモニタ ・格納容器じんあいモニタ ・格納容器ガスモニタ	<p>監視計器一覧（16 / 31）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td>(10) ろ過水タンクから燃料取替用水ピットへの補給</td> <td>操作</td> <td>水源の確保 ・燃料取替用水ピット水位 ・ろ過水タンク水位</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(10) ろ過水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	操作	水源の確保 ・燃料取替用水ピット水位 ・ろ過水タンク水位	
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																																										
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																																																												
(8) No. 2 淡水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	原子炉压力容器内の水位	・加圧器水位計																																																																																									
		原子炉压力容器内への注水量	・高圧注入流量計 ・余熱除去流量計																																																																																									
		原子炉压力容器内の圧力	・1次冷却材圧力計																																																																																									
		原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度計																																																																																									
		原子炉格納容器内の圧力	・格納容器圧力計（広域） ・AM用格納容器圧力計																																																																																									
		原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位計（広域）																																																																																									
		格納容器バイパスの監視	・原子炉周辺建屋サンプタンク水位計（CRT） ・排気筒ガスモニタ ・復水器空気抽出器ガスモニタ ・蒸気発生器ブローダウン水モニタ ・高感度型主蒸気管モニタ ・主蒸気圧力計 ・余熱除去ポンプ吐出圧力計																																																																																									
	原子炉格納容器内の放射線量率	格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	・格納容器エアロック区域エリアモニタ ・炉内計装区域エリアモニタ ・格納容器じんあいモニタ ・格納容器ガスモニタ																																																																																									
		水源の確保	・燃料取替用水ピット水位計 ・No. 2 淡水タンク水位計（CRT） ・No. 3 淡水タンク水位計（CRT）																																																																																									
		信号	・安全注入作動警報																																																																																									
	操作	水源の確保	・燃料取替用水ピット水位計 ・No. 2 淡水タンク水位計（CRT） ・No. 3 淡水タンク水位計（CRT）																																																																																									
		対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																																								
	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																																																											
	(10) ろ過水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	信号	・ECCS作動																																																																																								
原子炉压力容器内の水位			・加圧器水位																																																																																									
原子炉压力容器内への注水量			・高圧注入流量 ・低圧注入流量																																																																																									
原子炉压力容器内の圧力			・1次冷却材圧力（広域）																																																																																									
原子炉格納容器内の温度			・格納容器内温度																																																																																									
原子炉格納容器内の圧力			・原子炉格納容器圧力 ・格納容器圧力（AM用）																																																																																									
原子炉格納容器内の水位			・格納容器再循環サンプ水位（広域） ・格納容器再循環サンプ水位（狭域）																																																																																									
水源の確保			・燃料取替用水ピット水位 ・2次系純水タンク水位 ・ろ過水タンク水位 ・補助建屋サンプタンク水位																																																																																									
格納容器バイパスの監視			排気筒ガスモニタ	・排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ） ・排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ） ・復水器排気ガスモニタ ・蒸気発生器ブローダウン水モニタ																																																																																								
			高感度型主蒸気管モニタ	・高感度型主蒸気管モニタ																																																																																								
			蒸気発生器水位（狭域）	・蒸気発生器水位（狭域）																																																																																								
			主蒸気ライン圧力	・主蒸気ライン圧力																																																																																								
			余熱除去ポンプ出口圧力	・余熱除去ポンプ出口圧力																																																																																								
			余熱除去冷却器入口温度	・余熱除去冷却器入口温度																																																																																								
			余熱除去冷却器出口温度	・余熱除去冷却器出口温度																																																																																								
		加圧器逃がしタンク水位	・加圧器逃がしタンク水位																																																																																									
		加圧器逃がしタンク圧力	・加圧器逃がしタンク圧力																																																																																									
		加圧器逃がしタンク温度	・加圧器逃がしタンク温度																																																																																									
原子炉格納容器内の放射線量率		格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ） ・エアロックエリアモニタ ・炉内計装区域エリアモニタ ・格納容器じんあいモニタ ・格納容器ガスモニタ																																																																																									
		対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																																																								
		1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																																																										
		(10) ろ過水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	操作	水源の確保 ・燃料取替用水ピット水位 ・ろ過水タンク水位																																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由																																																								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<p>監視計器一覧（17 / 31）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対応手段</th> <th style="width: 15%;">重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th style="width: 55%;">監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="23">(11) 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給</td> <td rowspan="23">判断基準</td> <td>番号</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の水位</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の圧力</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> </tr> <tr> <td>最終ヒートシンクの確保</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td rowspan="12">格納容器バイパスの監視</td> <td>番号</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の放射線量率</td> </tr> <tr> <td>電源</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補機監視機能</td> <td>原子炉補機冷却水供給母管流量</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">操作</td> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ピット水位</td> </tr> <tr> <td>2次系純水タンク水位</td> </tr> <tr> <td>ろ過水タンク水位</td> </tr> </tbody> </table> <p>監視計器一覧（18 / 31）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対応手段</th> <th style="width: 15%;">重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th style="width: 55%;">監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="23">(11) 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給</td> <td rowspan="23">判断基準</td> <td>格納容器内高レンジエアモニタ（高レンジ）</td> </tr> <tr> <td>格納容器内高レンジエアモニタ（低レンジ）</td> </tr> <tr> <td>ニアロックエアモニタ</td> </tr> <tr> <td>炉内統計監視区域エアモニタ</td> </tr> <tr> <td>格納容器じんあいモニタ</td> </tr> <tr> <td>格納容器ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td>泊幹線 1 L、2 L 電圧</td> </tr> <tr> <td>後志幹線 1 L、2 L 電圧</td> </tr> <tr> <td>甲母線電圧、乙母線電圧</td> </tr> <tr> <td>6-A、B、C 1、C 2、D 母線電圧</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補機監視機能</td> <td>原子炉補機冷却水供給母管流量</td> </tr> <tr> <td>原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">操作</td> <td>水源の確保</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水ピット水位</td> </tr> <tr> <td>2次系純水タンク水位</td> </tr> <tr> <td>ろ過水タンク水位</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(11) 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	番号	原子炉圧力容器内の温度	原子炉圧力容器内の水位	原子炉圧力容器内への注水量	原子炉圧力容器内の圧力	原子炉格納容器内の温度	原子炉格納容器内の圧力	原子炉格納容器内の水位	最終ヒートシンクの確保	水源の確保	格納容器バイパスの監視	番号	原子炉格納容器内の放射線量率	電源	補機監視機能	原子炉補機冷却水供給母管流量	原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量	操作	水源の確保	燃料取替用水ピット水位	2次系純水タンク水位	ろ過水タンク水位	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(11) 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	格納容器内高レンジエアモニタ（高レンジ）	格納容器内高レンジエアモニタ（低レンジ）	ニアロックエアモニタ	炉内統計監視区域エアモニタ	格納容器じんあいモニタ	格納容器ガスモニタ	泊幹線 1 L、2 L 電圧	後志幹線 1 L、2 L 電圧	甲母線電圧、乙母線電圧	6-A、B、C 1、C 2、D 母線電圧	補機監視機能	原子炉補機冷却水供給母管流量	原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量	操作	水源の確保	燃料取替用水ピット水位	2次系純水タンク水位	ろ過水タンク水位		<p>設備の相違(差異理由⑥)</p>
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																									
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																											
(11) 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	番号																																																									
		原子炉圧力容器内の温度																																																									
		原子炉圧力容器内の水位																																																									
		原子炉圧力容器内への注水量																																																									
		原子炉圧力容器内の圧力																																																									
		原子炉格納容器内の温度																																																									
		原子炉格納容器内の圧力																																																									
		原子炉格納容器内の水位																																																									
		最終ヒートシンクの確保																																																									
		水源の確保																																																									
		格納容器バイパスの監視	番号																																																								
			原子炉格納容器内の放射線量率																																																								
			電源																																																								
			補機監視機能	原子炉補機冷却水供給母管流量																																																							
				原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量																																																							
			操作	水源の確保																																																							
				燃料取替用水ピット水位																																																							
				2次系純水タンク水位																																																							
			ろ過水タンク水位																																																								
			対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																						
			1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																								
			(11) 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	格納容器内高レンジエアモニタ（高レンジ）																																																						
		格納容器内高レンジエアモニタ（低レンジ）																																																									
ニアロックエアモニタ																																																											
炉内統計監視区域エアモニタ																																																											
格納容器じんあいモニタ																																																											
格納容器ガスモニタ																																																											
泊幹線 1 L、2 L 電圧																																																											
後志幹線 1 L、2 L 電圧																																																											
甲母線電圧、乙母線電圧																																																											
6-A、B、C 1、C 2、D 母線電圧																																																											
補機監視機能	原子炉補機冷却水供給母管流量																																																										
	原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量																																																										
操作	水源の確保																																																										
	燃料取替用水ピット水位																																																										
	2次系純水タンク水位																																																										
ろ過水タンク水位																																																											

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由																																																	
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<p>監視計器一覧（19 / 31）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対応手段</th> <th style="width: 20%;">重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th style="width: 50%;">監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="20">(12) 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給</td> <td rowspan="10">判断基準</td> <td>信号</td> <td>・ ECCS 作動</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の温度</td> <td>・ 炉心出口温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の水位</td> <td>・ 加圧器水位</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内への注水量</td> <td>・ 高圧注入流量 ・ 低圧注入流量</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の圧力</td> <td>・ 1次冷却材圧力（広域）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> <td>・ 格納容器内温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>最終ヒートシンクの確保</td> <td>・ 補助給水流量 ・ 蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> <td>・ 燃料取替用水ピット水位 ・ 補助建屋サンプタンク水位</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">格納容器バイパスの監視</td> <td>排気筒ガスモニタ</td> <td>・ 排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ） ・ 排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）</td> </tr> <tr> <td>復水器排気ガスモニタ</td> <td>・ 復水器排気ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器ブローダウン水モニタ</td> <td>・ 蒸気発生器ブローダウン水モニタ</td> </tr> <tr> <td>高感度型主蒸気管モニタ</td> <td>・ 高感度型主蒸気管モニタ</td> </tr> <tr> <td>蒸気発生器水位（狭域）</td> <td>・ 蒸気発生器水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>主蒸気ライン圧力</td> <td>・ 主蒸気ライン圧力</td> </tr> <tr> <td>余熱除去ポンプ出口圧力</td> <td>・ 余熱除去ポンプ出口圧力</td> </tr> <tr> <td>余熱除去冷却器入口温度</td> <td>・ 余熱除去冷却器入口温度</td> </tr> <tr> <td>余熱除去冷却器出口温度</td> <td>・ 余熱除去冷却器出口温度</td> </tr> <tr> <td>加圧器速がしタンク水位</td> <td>・ 加圧器速がしタンク水位 ・ 加圧器速がしタンク圧力 ・ 加圧器速がしタンク温度</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(12) 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	信号	・ ECCS 作動	原子炉圧力容器内の温度	・ 炉心出口温度	原子炉圧力容器内の水位	・ 加圧器水位	原子炉圧力容器内への注水量	・ 高圧注入流量 ・ 低圧注入流量	原子炉圧力容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力（広域）	原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度	原子炉格納容器内の圧力	・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）	原子炉格納容器内の水位	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）	最終ヒートシンクの確保	・ 補助給水流量 ・ 蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）	水源の確保	・ 燃料取替用水ピット水位 ・ 補助建屋サンプタンク水位	格納容器バイパスの監視	排気筒ガスモニタ	・ 排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ） ・ 排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）	復水器排気ガスモニタ	・ 復水器排気ガスモニタ	蒸気発生器ブローダウン水モニタ	・ 蒸気発生器ブローダウン水モニタ	高感度型主蒸気管モニタ	・ 高感度型主蒸気管モニタ	蒸気発生器水位（狭域）	・ 蒸気発生器水位（狭域）	主蒸気ライン圧力	・ 主蒸気ライン圧力	余熱除去ポンプ出口圧力	・ 余熱除去ポンプ出口圧力	余熱除去冷却器入口温度	・ 余熱除去冷却器入口温度	余熱除去冷却器出口温度	・ 余熱除去冷却器出口温度	加圧器速がしタンク水位	・ 加圧器速がしタンク水位 ・ 加圧器速がしタンク圧力 ・ 加圧器速がしタンク温度		<p style="color: red;">設備の相違(差異理由⑥)</p>
	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																	
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																				
(12) 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	信号	・ ECCS 作動																																																	
		原子炉圧力容器内の温度	・ 炉心出口温度																																																	
		原子炉圧力容器内の水位	・ 加圧器水位																																																	
		原子炉圧力容器内への注水量	・ 高圧注入流量 ・ 低圧注入流量																																																	
		原子炉圧力容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力（広域）																																																	
		原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度																																																	
		原子炉格納容器内の圧力	・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）																																																	
		原子炉格納容器内の水位	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）																																																	
		最終ヒートシンクの確保	・ 補助給水流量 ・ 蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）																																																	
		水源の確保	・ 燃料取替用水ピット水位 ・ 補助建屋サンプタンク水位																																																	
	格納容器バイパスの監視	排気筒ガスモニタ	・ 排気筒高レンジガスモニタ（低レンジ） ・ 排気筒高レンジガスモニタ（高レンジ）																																																	
		復水器排気ガスモニタ	・ 復水器排気ガスモニタ																																																	
		蒸気発生器ブローダウン水モニタ	・ 蒸気発生器ブローダウン水モニタ																																																	
		高感度型主蒸気管モニタ	・ 高感度型主蒸気管モニタ																																																	
		蒸気発生器水位（狭域）	・ 蒸気発生器水位（狭域）																																																	
		主蒸気ライン圧力	・ 主蒸気ライン圧力																																																	
		余熱除去ポンプ出口圧力	・ 余熱除去ポンプ出口圧力																																																	
		余熱除去冷却器入口温度	・ 余熱除去冷却器入口温度																																																	
		余熱除去冷却器出口温度	・ 余熱除去冷却器出口温度																																																	
		加圧器速がしタンク水位	・ 加圧器速がしタンク水位 ・ 加圧器速がしタンク圧力 ・ 加圧器速がしタンク温度																																																	
<p>監視計器一覧（20 / 31）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対応手段</th> <th style="width: 20%;">重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th style="width: 50%;">監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">(12) 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給</td> <td rowspan="6">判断基準</td> <td>原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ） ・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ） ・ エアロックエリアモニタ ・ 炉内核計装区域エリアモニタ ・ 格納容器じんあいモニタ ・ 格納容器ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">電源</td> <td>・ 泊幹線 1 L、2 L 電圧</td> </tr> <tr> <td>・ 後志幹線 1 L、2 L 電圧</td> </tr> <tr> <td>・ 甲母線電圧、乙母線電圧</td> </tr> <tr> <td>・ 6-A、B、C 1、C 2、D 母線電圧</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補機監視機能</td> <td>・ 原子炉補機冷却水供給母管流量</td> </tr> <tr> <td>・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却水流量</td> </tr> <tr> <td>操作</td> <td>水源の確保</td> <td>・ 燃料取替用水ピット水位</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(12) 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	原子炉格納容器内の放射線量率	・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ） ・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ） ・ エアロックエリアモニタ ・ 炉内核計装区域エリアモニタ ・ 格納容器じんあいモニタ ・ 格納容器ガスモニタ	電源	・ 泊幹線 1 L、2 L 電圧	・ 後志幹線 1 L、2 L 電圧	・ 甲母線電圧、乙母線電圧	・ 6-A、B、C 1、C 2、D 母線電圧	補機監視機能	・ 原子炉補機冷却水供給母管流量	・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却水流量	操作	水源の確保	・ 燃料取替用水ピット水位																															
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																		
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																				
(12) 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	原子炉格納容器内の放射線量率	・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ） ・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ） ・ エアロックエリアモニタ ・ 炉内核計装区域エリアモニタ ・ 格納容器じんあいモニタ ・ 格納容器ガスモニタ																																																	
		電源	・ 泊幹線 1 L、2 L 電圧																																																	
			・ 後志幹線 1 L、2 L 電圧																																																	
			・ 甲母線電圧、乙母線電圧																																																	
			・ 6-A、B、C 1、C 2、D 母線電圧																																																	
		補機監視機能	・ 原子炉補機冷却水供給母管流量																																																	
	・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却水流量																																																			
	操作	水源の確保	・ 燃料取替用水ピット水位																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要なとなる水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉			泊発電所 3号炉			女川発電所 2号炉			差異理由	
監視計器一覧 (8 / 14)			監視計器一覧 (21 / 31)			監視計器一覧 (22 / 31)				
対応手段	重大事故等の対応に必要なとなる監視項目	監視計器	対応手段	重大事故等の対応に必要なとなる監視項目	監視計器	対応手段	重大事故等の対応に必要なとなる監視項目	監視計器		
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等				
(9) 復水ビットから燃料取替用水ビットへの補給	判断基準	原子炉圧力容器内の水位	判断基準	(13) 海水を用いた燃料取替用水ビットへの補給	番号	判断基準	(13) 海水を用いた燃料取替用水ビットへの補給	・ E C C S 作動		
		原子炉圧力容器内への注水量			原子炉圧力容器内の温度			・ 炉心出口温度		
		原子炉圧力容器内の圧力			原子炉圧力容器内の水位			・ 加圧器水位		
		原子炉格納容器内の温度			原子炉圧力容器内への注水量			・ 高圧注入流量		
		原子炉格納容器内の圧力			原子炉圧力容器内の圧力			・ 低圧注入流量		
		原子炉格納容器内の圧力			原子炉格納容器内の温度			・ 1次冷却材圧力 (広域)		
		原子炉格納容器内の水位			原子炉格納容器内の圧力			・ 格納容器内温度		
		格納容器バイパスの監視			・ 原子炉周辺建屋サブタンク水位計 (CRT)			原子炉格納容器内の圧力	・ 原子炉格納容器圧力	
					・ 排気筒ガスモニタ			原子炉格納容器内の圧力	・ 格納容器圧力 (AM用)	
					・ 復水器空気抽出器ガスモニタ			原子炉格納容器内の水位	・ 格納容器再循環サンプ水位 (広域)	
	・ 蒸気発生器ブローダウン水モニタ		最終ヒートシンクの確保	・ 格納容器再循環サンプ水位 (狭域)						
	・ 高感度型主蒸気管モニタ		・ 補助給水流量	・ 蒸気発生器水位 (広域)						
	・ 主蒸気圧力計		・ 蒸気発生器水位 (狭域)	・ 蒸気発生器水位 (狭域)						
	・ 余熱除去ポンプ吐出圧力計		・ 蒸気発生器補助給水流量計	・ 燃料取替用水ビット水位						
	・ 蒸気発生器水位計 (広域)		・ 格納容器内高レンジエリアモニタ (低レンジ)	・ 補助建屋サブタンク水位						
	・ 蒸気発生器水位計 (狭域)		・ 格納容器エアロック区域エリアモニタ	・ 排気筒ガスモニタ						
	・ 蒸気発生器補助給水流量計		・ 炉内計装区域エリアモニタ	・ 排気筒高レンジガスモニタ (低レンジ)						
	最終ヒートシンクの確保	・ 蒸気発生器補助給水流量計	・ 格納容器エアロック区域エリアモニタ	・ 排気筒高レンジガスモニタ (高レンジ)						
		・ 格納容器内高レンジエリアモニタ (低レンジ)	・ 炉内計装区域エリアモニタ	・ 復水器排気ガスモニタ						
		・ 格納容器エアロック区域エリアモニタ	・ 格納容器じんあいモニタ	・ 蒸気発生器ブローダウン水モニタ						
・ 格納容器じんあいモニタ		・ 格納容器ガスモニタ	・ 高感度型主蒸気管モニタ							
原子炉格納容器内の放射線量率	・ 燃料取替用水ビット水位計	・ 格納容器じんあいモニタ	・ 蒸気発生器水位 (狭域)							
	・ ほう酸タンク水位計	・ 燃料取替用水ビット水位計	・ 主蒸気ライン圧力							
	・ 復水ビット水位計	・ ほう酸タンク水位計	・ 余熱除去ポンプ出口圧力							
	・ 1次系純水タンク水位計 (CRT)	・ 復水ビット水位計	・ 余熱除去冷却器入口温度							
水源の確保	・ 安全注入作動警報	・ 1次系純水タンク水位計 (CRT)	・ 余熱除去冷却器出口温度							
	・ 安全注入作動警報	・ 燃料取替用水ビット水位計	・ 加圧器速がシタンク水位							
信号	・ 安全注入作動警報	・ 燃料取替用水ビット水位計	・ 加圧器速がシタンク圧力							
			・ 加圧器速がシタンク温度							
監視計器一覧 (9/14) より抜粋して掲載			監視計器一覧 (22 / 31)			監視計器一覧 (22 / 31)				
対応手段	重大事故等の対応に必要なとなる監視項目	監視計器	対応手段	重大事故等の対応に必要なとなる監視項目	監視計器	対応手段	重大事故等の対応に必要なとなる監視項目	監視計器		
1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等				
(9) 復水ビットから燃料取替用水ビットへの補給	操作	水源の確保	判断基準	(13) 海水を用いた燃料取替用水ビットへの補給	判断基準	(13) 海水を用いた燃料取替用水ビットへの補給	判断基準	(13) 海水を用いた燃料取替用水ビットへの補給	格納容器内高レンジエリアモニタ (高レンジ)	
									格納容器内高レンジエリアモニタ (低レンジ)	
								・ エアロックエリアモニタ		
								・ 炉内計装区域エリアモニタ		
								・ 格納容器じんあいモニタ		
								・ 格納容器ガスモニタ		
								・ 泊幹線 1 L, 2 L 電圧		
								・ 後志幹線 1 L, 2 L 電圧		
								・ 甲母線電圧, 乙母線電圧		
								・ 6-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧		
								・ 原子炉補機冷却水供給母管流量		
								・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量		
								・ 燃料取替用水ビット水位		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由																				
<p>監視計器一覧(9/14)より抜粋して掲載</p>	<p>比較のため表中の項目を分割して掲載</p>																						
<p>監視計器一覧（9 / 14）</p>	<p>監視計器一覧（23 / 31）</p>																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			<table border="1"> <thead> <tr> <th>対応手段</th> <th>重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th>監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等												
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																					
1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等																							
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																					
1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対応手段</th> <th>判断基準</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉格納容器内への注水量</td> <td>・格納容器スプレイ流量計</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(2) 燃料取替用水ビットから復水ビットへの水源切替</td> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ビット水位計 ・復水ビット水位計</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ビット水位計 ・復水ビット水位計 ・N o. 2 淡水タンク水位計 (C R T)</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	判断基準	監視項目	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計	(2) 燃料取替用水ビットから復水ビットへの水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位計 ・復水ビット水位計	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位計 ・復水ビット水位計 ・N o. 2 淡水タンク水位計 (C R T)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対応手段</th> <th>判断基準</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉格納容器内への注水量</td> <td>・格納容器スプレイ流量計 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(1) 燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替</td> <td>水源の確保</td> <td>・代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 ・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位</td> </tr> <tr> <td>水源</td> <td>・補助給水ビット水位</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	判断基準	監視項目	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)	(1) 燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替	水源の確保	・代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 ・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位	水源	・補助給水ビット水位		
対応手段		判断基準	監視項目																				
	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計																					
(2) 燃料取替用水ビットから復水ビットへの水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位計 ・復水ビット水位計																					
	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位計 ・復水ビット水位計 ・N o. 2 淡水タンク水位計 (C R T)																					
対応手段	判断基準	監視項目																					
	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)																					
(1) 燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替	水源の確保	・代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 ・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位																					
	水源	・補助給水ビット水位																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対応手段</th> <th>判断基準</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉格納容器内への注水量</td> <td>・格納容器スプレイ流量計</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(1) 燃料取替用水ビットからN o. 2 淡水タンクへの水源切替</td> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ビット水位計 ・N o. 2 淡水タンク水位計 (C R T)</td> </tr> <tr> <td>操作</td> <td>「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1)b.(b)「電動消火ポンプ又はディーゼル駆動消火ポンプによる代替格納容器スプレイ」にて整備する。</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	判断基準	監視項目	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計	(1) 燃料取替用水ビットからN o. 2 淡水タンクへの水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位計 ・N o. 2 淡水タンク水位計 (C R T)	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1)b.(b)「電動消火ポンプ又はディーゼル駆動消火ポンプによる代替格納容器スプレイ」にて整備する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対応手段</th> <th>判断基準</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉格納容器内への注水量</td> <td>・格納容器スプレイ流量計 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(2) 燃料取替用水ビットからろ過水タンクへの水源切替</td> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位 ・ろ過水タンク水位</td> </tr> <tr> <td>操作</td> <td>「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1) b. (b)「電動機駆動消火ポンプ又はディーゼル駆動消火ポンプによる代替格納容器スプレイ」にて整備する。</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	判断基準	監視項目	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)	(2) 燃料取替用水ビットからろ過水タンクへの水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位 ・ろ過水タンク水位	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1) b. (b)「電動機駆動消火ポンプ又はディーゼル駆動消火ポンプによる代替格納容器スプレイ」にて整備する。		
対応手段		判断基準	監視項目																				
	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計																					
(1) 燃料取替用水ビットからN o. 2 淡水タンクへの水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位計 ・N o. 2 淡水タンク水位計 (C R T)																					
	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1)b.(b)「電動消火ポンプ又はディーゼル駆動消火ポンプによる代替格納容器スプレイ」にて整備する。																					
対応手段	判断基準	監視項目																					
	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)																					
(2) 燃料取替用水ビットからろ過水タンクへの水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位 ・ろ過水タンク水位																					
	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1) b. (b)「電動機駆動消火ポンプ又はディーゼル駆動消火ポンプによる代替格納容器スプレイ」にて整備する。																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対応手段</th> <th>判断基準</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉格納容器内への注水量</td> <td>・格納容器スプレイ流量計</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(3) 燃料取替用水ビットから海水への水源切替</td> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ビット水位計 ・復水ビット水位計</td> </tr> <tr> <td>操作</td> <td>「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1)b.(c)「可搬式代替低圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ」にて整備する。</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	判断基準	監視項目	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計	(3) 燃料取替用水ビットから海水への水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位計 ・復水ビット水位計	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1)b.(c)「可搬式代替低圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ」にて整備する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対応手段</th> <th>判断基準</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉格納容器内への注水量</td> <td>・格納容器スプレイ流量計 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(3) 燃料取替用水ビットから海水への水源切替</td> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位</td> </tr> <tr> <td>操作</td> <td>「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1) b. (c)「海水を用いた可搬式大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ」にて整備する。</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	判断基準	監視項目	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)	(3) 燃料取替用水ビットから海水への水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1) b. (c)「海水を用いた可搬式大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ」にて整備する。		
対応手段		判断基準	監視項目																				
	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計																					
(3) 燃料取替用水ビットから海水への水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位計 ・復水ビット水位計																					
	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1)b.(c)「可搬式代替低圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ」にて整備する。																					
対応手段	判断基準	監視項目																					
	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)																					
(3) 燃料取替用水ビットから海水への水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位																					
	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1) b. (c)「海水を用いた可搬式大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ」にて整備する。																					
<p>泊3号炉との比較対象なし</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対応手段</th> <th>判断基準</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉格納容器内への注水量</td> <td>・代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 ・格納容器スプレイ流量 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(4) 燃料取替用水ビットから代替給水ビットへの水源切替</td> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位</td> </tr> <tr> <td>操作</td> <td>「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1) b. (c)「代替給水ビットを水源とした可搬式大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ」にて整備する。</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	判断基準	監視項目	原子炉格納容器内への注水量	・代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 ・格納容器スプレイ流量 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)	(4) 燃料取替用水ビットから代替給水ビットへの水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1) b. (c)「代替給水ビットを水源とした可搬式大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ」にて整備する。		<p>設備の相違(差異理由⑦)</p>										
対応手段	判断基準		監視項目																				
	原子炉格納容器内への注水量	・代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 ・格納容器スプレイ流量 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)																					
(4) 燃料取替用水ビットから代替給水ビットへの水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位																					
	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1) b. (c)「代替給水ビットを水源とした可搬式大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ」にて整備する。																					
<p>泊3号炉との比較対象なし</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対応手段</th> <th>判断基準</th> <th>監視項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉格納容器内への注水量</td> <td>・代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 ・格納容器スプレイ流量 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(5) 燃料取替用水ビットから原水槽への水源切替</td> <td>水源の確保</td> <td>・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位</td> </tr> <tr> <td>操作</td> <td>「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1) b. (c)「原水槽を水源とした可搬式大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ」にて整備する。</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	判断基準	監視項目	原子炉格納容器内への注水量	・代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 ・格納容器スプレイ流量 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)	(5) 燃料取替用水ビットから原水槽への水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1) b. (c)「原水槽を水源とした可搬式大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ」にて整備する。												
対応手段	判断基準		監視項目																				
	原子炉格納容器内への注水量	・代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量 ・格納容器スプレイ流量 ・B - 格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (A M用)																					
(5) 燃料取替用水ビットから原水槽への水源切替	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位 ・補助給水ビット水位																					
	操作	「1.6 原子炉格納容器内の冷却等のための手順等」のうち、1.6.2.1 (1) b. (c)「原水槽を水源とした可搬式大型送水ポンプ車による代替格納容器スプレイ」にて整備する。																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉			泊発電所 3号炉			女川発電所 2号炉			差異理由				
監視計器一覧（10 / 14）			監視計器一覧（25 / 31）										
対応手段	重大事故等の 対応に必要な 監視項目	監視計器	対応手段	重大事故等の 対応に必要な 監視項目	監視計器								
1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等										
(4) 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ビットへの補給	判断基準	原子炉圧力容器内の水位	判断基準	信号	・ ECCS 作動								
		原子炉圧力容器内の圧力		原子炉圧力容器内の水位	・ 加圧器水位								
		原子炉格納容器内の温度		原子炉圧力容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力計								
		原子炉格納容器内の圧力		原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度計								
		原子炉格納容器内の水位		原子炉格納容器内の圧力	・ 格納容器圧力計（広域）								
		原子炉格納容器内への注水量		原子炉格納容器内の圧力	・ AM用格納容器圧力計								
		原子炉格納容器内の放射線量率		原子炉格納容器内への注水量	・ 格納容器再循環サンプ水位計（広域）								
				水源の確保	・ 格納容器スプレイ流量計	原子炉格納容器内への注水量	・ 格納容器スプレイ流量						
					・ B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域）	原子炉格納容器内の水位	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域）					
					・ 燃料取替用水ビット水位	・ 燃料取替用水ビット水位	水源の確保	・ 1次系純水タンク水位					
信号	・ 1次系純水タンク水位計（CRT）	・ ほう酸タンク水位	操作	1.13.2.2(7) b. と同様。									
	・ 安全注入作動警報	・ ほう酸タンク水位計											
操作	1.13.2.2 (5)と同様。												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要なとなる水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉			泊発電所 3号炉			女川発電所 2号炉			差異理由
監視計器一覧（11 / 14）			監視計器一覧（26 / 31）						
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器				
1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等						
(5) 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	原子炉圧力容器内の水位	利用基準	信号	・ E C S 作動				
		原子炉圧力容器内の圧力		原子炉圧力容器内の水位	・ 加圧器水位				
		原子炉格納容器内の温度		原子炉圧力容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力（広域）				
		原子炉格納容器内の圧力		原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度				
		原子炉格納容器内の圧力		原子炉格納容器内の圧力	・ 原子炉格納容器圧力				
		原子炉格納容器内の水位		原子炉格納容器内の圧力	・ 格納容器圧力（AM用）				
		原子炉格納容器内の注水量		原子炉格納容器内の注水量	・ 格納容器スプレイ流量				
		原子炉格納容器内の放射線量率		格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	・ B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）				
				格納容器エアロック区域エリアモニタ	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域）				
				炉内計装区域エリアモニタ	・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）				
	格納容器じんあいモニタ		・ 燃料取替用水ピット水位						
	水源の確保	格納容器ガスモニタ	・ 1次系純水タンク水位						
		燃料取替用水ピット水位計	・ ほう酸タンク水位						
		ほう酸タンク水位計	・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）						
操作	・ 1次系純水タンク水位計（C R T）	・ エアロックエリアモニタ							
	・ 加圧器速がシタンク水位計	・ 炉内計装区域エリアモニタ							
	・ 安全注入作動警報	・ 格納容器じんあいモニタ							
加圧器速がシタンク経由の補給は1.13.2.2 (6)a.と同様。使用済燃料ピット脱塩塔経由の補給は1.13.2.2 (6)b.と同様。			操作			使用済燃料ピット脱塩塔経由の補給は1.13.2.2(8) a. (b)と同様。加圧器速がシタンク経由の補給は1.13.2.2(8) b. (b)と同様。			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉			泊発電所 3号炉			女川発電所 2号炉			差異理由				
監視計器一覧（12 / 14）			監視計器一覧（27 / 31）										
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器								
1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等										
(6) No. 3淡水タンクから使用済燃料ビットを経由した燃料取替用水ビットへの補給	判断基準	原子炉圧力容器内の水位	判断基準	(6) 2次系純水タンクから使用済燃料ビットを経由した燃料取替用水ビットへの補給	信号	・ E C C S 作動							
		原子炉圧力容器内の圧力			原子炉圧力容器内の水位	・ 加圧器水位							
		原子炉格納容器内の温度			原子炉圧力容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力計 (広域)							
		原子炉格納容器内の圧力			原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度							
		原子炉格納容器内の水位			原子炉格納容器内の圧力	・ 原子炉格納容器圧力							
		原子炉格納容器内の注水量			原子炉格納容器内の圧力	・ 格納容器圧力 (AM用)							
	水源の確保	原子炉格納容器内の放射線量率			・ 格納容器再循環サンプ水位計 (広域)	原子炉格納容器内の注水量	・ 格納容器スプレイ流量	・ 格納容器スプレイ流量					
					・ AM用格納容器圧力計 (広域)	原子炉格納容器内の注水量	・ B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (AM用)	・ B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量 (AM用)					
					・ 格納容器再循環サンプ水位 (広域)	原子炉格納容器内の注水量	・ 格納容器再循環サンプ水位 (広域)	・ 格納容器再循環サンプ水位 (狭域)					
					・ 格納容器エアロック区域エリアモニタ	原子炉格納容器内の注水量	・ 燃料取替用水ビット水位	・ 燃料取替用水ビット水位					
	操作	信号			・ 炉内計装区域エリアモニタ	水源の確保	1次系純水タンク水位	・ 1次系純水タンク水位	・ 1次系純水タンク水位				
					・ 格納容器じんあいモニタ			・ 2次系純水タンク水位	・ 2次系純水タンク水位				
					・ 格納容器ガスモニタ			・ 使用済燃料ビット水位	・ 使用済燃料ビット水位				
操作	信号	・ 燃料取替用水ビット水位計	原子炉格納容器内の放射線量率	1次系純水タンク水位計 (CRT)	・ 格納容器内高レンジエリアモニタ (低レンジ)	・ 格納容器内高レンジエリアモニタ (低レンジ)							
		・ No. 3淡水タンク水位計 (CRT)			・ エアロックエリアモニタ	・ エアロックエリアモニタ							
		・ 安全注入作動警報			・ 伊内核計装区域エリアモニタ	・ 伊内核計装区域エリアモニタ							
			操作		1.13.2.2(9) b. と同様。								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉			泊発電所 3号炉			女川発電所 2号炉			差異理由		
監視計器一覧（13 / 14）			監視計器一覧（28 / 31）								
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器						
1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等			1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等								
(7) No. 2 淡水タンクから燃料取替用水ビットへの補給	判断基準	原子炉圧力容器内の水位	判断基準	信号	・ E C C S 作動						
		・加圧器水位計		原子炉圧力容器内の水位	・加圧器水位						
		原子炉圧力容器内の圧力		・1次冷却材圧力計	原子炉圧力容器内の圧力	・1次冷却材圧力（広域）					
		原子炉格納容器内の温度		・格納容器内温度計	原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度					
		原子炉格納容器内の圧力		・格納容器圧力計（広域）	原子炉格納容器内の圧力	・原子炉格納容器圧力					
		原子炉格納容器内の圧力		・AM用格納容器圧力計	原子炉格納容器内の圧力	・格納容器圧力（AM用）					
		原子炉格納容器内の水位		・格納容器再循環サンプ水位計（広域）	原子炉格納容器内の注水量	・格納容器スプレイ流量					
		原子炉格納容器内の注水量		・格納容器スプレイ流量計	原子炉格納容器内の注水量	・B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）					
		原子炉格納容器内の放射線量率		・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	原子炉格納容器内の放射線量率	原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位（広域）				
				・格納容器エアコック区域エリアモニタ		・燃料取替用水ビット水位					
				・炉内計装区域エリアモニタ		・2次系純水タンク水位					
				・格納容器じんあいモニタ		・使用済燃料ビット水位					
	・格納容器ガスモニタ		・ろ過水タンク水位								
水源の確保	・燃料取替用水ビット水位計	水源の確保	原子炉格納容器内の放射線量率	・エアロックエリアモニタ							
	・No. 3 淡水タンク水位計（CRT）			・炉内計装区域エリアモニタ							
信号	・No. 2 淡水タンク水位計（CRT）	信号	操作	・格納容器じんあいモニタ							
	・安全注入作動警報			・格納容器ガスモニタ							
操作	1.13.2.2 (S)と同様。	操作	1.13.2.2 (10) b. と同様。								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉		泊発電所 3号炉		女川発電所 2号炉		差異理由		
監視計器一覧（14 / 14）		監視計器一覧（29 / 31）						
対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目					
1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等		1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等						
(8) 復水ビットから燃料取替用水ビットへの補給	判断基準	原子炉圧力容器内の水位	・加圧器水位計	信号	・ECS作動			
		原子炉圧力容器内の圧力	・1次冷却材圧力計	原子炉圧力容器内の温度	・炉心出口温度			
		原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度計	原子炉圧力容器内の水位	・加圧器水位			
		原子炉格納容器内の圧力	・格納容器圧力計（広域）	原子炉圧力容器内の圧力	・1次冷却材圧力（広域）			
		原子炉格納容器内の水位	・格納容器再循環サンプ水位計（広域）	原子炉圧力容器内の注水量	・高压注入流量			
	操作	原子炉格納容器内への注水量	・格納容器スプレイ流量計	原子炉格納容器内の注水量	・低圧注入流量	・代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量		
		原子炉格納容器内の放射線量率	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	原子炉格納容器内の温度	・格納容器内温度			
		水源の確保	原子炉格納容器内の放射線量率	・格納容器エアロック区域エリアモニタ	原子炉格納容器内の圧力	・原子炉格納容器圧力	・格納容器圧力（AM用）	
			信号	・炉内計装区域エリアモニタ	原子炉格納容器内の注水量	・格納容器スプレイ流量	・格納容器スプレイ流量	
				・格納容器じんあいモニタ	原子炉格納容器内の水位	原子炉格納容器内の水位	・B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）	・格納容器再循環サンプ水位（広域）
・燃料取替用水ビット水位計	・格納容器ガスモニタ	最終ヒートシンクの確保	・補助給水流量	・蒸気発生器水位（広域）	・蒸気発生器水位（狭域）			
・ほう酸タンク水位計	・燃料取替用水ビット水位計	水源の確保	・燃料取替用水ビット水位	・燃料取替用水ビット水位				
・復水ビット水位計	・1次系純水タンク水位計（CRT）	原子炉格納容器内の放射線量率	・格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	・格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）				
・No. 2淡水タンク水位計（CRT）	・安全注入作動警報	電源	・エアロックエリアモニタ	・炉内計装区域エリアモニタ				
	・燃料取替用水ビット水位計	・格納容器じんあいモニタ	・格納容器ガスモニタ	・泊幹線1L, 2L電圧				
	・復水ビット水位計	・後志幹線1L, 2L電圧	・甲母線電圧, 乙母線電圧	・6-A, B, C1, C2, D母線電圧				
	・No. 2淡水タンク水位計（CRT）	・原子炉補機冷却水供給母管流量	・原子炉補機冷却水冷却器補機冷却水流量	・原子炉補機冷却水冷却器補機冷却水流量				
		・原子炉補機冷却水冷却器補機冷却水流量						
		操作	1.13.2.2(13) b. と同様。					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由																																																					
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<p>監視計器一覧（30 / 31）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対応手段</th> <th style="width: 20%;">重大事故等の対応に必要な監視項目</th> <th style="width: 50%;">監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">I.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="18">(11) 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給</td> <td rowspan="18" style="text-align: center; vertical-align: middle;">判断基準</td> <td>信号</td> <td>・ E C C S 作動</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の温度</td> <td>・ 炉心出口温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の水位</td> <td>・ 加圧器水位</td> </tr> <tr> <td>原子炉圧力容器内の圧力</td> <td>・ 1次冷却材圧力（広域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉圧力容器内への注水量</td> <td>・ 高压注入流量</td> </tr> <tr> <td>・ 低圧注入流量</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉格納容器内の温度</td> <td>・ 格納容器内温度</td> </tr> <tr> <td>・ 原子炉格納容器圧力</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・ 格納容器圧力（AM用）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉格納容器内への注水量</td> <td>・ 格納容器スプレイ流量</td> </tr> <tr> <td>・ B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉格納容器内の水位</td> <td>・ 格納容器再循環サンプ水位（広域）</td> </tr> <tr> <td>・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">最終ヒートシンクの確保</td> <td>・ 補助給水流量</td> </tr> <tr> <td>・ 蒸気発生器水位（広域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水源の確保</td> <td>・ 蒸気発生器水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>・ 燃料取替用水ピット水位</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）</td> </tr> <tr> <td>・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> </tr> <tr> <td>・ エアロックエリアモニタ</td> </tr> <tr> <td>・ 炉内検査区域エリアモニタ</td> </tr> <tr> <td>・ 格納容器じんあいモニタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">電源</td> <td>・ 格納容器ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td>・ 泊停線 1 L, 2 L 電圧</td> </tr> <tr> <td>・ 後志幹線 1 L, 2 L 電圧</td> </tr> <tr> <td>・ 甲母線電圧, 乙母線電圧</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補機監視機能</td> <td>・ 6-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧</td> </tr> <tr> <td>・ 原子炉補機冷却水供給母管流量</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td>・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量</td> </tr> <tr> <td>I.13.2.2(12) b. と同様。</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器	I.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(11) 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	信号	・ E C C S 作動	原子炉圧力容器内の温度	・ 炉心出口温度	原子炉圧力容器内の水位	・ 加圧器水位	原子炉圧力容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力（広域）	原子炉圧力容器内への注水量	・ 高压注入流量	・ 低圧注入流量	原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度	・ 原子炉格納容器圧力	原子炉格納容器内の圧力	・ 格納容器圧力（AM用）	原子炉格納容器内への注水量	・ 格納容器スプレイ流量	・ B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）	原子炉格納容器内の水位	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域）	・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）	最終ヒートシンクの確保	・ 補助給水流量	・ 蒸気発生器水位（広域）	水源の確保	・ 蒸気発生器水位（狭域）	・ 燃料取替用水ピット水位	原子炉格納容器内の放射線量率	・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）	・ エアロックエリアモニタ	・ 炉内検査区域エリアモニタ	・ 格納容器じんあいモニタ	電源	・ 格納容器ガスモニタ	・ 泊停線 1 L, 2 L 電圧	・ 後志幹線 1 L, 2 L 電圧	・ 甲母線電圧, 乙母線電圧	補機監視機能	・ 6-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧	・ 原子炉補機冷却水供給母管流量	操作	・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量	I.13.2.2(12) b. と同様。		<p style="color: red;">設備の相違(差異理由⑥)</p>
	対応手段	重大事故等の対応に必要な監視項目	監視計器																																																					
I.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																								
(11) 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	信号	・ E C C S 作動																																																					
		原子炉圧力容器内の温度	・ 炉心出口温度																																																					
		原子炉圧力容器内の水位	・ 加圧器水位																																																					
		原子炉圧力容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力（広域）																																																					
		原子炉圧力容器内への注水量	・ 高压注入流量																																																					
			・ 低圧注入流量																																																					
		原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度																																																					
			・ 原子炉格納容器圧力																																																					
		原子炉格納容器内の圧力	・ 格納容器圧力（AM用）																																																					
		原子炉格納容器内への注水量	・ 格納容器スプレイ流量																																																					
			・ B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）																																																					
		原子炉格納容器内の水位	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域）																																																					
			・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）																																																					
		最終ヒートシンクの確保	・ 補助給水流量																																																					
			・ 蒸気発生器水位（広域）																																																					
		水源の確保	・ 蒸気発生器水位（狭域）																																																					
			・ 燃料取替用水ピット水位																																																					
		原子炉格納容器内の放射線量率	・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）																																																					
・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（低レンジ）																																																								
・ エアロックエリアモニタ																																																								
・ 炉内検査区域エリアモニタ																																																								
・ 格納容器じんあいモニタ																																																								
電源	・ 格納容器ガスモニタ																																																							
	・ 泊停線 1 L, 2 L 電圧																																																							
	・ 後志幹線 1 L, 2 L 電圧																																																							
	・ 甲母線電圧, 乙母線電圧																																																							
補機監視機能	・ 6-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧																																																							
	・ 原子炉補機冷却水供給母管流量																																																							
操作	・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量																																																							
	I.13.2.2(12) b. と同様。																																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由																																																		
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; width: fit-content; margin: auto;"> 泊3号炉との比較対象なし </div>	<p>監視計器一覧（31 / 31）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">対応手段</th> <th style="width: 20%;">重大事故等の対応に必要な5監視項目</th> <th style="width: 50%;">監視計器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等</td> </tr> <tr> <td rowspan="18">(12) 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給</td> <td rowspan="18" style="text-align: center; vertical-align: middle;">判断基準</td> <td>信号</td> <td>・ E C C S 作動</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内の温度</td> <td>・ 炉心出口温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内の水位</td> <td>・ 加圧器水位</td> </tr> <tr> <td>原子炉压力容器内の圧力</td> <td>・ 1次冷却材圧力（広域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">原子炉压力容器内の注水量</td> <td>・ 高压注入流量</td> </tr> <tr> <td>・ 低压注入流量</td> </tr> <tr> <td>・ 代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の温度</td> <td>・ 格納容器内温度</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の圧力</td> <td>・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の注水量</td> <td>・ 格納容器スプレイ流量 ・ B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器内の水位</td> <td>・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">最終ヒートシンクの確保</td> <td>・ 補助給水流量</td> </tr> <tr> <td>・ 蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）</td> </tr> <tr> <td>水源の確保</td> <td>・ 燃料取替用水ピット水位</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">原子炉格納容器内の放射線量率</td> <td>・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）</td> </tr> <tr> <td>・ 格納容器内低レンジエリアモニタ（低レンジ）</td> </tr> <tr> <td>・ エアロックエリアモニタ</td> </tr> <tr> <td>・ 炉内核計装区域エリアモニタ</td> </tr> <tr> <td>・ 格納容器じんあいモニタ ・ 格納容器ガスモニタ</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">電源</td> <td>・ 泊幹線 1 L, 2 L 電圧</td> </tr> <tr> <td>・ 後志幹線 1 L, 2 L 電圧</td> </tr> <tr> <td>・ 甲母線電圧, 乙母線電圧</td> </tr> <tr> <td>・ 6-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補機監視機能</td> <td>・ 原子炉補機冷却水供給母管流量</td> </tr> <tr> <td>・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量</td> </tr> <tr> <td>操作</td> <td colspan="2">1.13.2.2(11) b. と同様。</td> </tr> </tbody> </table>	対応手段	重大事故等の対応に必要な5監視項目	監視計器	1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等			(12) 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	信号	・ E C C S 作動	原子炉压力容器内の温度	・ 炉心出口温度	原子炉压力容器内の水位	・ 加圧器水位	原子炉压力容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力（広域）	原子炉压力容器内の注水量	・ 高压注入流量	・ 低压注入流量	・ 代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量	原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度	原子炉格納容器内の圧力	・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）	原子炉格納容器内の注水量	・ 格納容器スプレイ流量 ・ B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）	原子炉格納容器内の水位	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）	最終ヒートシンクの確保	・ 補助給水流量	・ 蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）	水源の確保	・ 燃料取替用水ピット水位	原子炉格納容器内の放射線量率	・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）	・ 格納容器内低レンジエリアモニタ（低レンジ）	・ エアロックエリアモニタ	・ 炉内核計装区域エリアモニタ	・ 格納容器じんあいモニタ ・ 格納容器ガスモニタ	電源	・ 泊幹線 1 L, 2 L 電圧	・ 後志幹線 1 L, 2 L 電圧	・ 甲母線電圧, 乙母線電圧	・ 6-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧	補機監視機能	・ 原子炉補機冷却水供給母管流量	・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量	操作	1.13.2.2(11) b. と同様。			<p style="color: red;">設備の相違(差異理由⑥)</p>
	対応手段	重大事故等の対応に必要な5監視項目	監視計器																																																		
1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等																																																					
(12) 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給	判断基準	信号	・ E C C S 作動																																																		
		原子炉压力容器内の温度	・ 炉心出口温度																																																		
		原子炉压力容器内の水位	・ 加圧器水位																																																		
		原子炉压力容器内の圧力	・ 1次冷却材圧力（広域）																																																		
		原子炉压力容器内の注水量	・ 高压注入流量																																																		
			・ 低压注入流量																																																		
			・ 代替格納容器スプレイポンプ出口積算流量																																																		
		原子炉格納容器内の温度	・ 格納容器内温度																																																		
		原子炉格納容器内の圧力	・ 原子炉格納容器圧力 ・ 格納容器圧力（AM用）																																																		
		原子炉格納容器内の注水量	・ 格納容器スプレイ流量 ・ B-格納容器スプレイ冷却器出口積算流量（AM用）																																																		
		原子炉格納容器内の水位	・ 格納容器再循環サンプ水位（広域） ・ 格納容器再循環サンプ水位（狭域）																																																		
		最終ヒートシンクの確保	・ 補助給水流量																																																		
			・ 蒸気発生器水位（広域） ・ 蒸気発生器水位（狭域）																																																		
		水源の確保	・ 燃料取替用水ピット水位																																																		
		原子炉格納容器内の放射線量率	・ 格納容器内高レンジエリアモニタ（高レンジ）																																																		
			・ 格納容器内低レンジエリアモニタ（低レンジ）																																																		
			・ エアロックエリアモニタ																																																		
			・ 炉内核計装区域エリアモニタ																																																		
・ 格納容器じんあいモニタ ・ 格納容器ガスモニタ																																																					
電源	・ 泊幹線 1 L, 2 L 電圧																																																				
	・ 後志幹線 1 L, 2 L 電圧																																																				
	・ 甲母線電圧, 乙母線電圧																																																				
	・ 6-A, B, C 1, C 2, D 母線電圧																																																				
補機監視機能	・ 原子炉補機冷却水供給母管流量																																																				
	・ 原子炉補機冷却水冷却器補機冷却海水流量																																																				
操作	1.13.2.2(11) b. と同様。																																																				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉			泊発電所3号炉			女川発電所2号炉			差異理由
第1.13.8表 審査基準における要求事項ごとの給電対象設備			第1.13.9表 審査基準における要求事項ごとの給電対象設備						
対象条文	供給対象設備	給電元	対象条文	供給対象設備	給電元				
【1.13】重大事故等の収束に必要な水の供給手順等	恒設代替低圧注水ポンプ	空冷式非常用発電装置	【1.13】重大事故等の収束に必要な水の供給手順等	A-高圧注入ポンプ	6-A 非常用高圧母線				
	A高圧注入ポンプ	4-3(4) A非常用高圧母線		B-高圧注入ポンプ	6-B 非常用高圧母線				
	B高圧注入ポンプ	4-3(4) B非常用高圧母線		B-格納容器スプレイポンプ	6-B 非常用高圧母線				
	A充てんポンプ	4-3(4) A非常用高圧母線		A-加圧器逃がし弁	ソレノイド分電盤A1				
	B充てんポンプ	4-3(4) B非常用高圧母線		B-加圧器逃がし弁	ソレノイド分電盤B1				
	C充てんポンプ	3-3(4) A2非常用低圧母線		代替格納容器スプレイポンプ	6-A 非常用高圧母線				
		3-3(4) B2非常用低圧母線			6-B 非常用高圧母線				
	A格納容器スプレイポンプ	4-3(4) A非常用高圧母線			代替非常用発電機				
	A加圧器逃がし弁	A2ソレノイド分電盤		A-ディーゼル発電機 燃料油移送ポンプ	A-ディーゼル発電機 コントロールセンタ				
	B加圧器逃がし弁	B2ソレノイド分電盤		B-ディーゼル発電機 燃料油移送ポンプ	B-ディーゼル発電機 コントロールセンタ				

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p style="text-align: center;">蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）機能喪失</p> <p>※1 復水タンクからNo. 3 復水タンクへの水源切替 ・No. 3 復水タンク ・電動補助給水ポンプ ・タービン駆動補助給水ポンプ</p> <p>※2 A、B 2次系補水タンクから No. 3 復水タンクへの 補給 ・A、B 2次系補水タンク ・補水ポンプ</p> <p>※3 復水タンクから炉気源 タンクへの水源切替 ・炉気源タンク ・電動生排水ポンプ</p> <p>※4 1次冷却系のフイードアンド プリード ・燃料冷却器用復水タンク ・炉心注入ポンプ ・加圧設備なし等</p> <p>※5 復水タンクから 復水タンクへの補給 ・No. 3 復水タンク</p> <p>※6 2次系補水タンク から復水タンクへの補給 ・No. 3 復水タンク</p> <p>※7 雨水を用いた復水 タンクへの補給 ・逆水車 ・軽油ドラム缶</p> <p>蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）機能喪失</p> <p>※の手段は発注の手段を実施 した場合はのみ実施する。</p>	<p style="text-align: center;">蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）機能喪失</p> <p>※1 復水タンクからNo. 3 復水タンクへの水源切替 ・No. 3 復水タンク ・電動補助給水ポンプ ・タービン駆動補助給水ポンプ</p> <p>※2 A、B 2次系補水タンクから No. 3 復水タンクへの 補給 ・A、B 2次系補水タンク ・補水ポンプ</p> <p>※3 復水タンクから炉気源 タンクへの水源切替 ・炉気源タンク ・電動生排水ポンプ</p> <p>※4 1次冷却系のフイードアンド プリード ・燃料冷却器用復水タンク ・炉心注入ポンプ ・加圧設備なし等</p> <p>※5 復水タンクから 復水タンクへの補給 ・No. 3 復水タンク</p> <p>※6 2次系補水タンク から復水タンクへの補給 ・No. 3 復水タンク</p> <p>※7 雨水を用いた復水 タンクへの補給 ・逆水車 ・軽油ドラム缶</p> <p>蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）機能喪失</p> <p>※の手段は発注の手段を実施 した場合はのみ実施する。</p>	<p style="text-align: center;">蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）機能喪失</p> <p>※1 復水タンクからNo. 3 復水タンクへの水源切替 ・No. 3 復水タンク ・電動補助給水ポンプ ・タービン駆動補助給水ポンプ</p> <p>※2 A、B 2次系補水タンクから No. 3 復水タンクへの 補給 ・A、B 2次系補水タンク ・補水ポンプ</p> <p>※3 復水タンクから炉気源 タンクへの水源切替 ・炉気源タンク ・電動生排水ポンプ</p> <p>※4 1次冷却系のフイードアンド プリード ・燃料冷却器用復水タンク ・炉心注入ポンプ ・加圧設備なし等</p> <p>※5 復水タンクから 復水タンクへの補給 ・No. 3 復水タンク</p> <p>※6 2次系補水タンク から復水タンクへの補給 ・No. 3 復水タンク</p> <p>※7 雨水を用いた復水 タンクへの補給 ・逆水車 ・軽油ドラム缶</p> <p>蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）機能喪失</p> <p>※の手段は発注の手段を実施 した場合はのみ実施する。</p>	<p>差異理由</p>

第1.13.1図 機能喪失原因対策分析（1 / 5）

第 1.13.1 図 機能喪失原因対策分析（1 / 5）

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>図1.13.1 図 機能喪失原因対策分析 (2/5)</p> <p>図1.13.1 図 機能喪失原因対策分析 (2/5)</p> <p>図1 炉心注水機能喪失 炉心注水機能喪失 図2 燃料取替用水タンク及び心燃物タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図3 1次系補水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図4 1次系補水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図5 1次系補水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図6 1次系補水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図7 No. 3 燃料取替用水ポンプからの燃料取替用水ポンプへの補助 図8 No. 2 燃料取替用水ポンプからの燃料取替用水ポンプへの補助 図9 燃料取替用水ポンプからの燃料取替用水ポンプへの補助</p>	<p>図1.13.1 図 機能喪失原因対策分析 (2/5)</p> <p>図1.13.1 図 機能喪失原因対策分析 (2/5)</p> <p>図1 炉心注水機能喪失 図2 燃料取替用水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図3 1次系補水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図4 1次系補水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図5 1次系補水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図6 1次系補水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図7 No. 3 燃料取替用水ポンプからの燃料取替用水ポンプへの補助 図8 No. 2 燃料取替用水ポンプからの燃料取替用水ポンプへの補助 図9 燃料取替用水ポンプからの燃料取替用水ポンプへの補助</p>	<p>図1.13.1 図 機能喪失原因対策分析 (2/5)</p> <p>図1.13.1 図 機能喪失原因対策分析 (2/5)</p> <p>図1 炉心注水機能喪失 図2 燃料取替用水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図3 1次系補水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図4 1次系補水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図5 1次系補水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図6 1次系補水タンクからの燃料取替用水ポンプへの補助 図7 No. 3 燃料取替用水ポンプからの燃料取替用水ポンプへの補助 図8 No. 2 燃料取替用水ポンプからの燃料取替用水ポンプへの補助 図9 燃料取替用水ポンプからの燃料取替用水ポンプへの補助</p>	<p>差異理由</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>第1.13.1図 機能喪失原因対策分析 (3/5)</p>	<p>第1.13.1図 機能喪失原因対策分析 (3/5)</p>	<p>第1.13.1図 機能喪失原因対策分析 (3/5)</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>格納容器再循環ポンプを水源とした再循環運転機能喪失</p> <p>第1.13.1図 機能喪失原因対策分析 (4/5)</p>	<p>第1.13.1図 機能喪失原因対策分析 (4/5)</p>	<p>女川発電所2号炉</p> <p>第1.13.1図 機能喪失原因対策分析 (4/5)</p>	<p>差異理由</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p>使用済燃料ピットへの注水機能喪失及び使用済燃料ピットからの大量の水の漏えい</p> <p>第1.13.1図 機能喪失原因対策分析 (5 / 5)</p>	<p>使用済燃料ピットへの注水機能喪失及び使用済燃料ピットからの大量の水の漏えい</p> <p>第1.13.1図 機能喪失原因対策分析 (5 / 5)</p>	<p>女川発電所 2号炉</p>	<p>差異理由</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<p style="text-align: center;">概略系統</p>	<p style="text-align: center;">第 1.13.2 図 補助給水ピットから脱気器タンクへの水源切替 概略系統</p>	<p>記載方針の相違 ・泊3号炉は、中央制御室操作のみで通常の運転操作に対応する手順についても概略系統を示している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p>凡例 ■ 電動弁 (非常用母線より受電)</p> <p>第1.13.2図 復水ピットからNo. 3淡水タンクへの水源切替 概略系統</p>	<p>第1.13.3図 補助給水ピットから2次系純水タンクへの水源切替 概略系統</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由				
<div data-bbox="206 767 616 810" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="817 183 1086 1396" style="text-align: center;"> <p>経過時間(分)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>手順の項目</th> <th>要員(数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助給水ピットから2次系純水タンクへの水源切替</td> <td>1 運転員(現場)</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p style="text-align: center;">第1.13.4図 補助給水ピットから2次系純水タンクへの水源切替 タイムチャート</p>	手順の項目	要員(数)	補助給水ピットから2次系純水タンクへの水源切替	1 運転員(現場)		<p style="color: red;">設備の相違(差異理由②)</p>
手順の項目	要員(数)						
補助給水ピットから2次系純水タンクへの水源切替	1 運転員(現場)						

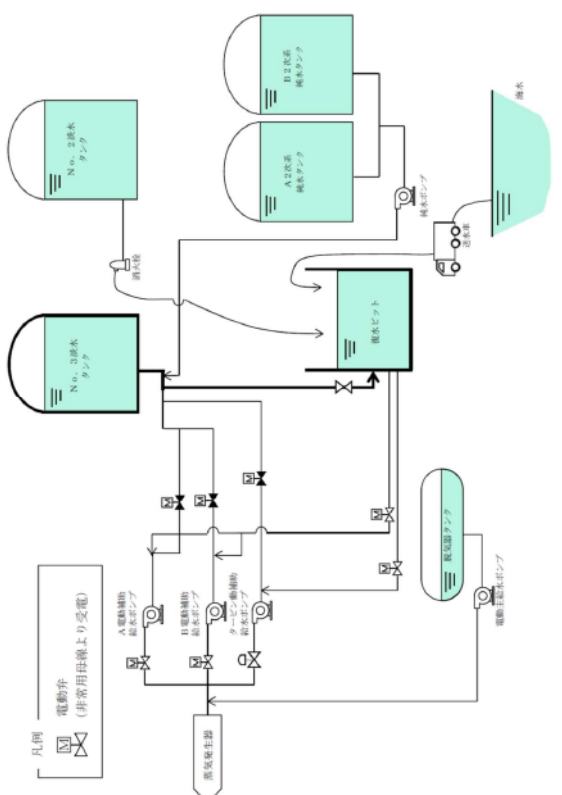
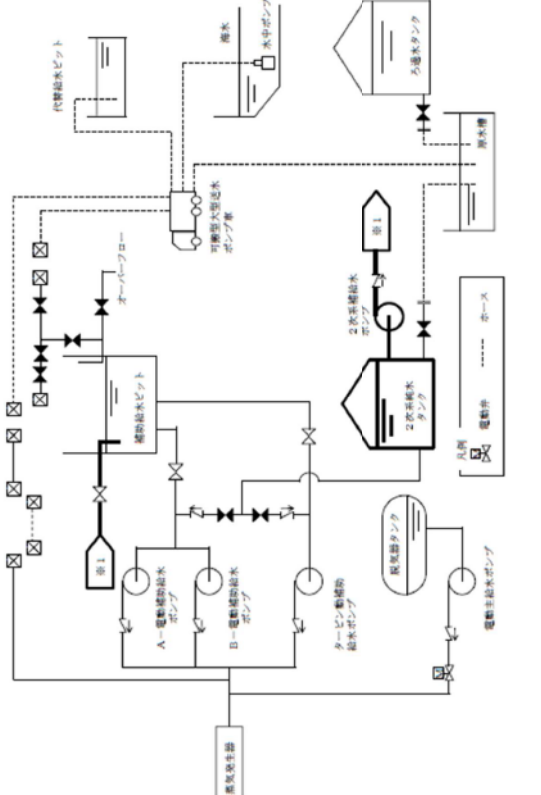
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p>第1.13.3図 A、B 2次系純水タンクからNo. 3 純水タンクへの補給 概略系統</p>	<p>大飯 3 / 4号炉との比較対象なし</p>		<p>設備の相違(差異理由②)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
 <p>凡例 ■ 電動弁 (非常用電源より受電) ■ 電動弁 (非常用電源より受電)</p> <p>第1.13.4図 No. 3 凉水タンクから復水ビットへの補給 概略系統</p>	 <p>凡例 ■ 電動弁 ■ 電動弁</p> <p>第 1.13.5 図 2 次系純水タンクから補助給水ビットへの補給 概略系統</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

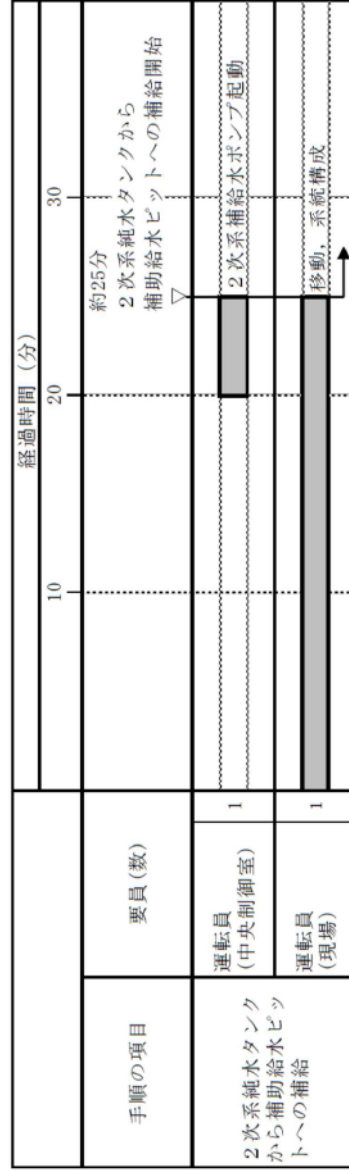
大飯発電所 3 / 4号炉



※ 現場移動時間には防保護具着用時間を含む。

第1.13.5図 No. 3 淡水タンクから復水ピットへの補給 タイムチャート

泊発電所 3号炉



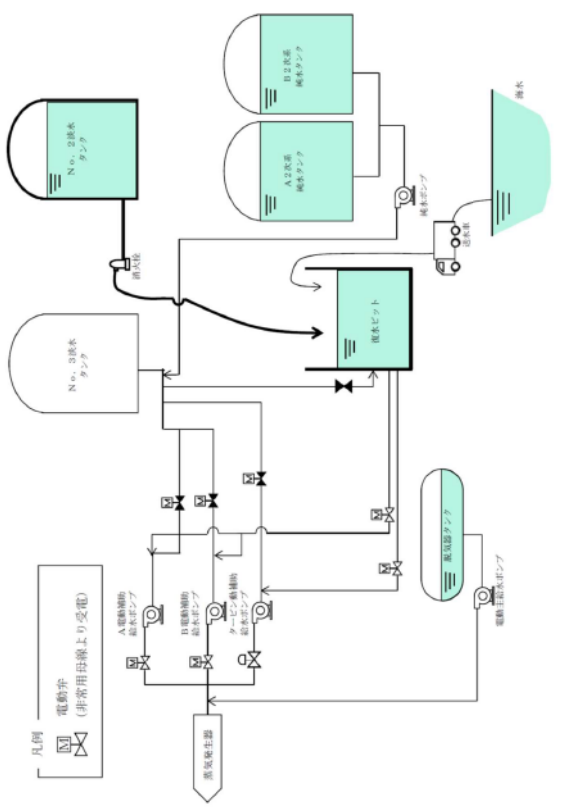
第1.13.6図 2次系純水タンクから補助給水ピットへの補給 タイムチャート

女川発電所 2号炉

差異理由

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
 <p>第1.13.6図 No. 2淡水タンクから復水ピットへの補給 凝縮系統</p>	<p>大飯3/4号炉との比較対象なし</p>		<p>設備の相違(差異理由③)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉		泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>手順の項目</th> <th>要員 (数)</th> <th>経過時間 (分)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">N o. 2 淡水タンクから復水ピットへの補給</td> <td>緊急安全対策要員</td> <td> </td> <td rowspan="2"> N o. 2 淡水タンクから復水ピットへの補給開始 △約45分 可搬型ホース敷設、接続 補給操作 </td> </tr> <tr> <td>3</td> <td> </td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 現場移動時間には防保護具着用時間を含む。</p>		手順の項目	要員 (数)	経過時間 (分)	備考	N o. 2 淡水タンクから復水ピットへの補給	緊急安全対策要員		N o. 2 淡水タンクから復水ピットへの補給開始 △約45分 可搬型ホース敷設、接続 補給操作	3		<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">大飯 3 / 4号炉との比較対象なし</p>		
手順の項目	要員 (数)	経過時間 (分)	備考											
N o. 2 淡水タンクから復水ピットへの補給	緊急安全対策要員		N o. 2 淡水タンクから復水ピットへの補給開始 △約45分 可搬型ホース敷設、接続 補給操作											
	3													
<p>第1.13.7図 N o. 2 淡水タンクから復水ピットへの補給 タイムチャート</p>				<p>設備の相違(差異理由③)</p>										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<div data-bbox="114 354 633 1230" style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <div data-bbox="645 354 676 919" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはありません。 </div> <div data-bbox="683 450 714 1145" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> 第1.13.8図 No. 2淡水タンクから復水ピットへの補給 ホース敷設ルート </div>	<div data-bbox="801 769 1310 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 大飯3/4号炉との比較対象なし </div>		設備の相違(差異理由③)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<div data-bbox="206 767 618 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 泊3号炉との比較対象なし </div>		<p style="text-align: center;">第1.13.7図 原水槽から補助給水ピットへの補給 概略系統</p>	<p style="color: red;">設備の相違(差異理由④)</p>

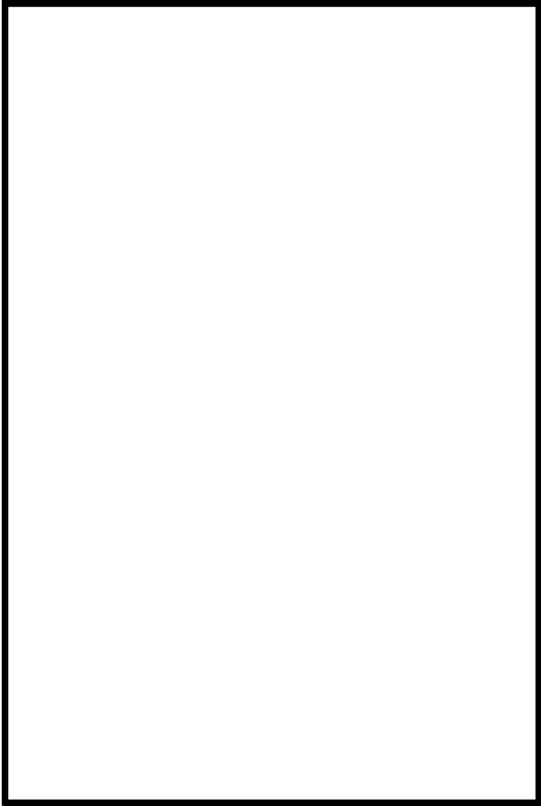
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由					
<div data-bbox="206 767 616 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="763 280 1205 1305" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">経過時間 (時間)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>手順の項目</th> <th>要員(数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">原水槽から補助給水ピットへの補給</td> <td>運転員 (現場) 1</td> </tr> <tr> <td>災害対策要員 3</td> </tr> </tbody> </table> </div>	手順の項目	要員(数)	原水槽から補助給水ピットへの補給	運転員 (現場) 1	災害対策要員 3	<p>第1.13.8図 原水槽から補助給水ピットへの補給 タイムチャート</p>	<p>設備の相違(差異理由④)</p>
手順の項目	要員(数)							
原水槽から補助給水ピットへの補給	運転員 (現場) 1							
	災害対策要員 3							

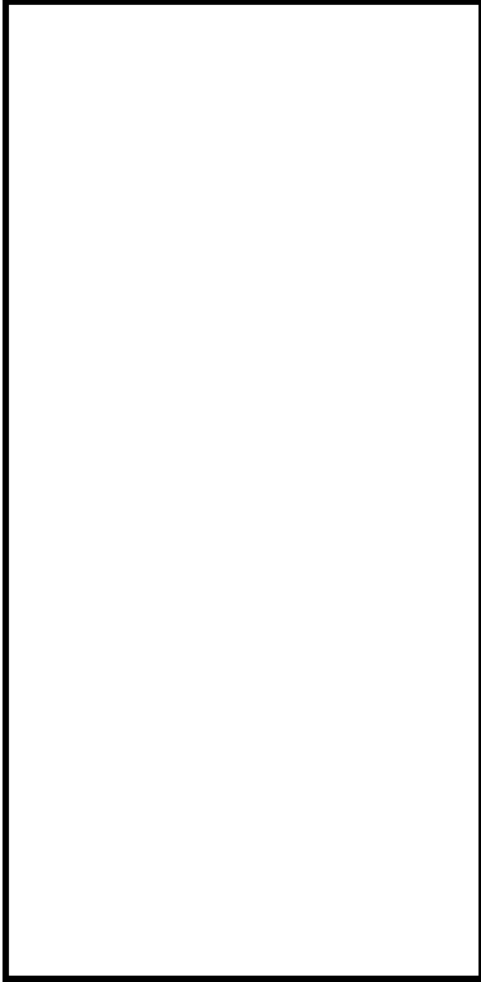
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">第1.13.9図 原水槽から補助給水ピットへの補給 ホース敷設ルート図（1/2） ：作図みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p style="color: red; font-size: small;">設備の相違(差異理由④)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">第1.13.9図 原水槽から補助給水ピットへの補給 ホース敷設ルート図（2/2） ：枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p style="color: red; font-size: small;">設備の相違(差異理由④)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<div data-bbox="206 767 618 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 泊3号炉との比較対象なし </div>		<p style="text-align: center;">第1.13.10図 代替給水ピットから補助給水ピットへの補給 概略系統</p>	<p style="color: red;">設備の相違(差異理由④)</p>

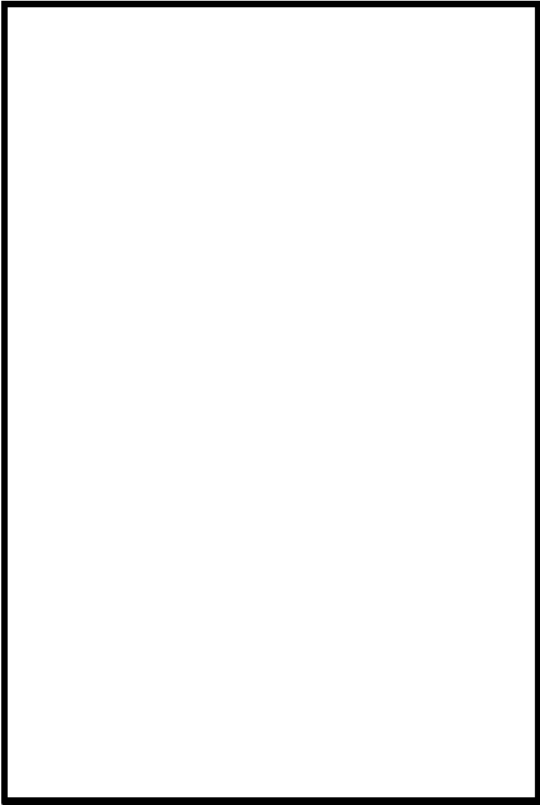
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<div data-bbox="206 769 616 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="757 293 1169 1294" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">経過時間(時間)</p> <p style="text-align: center;">約2時間10分 代替給水ピットから 補助給水ピットへの補給開始</p> <p style="text-align: center;">移動, 系統構成</p> <p style="text-align: center;">ホース延長・回収車によるホース敷設 可搬型大型送水ポンプ車の設置</p> <p style="text-align: center;">移動, ホース敷設, 代替給水 ・注水配管と接続</p> <p style="text-align: center;">代替給水ピットへの取寄挿入</p> </div>		<div data-bbox="2011 769 2150 815" style="color: red;">設備の相違(差異理由④)</div>
<div data-bbox="1249 411 1348 1173"> 第1.13.11図 代替給水ピットから補助給水ピットへの補給 タイムチャート </div>			

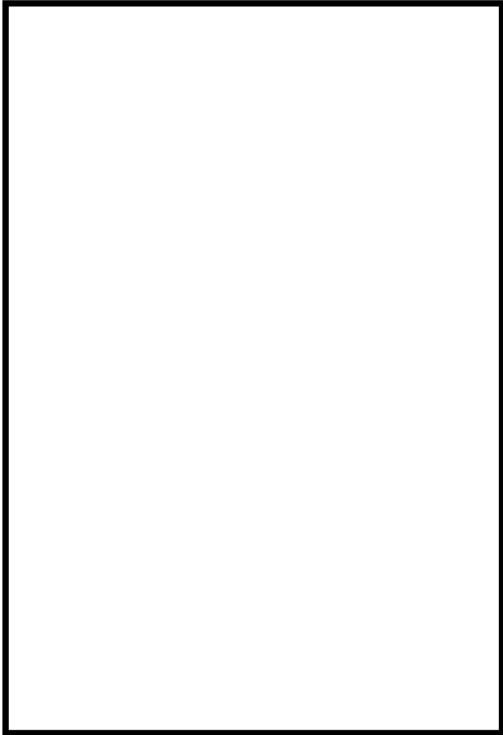
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">第1.13.12図 代替給水ピットから補助給水ピットへの補給 ホース敷設ルート図（1/2） ：枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p style="color: red; font-size: small;">設備の相違(差異理由④)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p style="font-size: small; text-align: center;">第1.13.12図 代替給水ピットから補助給水ピットへの補給 ホース敷設ルート図（2/2）</p> <p style="font-size: x-small; text-align: center;">□：枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p style="color: red; font-size: small;">設備の相違(差異理由④)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

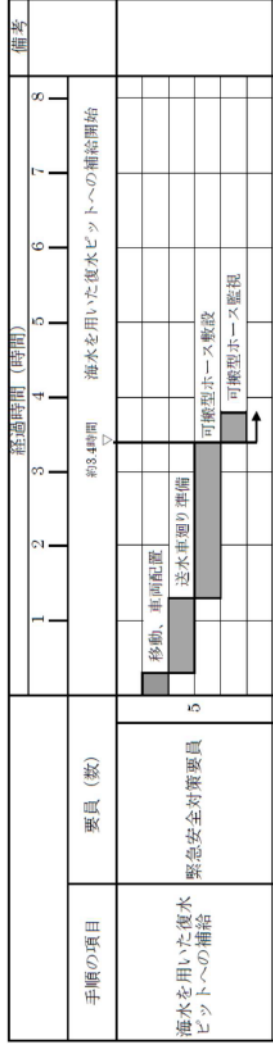
1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>第1.13.9図 海水を用いた復水ピットへの補給 概略系統</p>	<p>第1.13.13図 海水を用いた補助給水ピットへの補給 概略系統</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

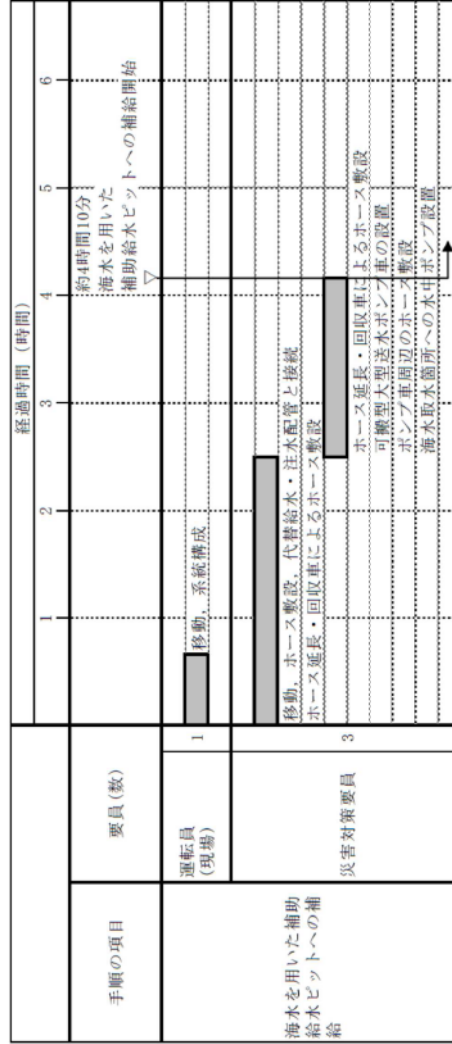
大飯発電所3/4号炉



※ 現場移動時間には防保護具着用時間を含む。

第1.13.10図 海水を用いた復水ピットへの補給 タイムチャート

泊発電所3号炉



第1.13.14図 海水を用いた補助給水ピットへの補給 タイムチャート

女川発電所2号炉

差異理由

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<div data-bbox="176 145 645 405" style="border: 2px solid black; height: 163px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="322 408 645 424" style="font-size: 8px;">特開みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</div> <div data-bbox="199 472 645 488" style="font-size: 8px;">第1.13.11図 3号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (1/22)</div> <div data-bbox="176 496 645 756" style="border: 2px solid black; height: 163px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="322 759 645 775" style="font-size: 8px;">特開みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</div> <div data-bbox="215 788 645 804" style="font-size: 8px;">第1.13.11図 3号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (2/22)</div> <div data-bbox="176 815 645 1075" style="border: 2px solid black; height: 163px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="322 1078 645 1094" style="font-size: 8px;">特開みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</div> <div data-bbox="215 1107 645 1123" style="font-size: 8px;">第1.13.11図 3号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (3/22)</div> <div data-bbox="176 1134 645 1394" style="border: 2px solid black; height: 163px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="322 1398 645 1414" style="font-size: 8px;">特開みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</div> <div data-bbox="215 1426 645 1442" style="font-size: 8px;">第1.13.11図 3号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (4/22)</div>	<div data-bbox="745 411 1290 1222" style="border: 2px solid black; height: 508px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="1294 488 1326 1158" style="font-size: 8px; writing-mode: vertical-rl;">第1.13.15図 海水を用いた補助給水ピットへの補給 ホース敷設ルート図 (1 / 3)</div> <div data-bbox="1330 357 1352 759" style="font-size: 8px; writing-mode: vertical-rl;">特開みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</div>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<div data-bbox="114 148 712 483" style="border: 2px solid black; height: 210px; width: 100%;"></div> <div data-bbox="293 491 707 515" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <div data-bbox="141 569 685 593" style="margin-top: 20px;"> 第1.13.11図 3号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (5/22) </div> <div data-bbox="114 609 712 954" style="border: 2px solid black; height: 216px; width: 100%;"></div> <div data-bbox="293 960 707 984" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <div data-bbox="154 983 676 1007" style="margin-top: 20px;"> 第1.13.11図 3号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (6/22) </div> <div data-bbox="114 1018 712 1367" style="border: 2px solid black; height: 219px; width: 100%;"></div> <div data-bbox="293 1370 707 1394" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <div data-bbox="154 1393 676 1417" style="margin-top: 20px;"> 第1.13.11図 3号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (7/22) </div>	<div data-bbox="757 300 1249 1313" style="border: 2px solid black; height: 635px; width: 100%;"></div> <div data-bbox="1265 418 1303 1204" style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: 565px; top: 262px;"> 第1.13.15図 海水を用いた補助給水ピットへの補給 ホース敷設ルート図 (2/3) </div> <div data-bbox="1317 268 1350 802" style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: 588px; top: 168px;"> □：枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<div data-bbox="174 140 647 403" style="border: 2px solid black; height: 165px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="322 408 647 427" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</div> <div data-bbox="199 469 627 489" style="font-size: small;">第1.13.11図 3号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (8/22)</div> <div data-bbox="174 494 647 766" style="border: 2px solid black; height: 170px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="322 767 647 786" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</div> <div data-bbox="210 783 618 804" style="font-size: small;">第1.13.11図 3号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (9/22)</div> <div data-bbox="174 812 647 1085" style="border: 2px solid black; height: 171px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="322 1086 647 1106" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</div> <div data-bbox="210 1102 622 1123" style="font-size: small;">第1.13.11図 3号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (10/22)</div> <div data-bbox="174 1129 647 1404" style="border: 2px solid black; height: 172px; margin-bottom: 10px;"></div> <div data-bbox="322 1406 647 1425" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</div> <div data-bbox="210 1422 622 1442" style="font-size: small;">第1.13.11図 3号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (11/22)</div>	<div data-bbox="750 494 1245 1225" style="border: 2px solid black; height: 458px; margin: 10px auto;"></div> <div data-bbox="1272 501 1303 1232" style="text-align: center; font-size: small;">第 1.13.15 図 海水を用いた補助給水ピットへの補給 ホース敷設ルート図 (3 / 3)</div> <div data-bbox="1323 363 1355 858" style="text-align: center; font-size: small;">□：枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</div>		


赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<div data-bbox="176 140 647 405" style="border: 2px solid black; height: 166px; width: 210px;"></div> <div data-bbox="322 408 642 427" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: 8px;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <p data-bbox="190 470 620 486" style="font-size: 8px;">第1.13.11図 4号炉 海水を用いた復水ビットへの補給 ホース敷設ルート (12/22)</p> <div data-bbox="176 496 647 761" style="border: 2px solid black; height: 166px; width: 210px;"></div> <div data-bbox="322 764 642 783" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: 8px;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <p data-bbox="190 786 620 802" style="font-size: 8px;">第1.13.11図 4号炉 海水を用いた復水ビットへの補給 ホース敷設ルート (13/22)</p> <div data-bbox="176 812 647 1077" style="border: 2px solid black; height: 166px; width: 210px;"></div> <div data-bbox="322 1080 642 1099" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: 8px;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <p data-bbox="190 1102 620 1118" style="font-size: 8px;">第1.13.11図 4号炉 海水を用いた復水ビットへの補給 ホース敷設ルート (14/22)</p> <div data-bbox="176 1128 647 1393" style="border: 2px solid black; height: 166px; width: 210px;"></div> <div data-bbox="322 1396 642 1415" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: 8px;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <p data-bbox="190 1418 620 1434" style="font-size: 8px;">第1.13.11図 4号炉 海水を用いた復水ビットへの補給 ホース敷設ルート (15/22)</p>	<div data-bbox="817 742 1294 842" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto;"> 大飯 3 / 4号炉との比較対象は 泊 3号炉の第 1.13.15 図参照 </div>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
 <p data-bbox="295 523 712 545">枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> <p data-bbox="138 598 685 620">第1.13.11図 4号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (16/22)</p>	<p data-bbox="817 742 1294 842">大飯3/4号炉との比較対象は 泊3号炉の第1.13.15図参照</p>		
 <p data-bbox="318 989 712 1011">枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> <p data-bbox="138 1013 685 1035">第1.13.11図 4号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (17/22)</p>			
 <p data-bbox="318 1396 712 1418">枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。</p> <p data-bbox="138 1420 685 1442">第1.13.11図 4号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (18/22)</p>			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<div data-bbox="176 145 647 405" style="border: 2px solid black; height: 163px; width: 210px;"></div> <div data-bbox="322 408 642 427" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <p data-bbox="197 469 622 488" style="font-size: small;">第1.13.11図 4号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (19/22)</p> <div data-bbox="176 496 647 767" style="border: 2px solid black; height: 170px; width: 210px;"></div> <div data-bbox="322 770 642 790" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <p data-bbox="197 786 622 805" style="font-size: small;">第1.13.11図 4号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (20/22)</p> <div data-bbox="176 815 647 1086" style="border: 2px solid black; height: 170px; width: 210px;"></div> <div data-bbox="322 1090 642 1109" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <p data-bbox="197 1106 622 1125" style="font-size: small;">第1.13.11図 4号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (21/22)</p> <div data-bbox="176 1134 647 1406" style="border: 2px solid black; height: 170px; width: 210px;"></div> <div data-bbox="322 1409 642 1428" style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはできません。 </div> <p data-bbox="197 1425 622 1444" style="font-size: small;">第1.13.11図 4号炉 海水を用いた復水ピットへの補給 ホース敷設ルート (22/22)</p>	<div data-bbox="817 742 1294 842" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto;"> 大飯 3 / 4号炉との比較対象は 泊 3号炉の第 1.13.15 図参照 </div>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p>第1.13.12図 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び復水ビットへの供給手順</p>	<p>第1.13.16図 補助給水ビットへの供給手順（1 / 3）</p>	<p>第1.13.16図 補助給水ビットへの供給手順（2 / 3）</p>	
<p>第1.13.12図 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び復水ビットへの供給手順</p>	<p>第1.13.16図 補助給水ビットへの供給手順（2 / 3）</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<p style="font-size: small;">凡例 □：操作・確認 ○：別フローへ移行 ○：アクト状態 ◇：判断 ■：重大事故等対応設備 - - -：準備 ↓：対応手段</p> <p style="font-size: x-small;">※1：海水取水装置へのアクセスルート復旧作業の結果、アクセスの時間に見通しがつく場合は、「海水の取水が可能か」の判断へ移行する。</p> <p style="text-align: center;">第 1.13.16 図 補助給水ピットへの供給手順（3 / 3）</p>		<p style="color: red;">設備の相違(差異理由④)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>第1.13.13図 燃料取替用水ピットから1次系純水タンク及びびほう酸タンクへの水源切替 概略系統</p>	<p>第1.13.17図 燃料取替用水ピットから1次系純水タンク及びびほう酸タンクへの水源切替 概略系統</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

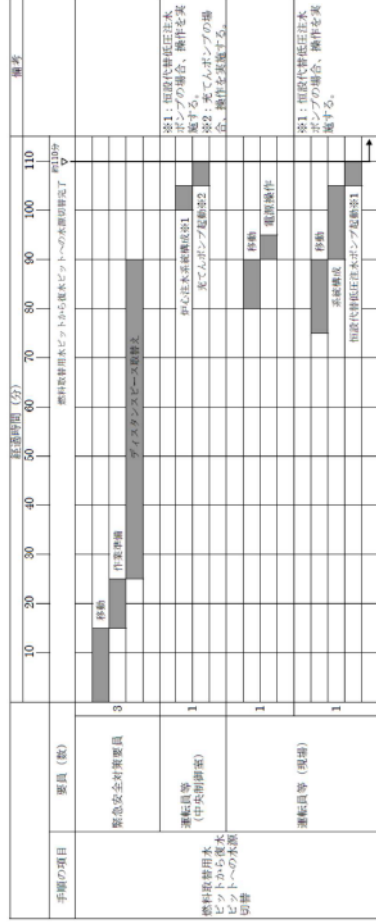
1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p>第1.13.14図 燃料取替用水ピットから復水ピットへの水源切替 概略系統</p>	<p>第1.13.18図 燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替 概略系統</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

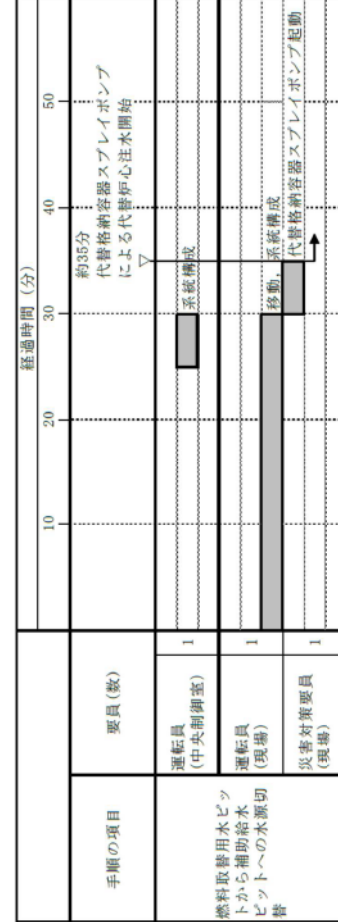
1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉



第1.13.15図 燃料取扱員水ビットから取水ビットへの水源切替 タイムチャート

泊発電所3号炉



第1.13.19図 燃料取扱員水ビットから補助給水ビットへの水源切替 タイムチャート

女川発電所2号炉

差異理由

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
	<p>第1.13.16図 1次系純水タンク及びびほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給 概略系統</p> <p>第1.13.20図 1次系純水タンク及びびほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給 概略系統</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

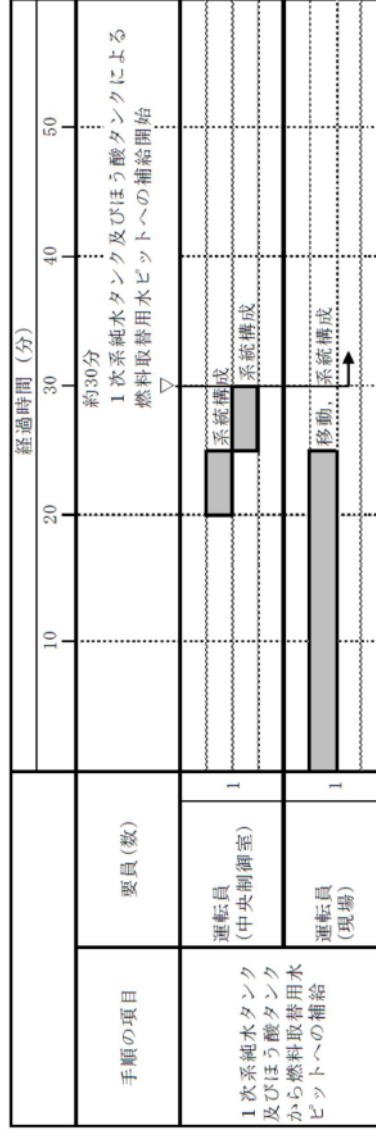
大飯発電所3/4号炉



※ 現場移動時には防護具着用時間を含む。

第1.13.17図 1次系純水タンク及びびほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給 タイムチャート

泊発電所3号炉



第1.13.21図 1次系純水タンク及びびほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給 タイムチャート

女川発電所2号炉

差異理由

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

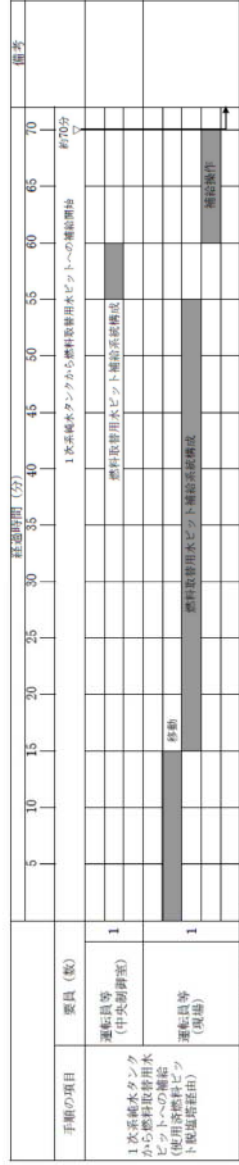
1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p>第1.13.20図 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給（使用済燃料ピット脱炭塔経由） 概略系統</p>	<p>第1.13.22図 1次系純水タンクから使用済燃料ピット浄化ライン経由の補給 概略系統</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要なとなる水の供給手順等

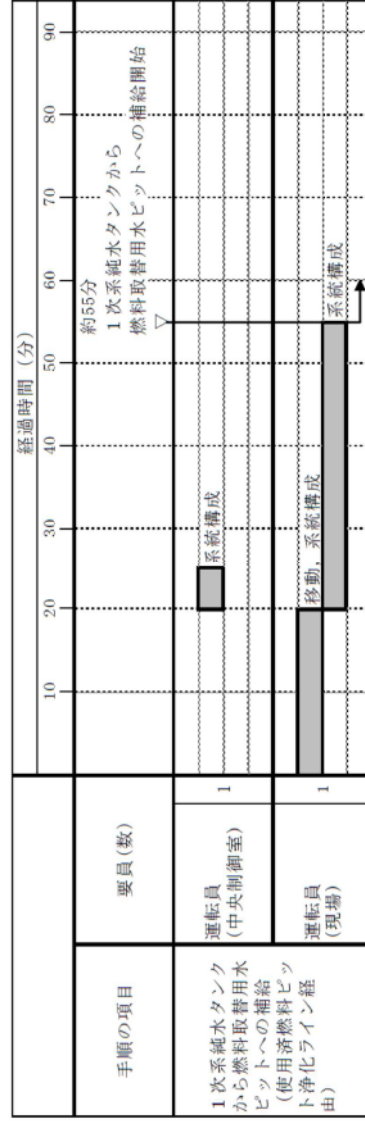
大飯発電所3/4号炉



※ 現場移動時には所定運具着用時間を含む。

第1.13.21図 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給(使用済燃料ピット脱塩塔経由) タイムチャート

泊発電所3号炉



第1.13.23図 1次系純水タンクから使用済燃料ピット浄化ライン経由の補給

タイムチャート

女川発電所2号炉

差異理由

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>凡例 電動弁 (非常用電源より受電) 可動弁 常時電源 非常用電源</p> <p>第1.13.18図 1次系純水タンクから燃料取替用ホットスポットへの補給 (加圧器なしタンク経由) 概略系統</p>	<p>第1.13.24図 1次系純水タンクから加圧器なしタンク経由の補給 概略系統</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

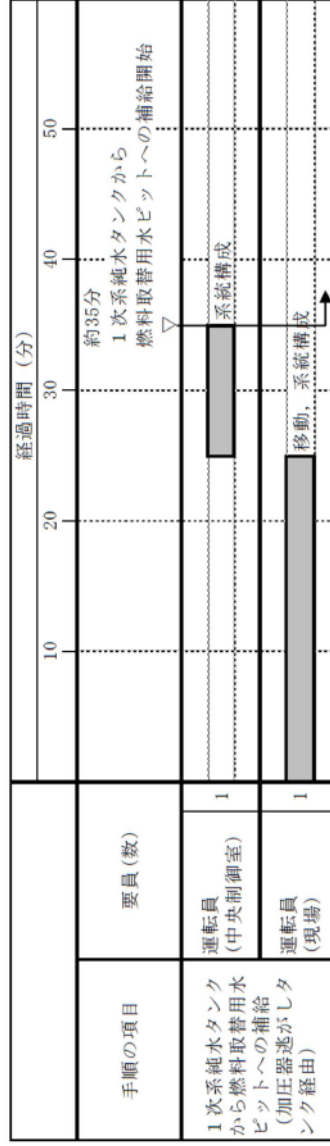
大飯発電所3/4号炉



第1.13.19図 1次系純水タンクから燃料取替用水ピットへの補給(加圧器逃がしタンク経由) タイムチャート

※ 現場移動時間には防護用具着脱時間を含む。

泊発電所3号炉



第 1.13.25 図 1次系純水タンクから加圧器逃がしタンク経由の補給
 タイムチャート

女川発電所2号炉

差異理由

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p>凡例 電源弁 (非常用電源より受電) 開閉装置 ポンプ タンク</p> <p>第1.13.22図 No. 3 淡水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給 概略系統</p>	<p>第1.13.26 図 2 次系純水タンクから使用済燃料ピット経由の補給 概略系統</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

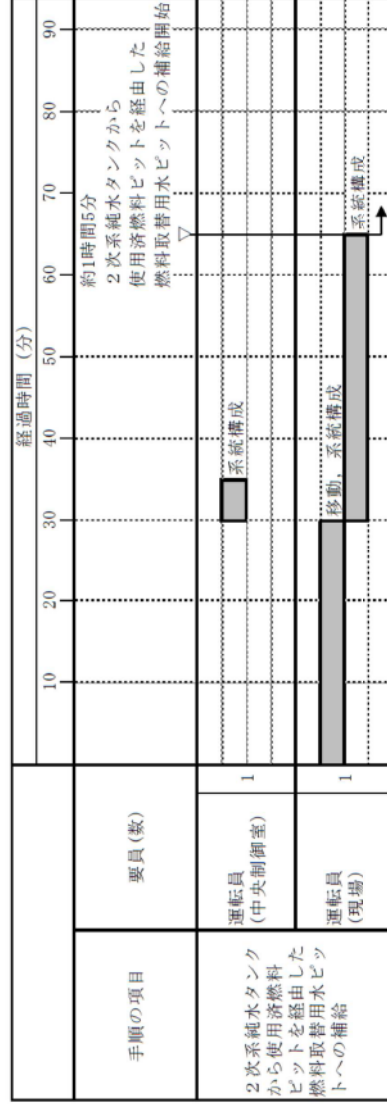
大飯発電所 3 / 4号炉



※ 現場移動時間には防保護具着用時間を含む。

第1.13.23図 No. 3 淡水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給 タイムチャート

泊発電所 3号炉



第 1.13.27 図 2 次系純水タンクから使用済燃料ピット経由の補給

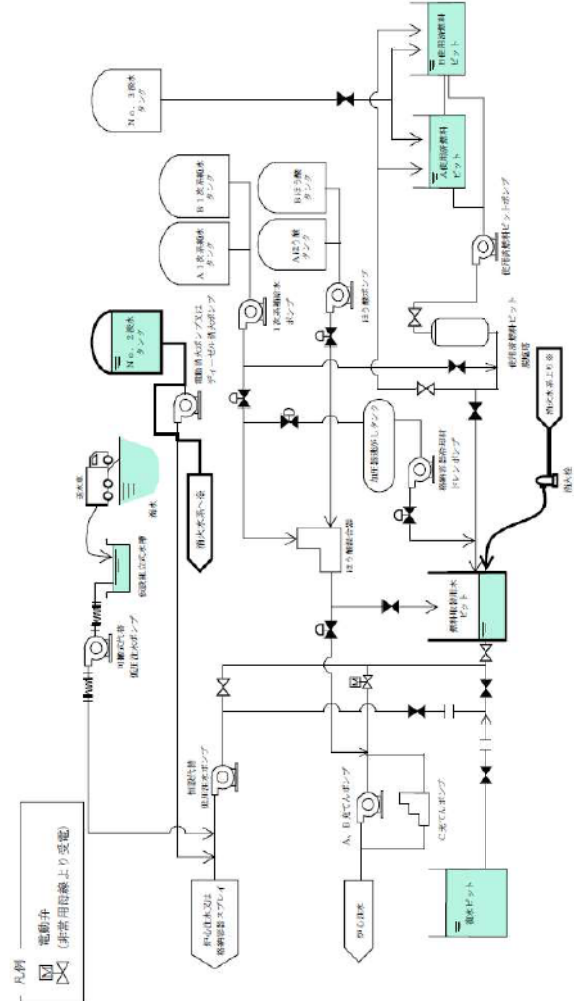
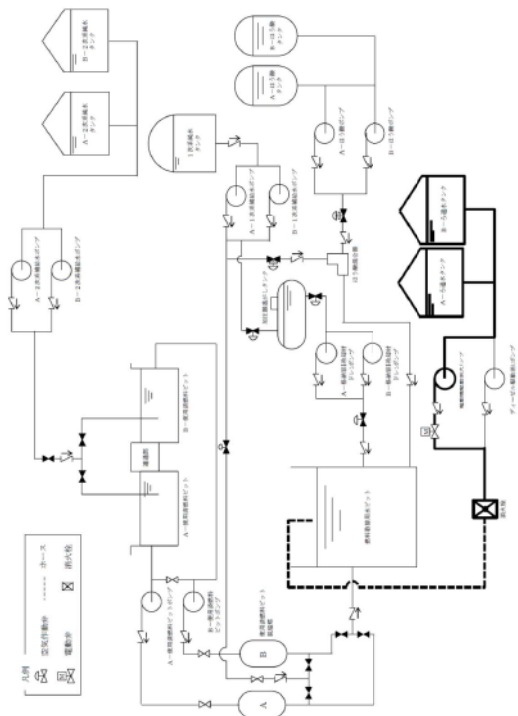
タイムチャート

女川発電所 2号炉

差異理由

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
 <p>凡例 □ 電動弁 (非常用電源より受電) ○ 電動弁 △ 電動弁</p> <p>第1.13.24図 No. 2 汲水タンクから燃料取替用水ピットへの補給 概略系統</p>	 <p>凡例 □ 電動弁 (非常用電源より受電) ○ 電動弁 △ 電動弁</p> <p>第 1.13.28 図 No. 2 汲水タンクから燃料取替用水ピットへの補給 概略系統</p>		

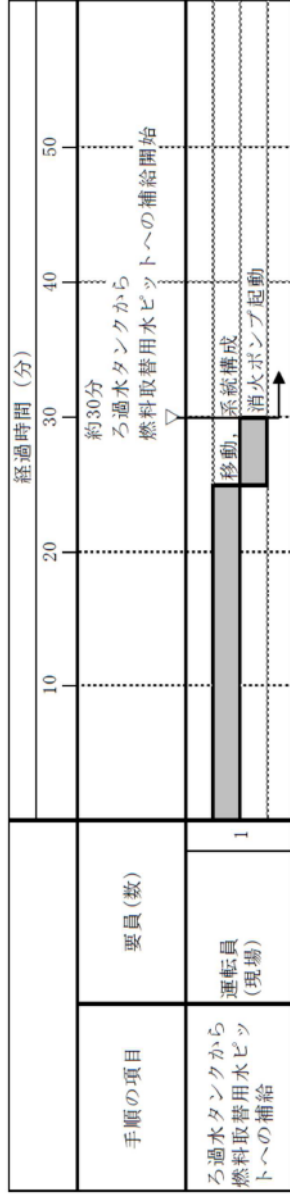
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>備考</p>			
<p>大飯発電所3/4号炉</p>	<p>泊発電所3号炉</p>	<p>女川発電所2号炉</p>	<p>差異理由</p>
<p>第113.25図 No. 2 淡水タンクから燃料取替用水ピットへの補給 タイムチャート</p>	<p>第1.13.29 図 ろ過水タンクから燃料取替用水ピットへの補給 タイムチャート</p>		
<p>※ 現場移動時間には防護保護具着用時間を含む。</p>			



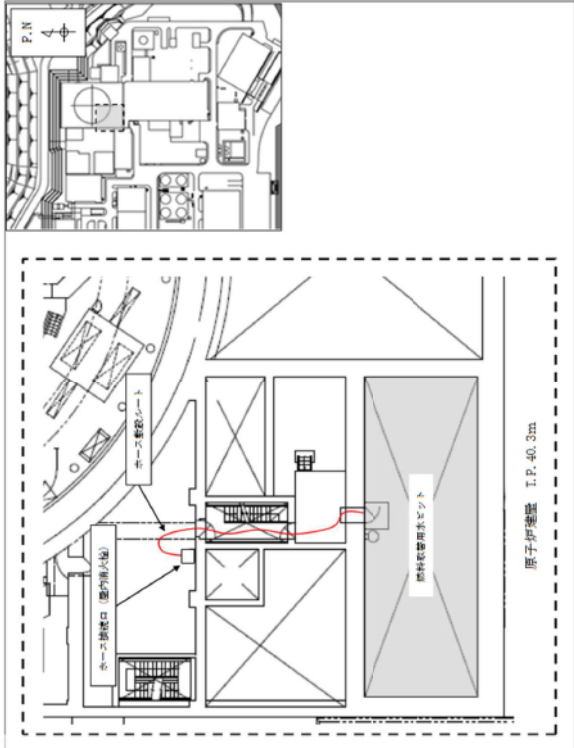
第113.25図 No. 2 淡水タンクから燃料取替用水ピットへの補給 タイムチャート



第1.13.29 図 ろ過水タンクから燃料取替用水ピットへの補給 タイムチャート

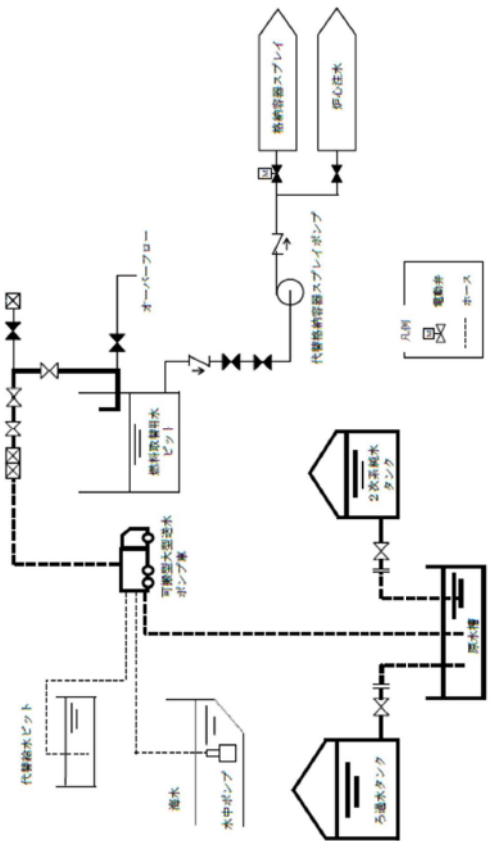
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<div data-bbox="112 359 649 1220" style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <div data-bbox="654 375 683 917" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開することはありません。 </div> <p data-bbox="685 438 712 1173">第1.13.26図 No. 2 淡水タンクから燃料取替用水ピットへの補給 ホース敷設ルート</p>	 <p data-bbox="1332 422 1359 1157">第 1.13.30 図 ろ過水タンクから燃料取替用水ピットへの補給 ホース敷設ルート図</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊 3号炉との比較対象なし</p>	 <p style="text-align: center;">第1.13.31図 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給 概略系統</p>		<p style="color: red;">設備の相違(差異理由⑥)</p>

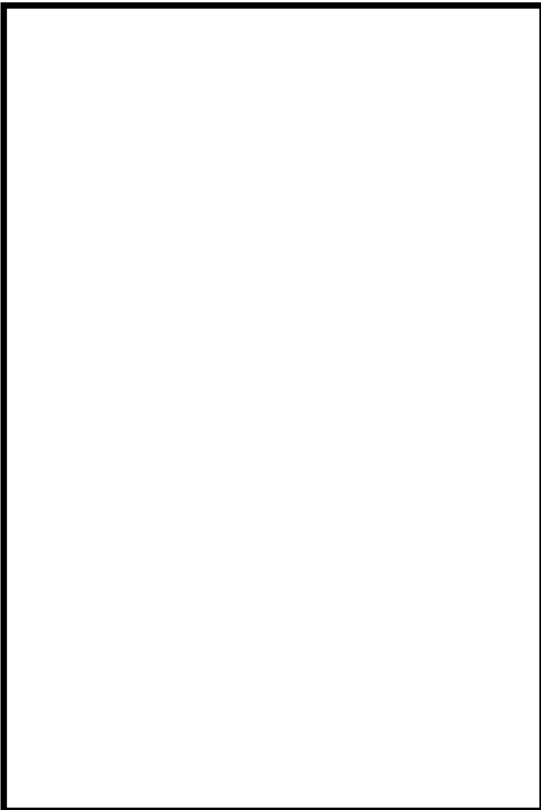
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<div data-bbox="206 767 618 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>	<div data-bbox="757 276 1211 1318" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">経過時間 (時間)</p> <p>約3時間45分 原水槽から 燃料取替用水ピットへの補給開始</p> <p>移動、系統構成</p> <p>1</p> <p>運転員 (現場)</p> <p>移動、ホース敷設、代替給水・注水配管と接続 ホース延長・回収車によるホース敷設</p> <p>3</p> <p>災害対策要員</p> <p>ホース延長・回収車によるホース敷設 可搬型大型送水ポンプ車の設置 ポンプ車周辺のホース敷設 原水槽への配管挿入</p> </div>	<p>第1.13.32図 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給 タイムチャート</p>	<p>設備の相違(差異理由⑥)</p>

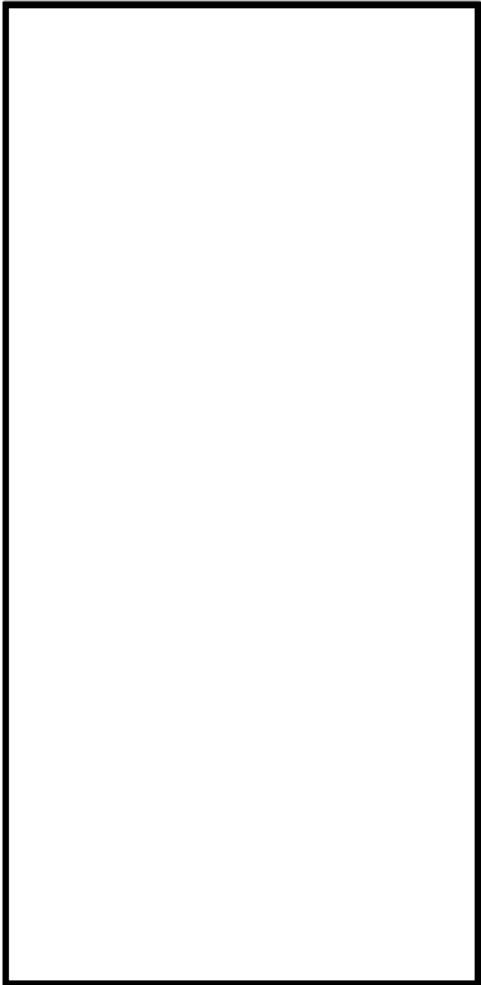
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">第1.13.33図 原水槽から燃料取扱替用水ピットへの補給 ホース敷設ルート図（1/2） ：枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p style="color: red; font-size: small;">設備の相違(差異理由⑥)</p>

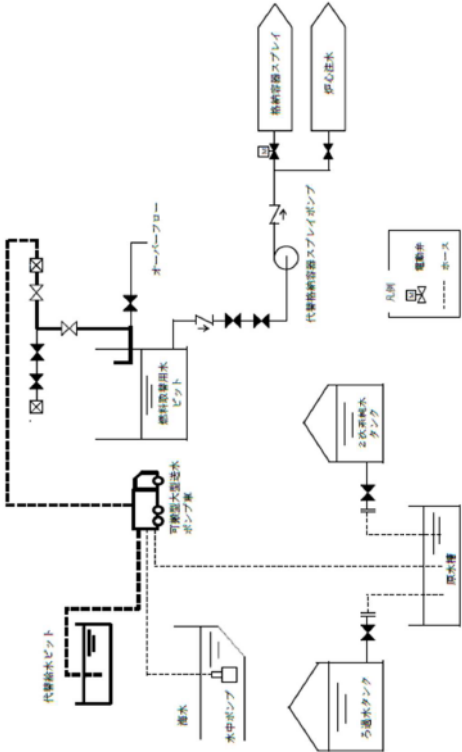
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">第1.13.33図 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給 ホース敷設ルート図（2/2） ：枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p style="color: red; font-size: small;">設備の相違(差異理由⑥)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<div data-bbox="206 767 618 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>	 <p data-bbox="1279 483 1352 1098">第1.13.34図 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給概略系統</p>		<p data-bbox="2011 767 2152 815">設備の相違(差異理由⑥)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">泊3号炉との比較対象なし</div>			設備の相違(差異理由⑥)
第1.13.35図 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給 タイムチャート			

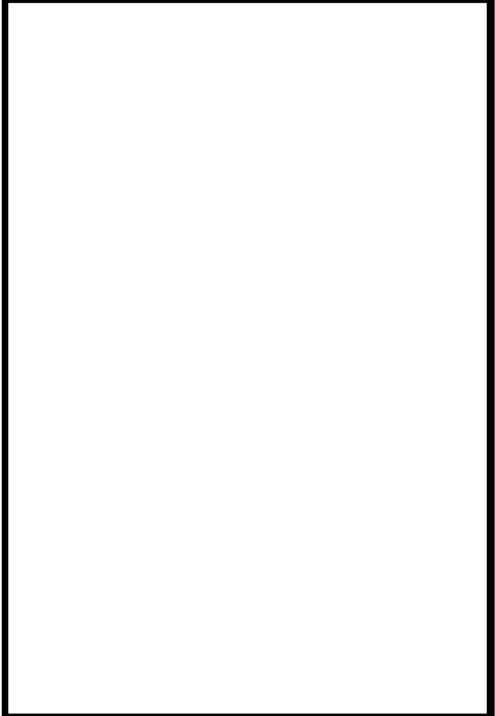
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 80%; margin: 0 auto; height: 500px;"></div> <p style="font-size: small; text-align: center;">第1.13.36図 代替給水ピットから燃料取扱用水ピットへの補給 ホース敷設ルート図（1/2） ：枠囲みの内容は機器情報に属しますので公開できません。</p>		<p style="color: red; font-size: small;">設備の相違(差異理由⑥)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p style="text-align: center; font-size: small;">第1.13.36図 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給 ホース敷設ルート図（2/2）</p> <p style="text-align: center; font-size: x-small;">□：枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p style="text-align: center; color: red; font-size: small;">設備の相違(差異理由⑥)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

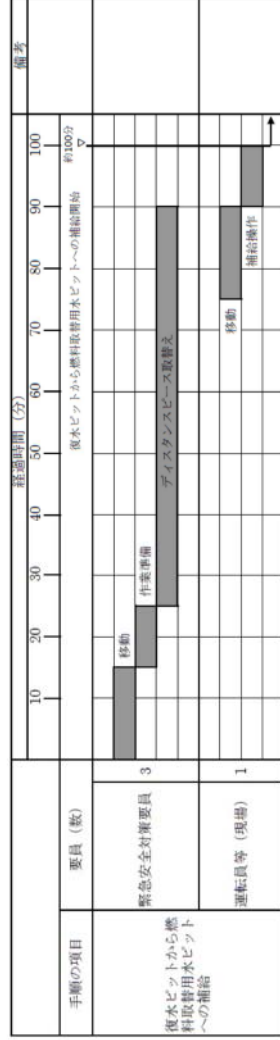
1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>凡例 □ 補助弁 × (非常用電源より受電)</p> <p>第1.13.27図 復水タンクから燃料冷却水タンクへの補給 概略系統</p>	<p>凡例 □ 電動弁 × モータース</p> <p>※注: 装置配管による補給も可能</p> <p>第1.13.37図 海水を用いた燃料冷却水タンクへの補給 概略系統</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉



※ 現場移動時間には防護員着脱時間を含む。

第1.13.28図 復水ピットから燃料取替用水ピットへの補給 タイムチャート

泊発電所 3号炉



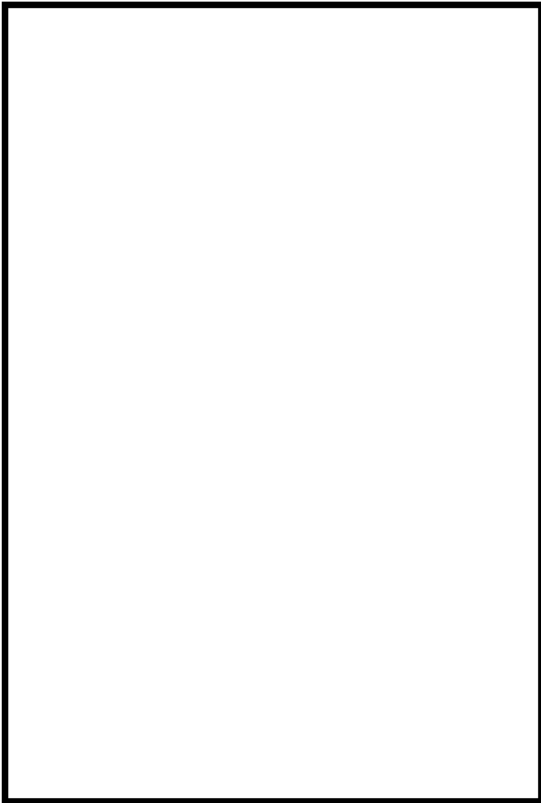
第1.13.38図 海水を用いた燃料取替用水ピットへの補給 タイムチャート

女川発電所 2号炉

差異理由

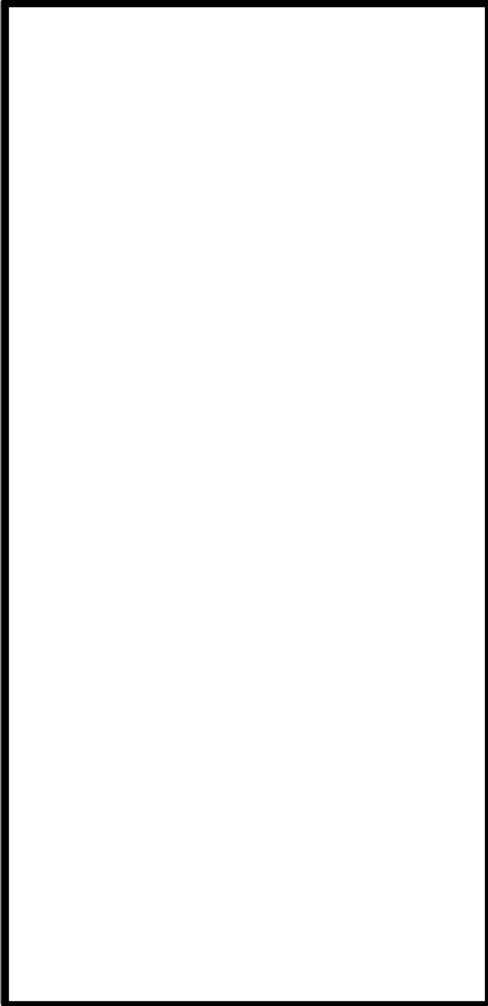
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">第1.13.39図 海水を用いた燃料取替用水ピットへの補給 ホース敷設ルート図（1/3） ：枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p style="color: red; font-size: small;">設備の相違(差異理由⑥)</p>

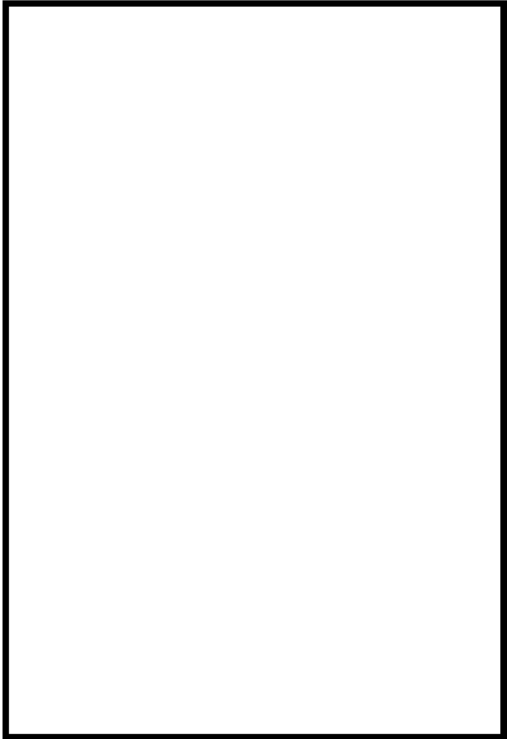
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">第1.13.39図 海水を用いた燃料取替用水ピットへの補給 ホース敷設ルート図（2/3） ：枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p style="color: red; font-size: small;">設備の相違(差異理由⑥)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">第 1.13.39 図 海水を用いた燃料取替用水ピットへの補給 ホース敷設ルート図 (3 / 3) ：枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		<p style="color: red; font-size: small;">設備の相違(差異理由⑥)</p>

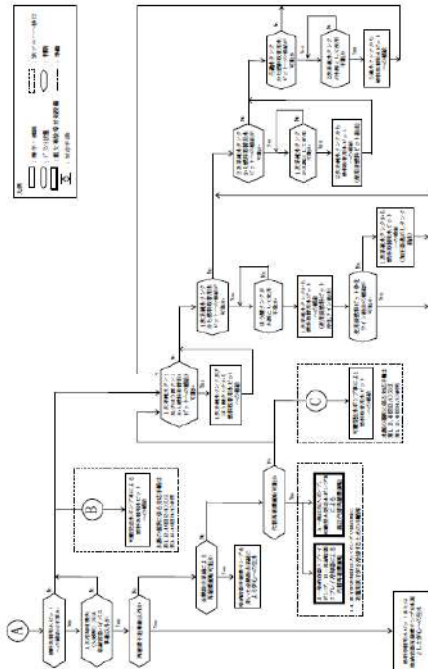
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>大飯発電所3/4号炉 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給手順</p> <p>第1.13.29図 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給手順</p>	<p>泊発電所3号炉 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給手順</p> <p>第1.13.40図 炉心注水時における燃料取替用水ピットへの供給手順(1/4)</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

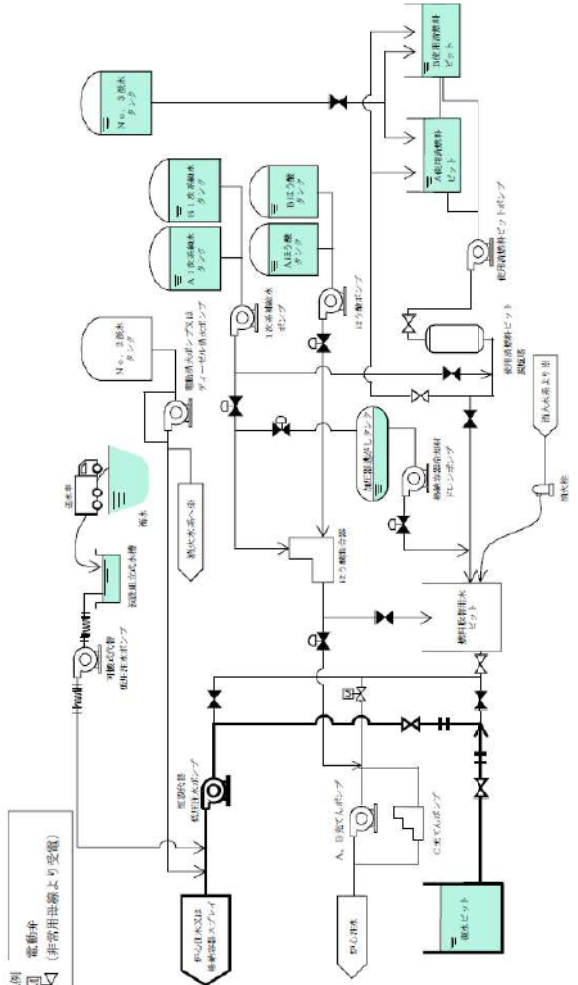
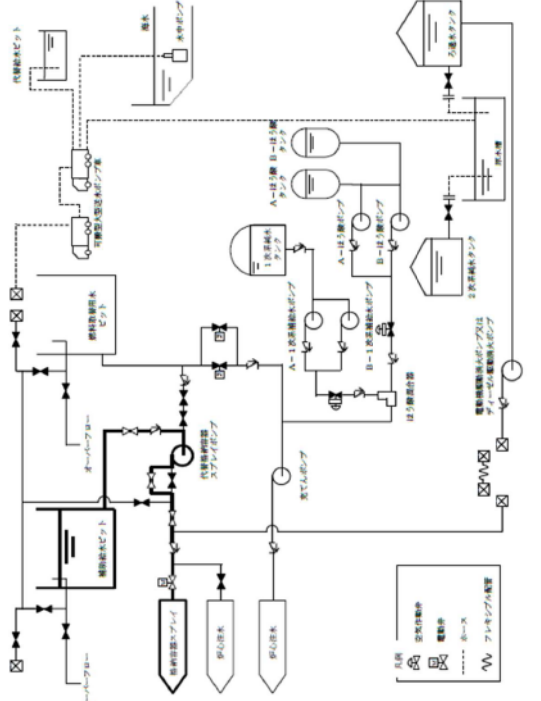
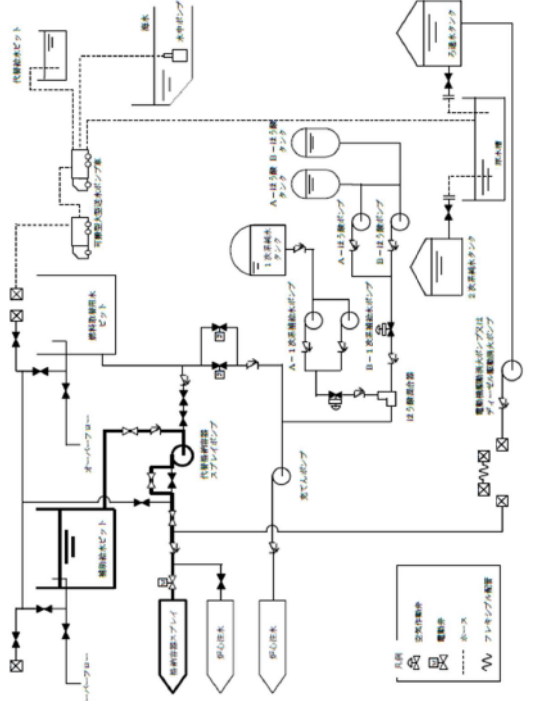
大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p style="text-align: center;"> 泊 3号炉との比較対象は 大飯 3 / 4号炉の第 1.13.29 図参照 </p>	 <p style="text-align: center;">第 1.13.40 図 伊心社本場における燃料取扱替用水ピットへの補給手順(2/4)</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p style="text-align: center;">泊 3号炉との比較対象は 大飯 3 / 4号炉の第 1.13.29 図参照</p>	<p style="text-align: center;">第 1.13.40 図 炉心注水時における燃料取替用水ビットへの補給手順 (3 / 4)</p>	<p style="text-align: center;">第 1.13.40 図 炉心注水時における燃料取替用水ビットへの補給手順 (4 / 4)</p>	<p>設備の相違(差異理由⑥)</p> <p>運用の相違(差異理由⑥)</p>

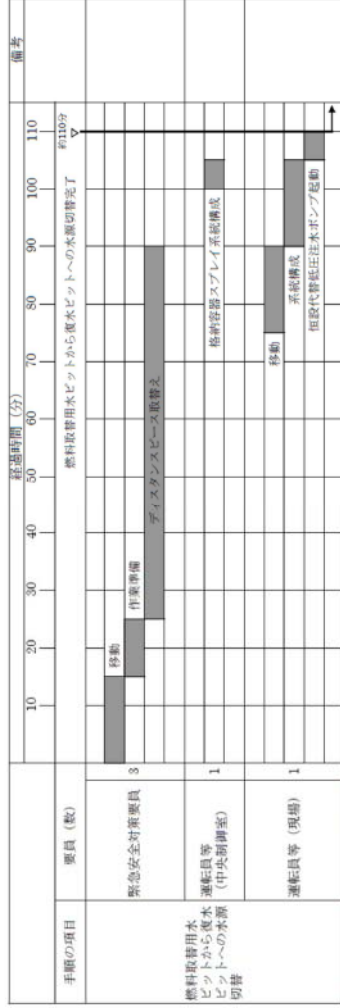
1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
 <p>The diagram shows the water supply system for Ohi no Kuchi reactors 3 and 4. It includes components such as: 発電機冷却水タンク (Generator cooling water tank), 高圧冷却水ポンプ (High pressure cooling water pump), 原子炉冷却水ポンプ (Reactor cooling water pump), 燃料冷却水ポンプ (Fuel cooling water pump), and various pipes and valves connecting these components. A legend on the left defines symbols for power supply and emergency power.</p>	<p>第1.13.30図 燃料経管用水ピットから復水ピットへの水源切替 概略系統</p>  <p>The diagram illustrates the switching of water sources for the fuel piping of Ohi no Kuchi reactor 3. It features: 燃料冷却水タンク (Fuel cooling water tank), 高圧冷却水ポンプ (High pressure cooling water pump), 復水ピット (Recovery pit), 燃料経管用水ピット (Fuel piping water pit), and 復水ポンプ (Recovery pump). The legend includes symbols for power supply, emergency power, and water flow.</p> <p>第1.13.41図 燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替 概略系統</p>  <p>The diagram illustrates the switching of water sources for the fuel replacement of Ohi no Kuchi reactor 3. It features: 燃料冷却水タンク (Fuel cooling water tank), 高圧冷却水ポンプ (High pressure cooling water pump), 復水ピット (Recovery pit), 燃料取替用水ピット (Fuel replacement water pit), and 補助給水ピット (Auxiliary water pit). The legend includes symbols for power supply, emergency power, and water flow.</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順

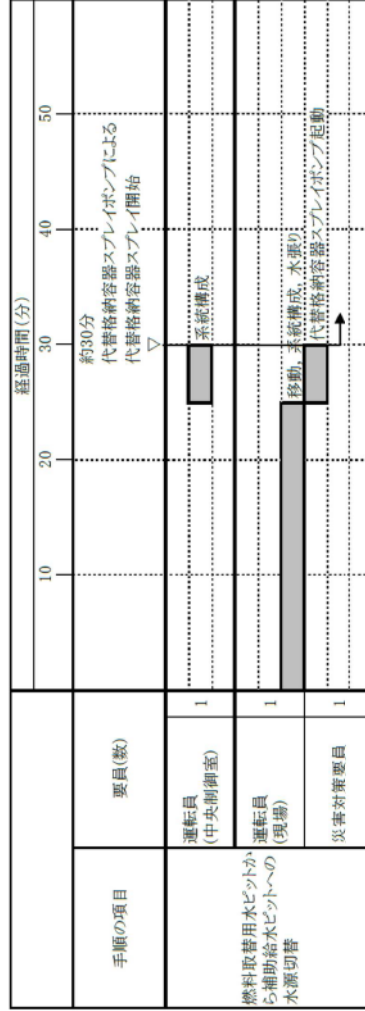
大飯発電所 3 / 4号炉



※：現場移動時間には防護器具着用時間を含む。

第1.13.31図 燃料取替用水ピットから復水ピットへの水源切替 タイムチャート

泊発電所 3号炉



第 1.13.42 図 燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替
 タイムチャート

女川発電所 2号炉

差異理由

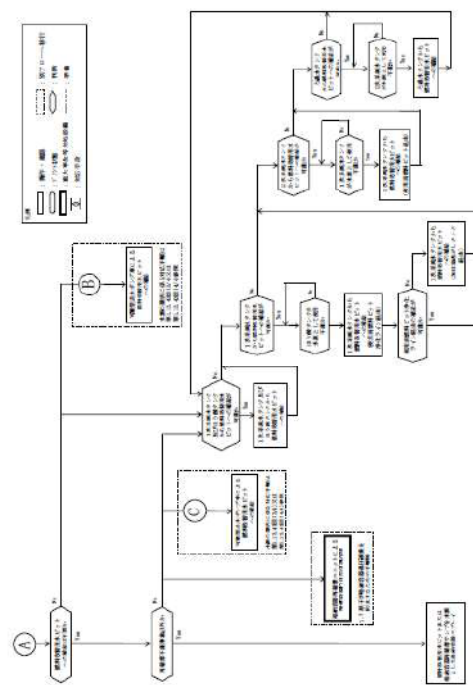
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

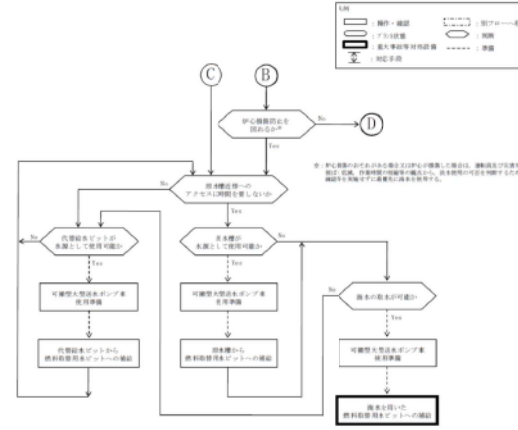
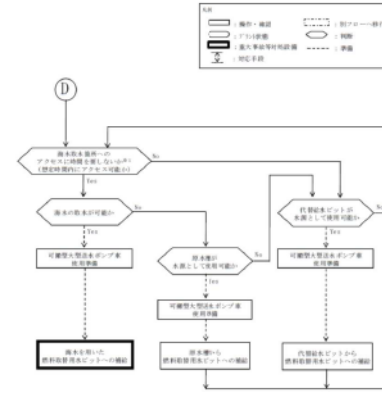
大飯発電所3/4号炉	泊発電所3号炉	女川発電所2号炉	差異理由
<p>第1.13.32図 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給手順</p>	<p>第1.13.43図 格納容器スプレイ時における燃料取替用水ビットへの補給手順 (1/4)</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p style="text-align: center;"> 泊 3号炉との比較対象は 大飯 3 / 4号炉の第 1.13.32 図参照 </p>	 <p style="text-align: center;">第 1.13.43 図 格納容器スプレイト時における燃料取替機用冷却水供給手順 (2 / 4)</p>		

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

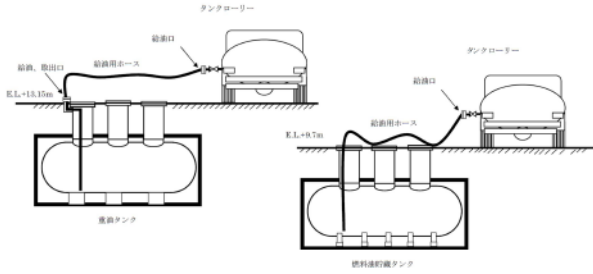
大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p>泊 3号炉との比較対象は 大飯 3 / 4号炉の第 1.13.32 図参照</p>	 <p>第 1.13.43 図 格納容器スプレイ時における燃料取替用水ビットへの補給手順 (3 / 4)</p>		<p>設備の相違(差異理由⑥) 運用の相違(差異理由⑥)</p>
	 <p>第 1.13.43 図 格納容器スプレイ時における燃料取替用水ビットへの補給手順 (4 / 4)</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉

泊3号炉との比較のため技術的能力 1.6より転記



第1.6.15図 電源車（可搬式代替低圧注水ポンプ用）、大容量ポンプへの燃料補給 概略図

○電源車（可搬式代替低圧注水ポンプ用）への燃料補給

手順の項目	要員(数)	経過時間(分)					備考
		0	30	60	90	120	
電源車(可搬式代替低圧注水ポンプ)への燃料補給	2	電源車(可搬式代替低圧注水ポンプ)への燃料補給開始					
電源車(可搬式代替低圧注水ポンプ)への燃料補給	2		移動	タンクローリー、給油用ホース移動	燃料搬込み	燃料油貯蔵タンク又は電源タンクへタンクローリー	
					燃料補給準備		

※ 概略移動時刻には自機運送時間を含みます。

○大容量ポンプへの燃料補給

手順の項目	要員(数)	経過時間(分)					備考
		0	30	60	90	120	
大容量ポンプへの燃料補給	2	大容量ポンプへの燃料補給開始					
大容量ポンプへの燃料補給	2		移動	タンクローリー、給油用ホース準備	燃料搬込み	燃料油貯蔵タンク又は電源タンクへタンクローリー	
					燃料補給準備		

※ 概略移動時刻には自機運送時間を含みます。

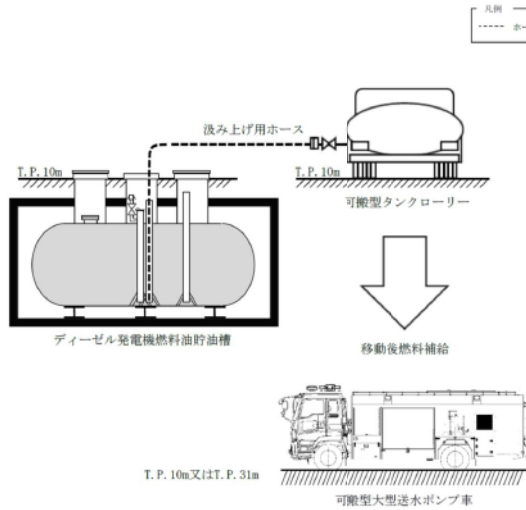
○送水車への燃料補給

手順の項目	要員(数)	経過時間(分)					備考
		0	30	60	90	120	
送水車への燃料補給	2	送水車への燃料補給開始					
送水車への燃料補給	2		移動	送水車への燃料補給準備	燃料搬込み	送水車への燃料補給準備	
					燃料補給準備		

※ 概略移動時刻には自機運送時間を含みます。

第1.6.16図 電源車（可搬式代替低圧注水ポンプ用）、大容量ポンプ、送水車への燃料補給 タイムチャート

泊発電所 3号炉



第1.13.44図 可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給 概略系統

手順の項目	要員(数)	経過時間(時間)		
		1	2	3
可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給	2	約2時間 燃料補給開始		
		移動	タンクローリー準備	燃料補給準備
			燃料搬込み	燃料補給準備

第1.13.45図 可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給 タイムチャート

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p data-bbox="120 151 703 183">泊 3号炉との比較のため技術的能力 1.6 より転記</p> <div data-bbox="120 204 618 1093" style="border: 2px solid black; height: 557px; width: 222px;"></div> <div data-bbox="633 209 680 480" style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: 21px; height: 170px; display: flex; flex-direction: column-reverse; justify-content: center;"> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">枠囲みの範囲は機密に係る事項ですので公開できません。</p> </div> <p data-bbox="689 497 712 751" style="text-align: center;">第1.6.17図 燃料補給アクセスルート</p>	<div data-bbox="770 213 1263 1050" style="border: 2px dashed black; height: 524px; width: 220px;"></div> <p data-bbox="775 1011 792 1043" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">建面</p> <p data-bbox="1281 217 1339 871" style="text-align: center;">第 1.13.46 図 可搬型大型送水ポンプ車への燃料給油アクセスルート 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<div data-bbox="206 767 618 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 泊3号炉との比較対象なし </div>	<div data-bbox="757 220 1346 735" style="text-align: center;"> <p>第1.13.47図 ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給 概略系統</p> </div> <div data-bbox="757 927 1346 1230" style="text-align: center;"> <p>第1.13.48図 ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給 タイムチャート</p> </div>		<p style="color: red;">設備の相違(差異理由⑩)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

大飯発電所 3 / 4号炉	泊発電所 3号炉	女川発電所 2号炉	差異理由
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">泊3号炉との比較対象なし</p>	<p style="text-align: center;">第1.13.49図 可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給手順</p>		<p style="color: red;">設備の相違(差異理由⑩)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

女川発電所2号炉		
添付資料 1.13.4		
解釈一覧 操作手順の解釈一覧		
手順	操作手順記載内容	解釈
1.13.2.2 水源へ水を補給するための対応手順	(1) 復水貯蔵タンクへ水を補給するための対応手順 復水貯蔵タンクの水位を維持	・補給開始：復水貯蔵タンクを水源とした原子炉注水等を実施しており、復水貯蔵タンク水位が1600 m ³ 未満となった場合 ・補給停止：復水貯蔵タンク水位2700m ³ 以上となった場合

泊発電所3号炉		
添付資料 1.13.28-(1)		
解釈一覧 1. 「手順着手の判断基準」及び「操作手順」解釈一覧		
対応手段	1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ピットへの供給に係る手順等 (6) 1次系のフィードアンドブリード	
判断基準	原子炉へ注水するために必要な燃料取替用水ピットの水位が確保されている	燃料取替用水ピット水位：16.5%以上
対応手段	1.13.2.1 蒸気発生器2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ピットへの供給に係る手順等 (10) 海水を用いた補助給水ピットへの補給	
判断基準	蓄圧タンク動作圧力	1次冷却材圧力が蓄圧タンク保持圧力（約4.04MPa[gage]）以下となった場合
操作手順	③ 可搬型ホースを代替給水・注水配管と接続	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(4)(5)）」参照
操作手順	④ 水中ポンプを可搬型ホースと接続	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(4)(5)）」参照
操作手順	⑦ 補助給水ピットへの補給のための系統構成	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(4)(5)）」参照
操作手順	⑧ 可搬型大型送水ポンプ車を起動	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(4)(5)）」参照
対応手段	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等 (2) 燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替	
判断基準	燃料取替用水ピットが枯渇	燃料取替用水ピット水位：□%到達
判断基準	補助給水ピットの水位が確保される	補助給水ピット水位 □%以上
操作手順	② 燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替及び炉心注水のための系統構成	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(6)）」参照
操作手順	③ 非常用高圧母線から代替格納容器スプレイポンプへの給電が可能な場合、現場でA又はB-非常用高圧母線に接続される受電遮断器の投入操作	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(6)）」参照
操作手順	④ 代替格納容器スプレイポンプを起動	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(6)）」参照
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 20px; height: 10px; margin-right: 5px;"></div> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。		

差異理由

【大飯3/4号炉】
 記載方針の相違
 ・比較対象の添付資料なし。

【女川2号炉】
 プラント型式の相違
 ・本審査項目は、原子炉施設に共通の要求に係る項目であるが、重大事故等への対応に用いる蒸気発生器2次側による炉心冷却の代替手段等についてはPWR固有のプラント設計に基づくものであり、かつPWR固有の要求事項である代替再循環設備の確保など重大事故等への対応設備・手段が大きく異なるため、基準への適合性を網羅的に比較する観点では、まとめ資料本文比較表にて大飯3/4号炉と比較する。

【女川2号炉】
 記載方針の相違
 ・泊3号炉は、本文中の「手順着手の判断基準」及び「操作手順」において、具体的な数値または操作内容を示していない事項について、解釈一覧の1.に整理し、概略系統図と具体的な弁名称を含む操作対象機器を解釈一覧の2.に記載。
 ・女川2号炉は「判断基準」、「操作手順」及び「弁番号及び弁名称」をそれぞれ一覧表で整理している。
 ・本文中に具体的な数値または操作内容を示していない事項について、添付資料で明確化する方針に相違なし。なお、女川2号炉は本審査項目においては「判断基準の解釈一覧」の項なし。以下、同様。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

女川発電所2号炉	泊発電所3号炉	差異理由																					
<div data-bbox="405 762 651 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	添付資料 1.13.28-(2)																						
	<table border="1"> <tr> <td style="width: 10%;">対応手段</td> <td colspan="2">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等 (4) 燃料取替用水ビットから缶への水源切替</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">記載内容</td> <td style="text-align: center;">解釈</td> </tr> <tr> <td>判断基準</td> <td>燃料取替用水ビットが枯渇</td> <td>燃料取替用水ビット水位： <input type="checkbox"/>%到達</td> </tr> </table>	対応手段	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等 (4) 燃料取替用水ビットから缶への水源切替			記載内容	解釈	判断基準	燃料取替用水ビットが枯渇	燃料取替用水ビット水位： <input type="checkbox"/> %到達													
	対応手段	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等 (4) 燃料取替用水ビットから缶への水源切替																					
		記載内容	解釈																				
	判断基準	燃料取替用水ビットが枯渇	燃料取替用水ビット水位： <input type="checkbox"/> %到達																				
	<table border="1"> <tr> <td style="width: 10%;">対応手段</td> <td colspan="2">1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等 (13) 海水を用いた燃料取替用水ビットへの補給</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">記載内容</td> <td style="text-align: center;">解釈</td> </tr> <tr> <td>判断基準</td> <td>蓄圧タンク動作圧力</td> <td>1次冷却材圧力が蓄圧タンク保持圧力（約4.0MPa[gage]）以下となった場合</td> </tr> <tr> <td>操作手順 ㉔</td> <td>可搬型ホースを代替給水・注水配管と接続</td> <td>「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(7)(8)）」参照</td> </tr> <tr> <td>操作手順 ㉕</td> <td>水中ポンプを可搬型ホースと接続</td> <td>「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(7)(8)）」参照</td> </tr> <tr> <td>操作手順 ㉖</td> <td>燃料取替用水ビットへの補給のための系統構成</td> <td>「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(7)(8)）」参照</td> </tr> <tr> <td>操作手順 ㉗</td> <td>可搬型大口径水ポンプ車を起動</td> <td>「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(7)(8)）」参照</td> </tr> </table>	対応手段	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等 (13) 海水を用いた燃料取替用水ビットへの補給			記載内容	解釈	判断基準	蓄圧タンク動作圧力	1次冷却材圧力が蓄圧タンク保持圧力（約4.0MPa[gage]）以下となった場合	操作手順 ㉔	可搬型ホースを代替給水・注水配管と接続	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(7)(8)）」参照	操作手順 ㉕	水中ポンプを可搬型ホースと接続	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(7)(8)）」参照	操作手順 ㉖	燃料取替用水ビットへの補給のための系統構成	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(7)(8)）」参照	操作手順 ㉗	可搬型大口径水ポンプ車を起動	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(7)(8)）」参照	
	対応手段	1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等 (13) 海水を用いた燃料取替用水ビットへの補給																					
		記載内容	解釈																				
	判断基準	蓄圧タンク動作圧力	1次冷却材圧力が蓄圧タンク保持圧力（約4.0MPa[gage]）以下となった場合																				
	操作手順 ㉔	可搬型ホースを代替給水・注水配管と接続	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(7)(8)）」参照																				
	操作手順 ㉕	水中ポンプを可搬型ホースと接続	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(7)(8)）」参照																				
	操作手順 ㉖	燃料取替用水ビットへの補給のための系統構成	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(7)(8)）」参照																				
	操作手順 ㉗	可搬型大口径水ポンプ車を起動	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(7)(8)）」参照																				
	<table border="1"> <tr> <td style="width: 10%;">対応手段</td> <td colspan="2">1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等 (1) 燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">記載内容</td> <td style="text-align: center;">解釈</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">判断基準</td> <td>燃料取替用水ビットが枯渇</td> <td>燃料取替用水ビット水位： <input type="checkbox"/>%到達</td> </tr> <tr> <td>補助給水ビットの水位が確保され</td> <td>補助給水ビット水位 <input type="checkbox"/>%以上</td> </tr> <tr> <td>操作手順 ㉘</td> <td>燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替及び格納容器スプレイのための系統構成</td> <td>「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(9)）」参照</td> </tr> <tr> <td>操作手順 ㉙</td> <td>非常用高圧母線から代替格納容器スプレイポンプへの給電が可能な場合、現場でA又はB-非常用高圧母線に接続される受電遮断器の投入操作</td> <td>「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(9)）」参照</td> </tr> <tr> <td>操作手順 ㉚</td> <td>代替格納容器スプレイポンプを起動</td> <td>「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(9)）」参照</td> </tr> </table>	対応手段	1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等 (1) 燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替			記載内容	解釈	判断基準	燃料取替用水ビットが枯渇	燃料取替用水ビット水位： <input type="checkbox"/> %到達	補助給水ビットの水位が確保され	補助給水ビット水位 <input type="checkbox"/> %以上	操作手順 ㉘	燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替及び格納容器スプレイのための系統構成	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(9)）」参照	操作手順 ㉙	非常用高圧母線から代替格納容器スプレイポンプへの給電が可能な場合、現場でA又はB-非常用高圧母線に接続される受電遮断器の投入操作	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(9)）」参照	操作手順 ㉚	代替格納容器スプレイポンプを起動	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(9)）」参照		
	対応手段	1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等 (1) 燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替																					
	記載内容	解釈																					
判断基準	燃料取替用水ビットが枯渇	燃料取替用水ビット水位： <input type="checkbox"/> %到達																					
	補助給水ビットの水位が確保され	補助給水ビット水位 <input type="checkbox"/> %以上																					
操作手順 ㉘	燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替及び格納容器スプレイのための系統構成	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(9)）」参照																					
操作手順 ㉙	非常用高圧母線から代替格納容器スプレイポンプへの給電が可能な場合、現場でA又はB-非常用高圧母線に接続される受電遮断器の投入操作	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(9)）」参照																					
操作手順 ㉚	代替格納容器スプレイポンプを起動	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(9)）」参照																					
<div data-bbox="1223 1289 1301 1315" style="border: 1px solid black; width: 35px; height: 16px; display: inline-block;"></div> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。																							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

女川発電所 2号炉	泊発電所 3号炉	差異理由																														
<div data-bbox="405 762 651 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<p style="text-align: right;">添付資料 1.13.28-(3)</p> <table border="1" data-bbox="969 550 1756 687"> <tr> <td data-bbox="969 550 1064 608">対応手段</td> <td colspan="2" data-bbox="1064 550 1756 608">1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等 (10) 高水を用いた燃料取替用水ピットへの補給</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="969 608 1435 635">記載内容</td> <td data-bbox="1435 608 1756 635">解釈</td> </tr> <tr> <td data-bbox="969 635 1064 687">判断基準</td> <td data-bbox="1064 635 1435 687">蓄圧タンク動作圧力</td> <td data-bbox="1435 635 1756 687">1次冷却材圧力が蓄圧タンク保持圧力（約4.0MPa[ゲージ]）以下となった場合</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="969 727 1756 1075"> <tr> <td data-bbox="969 727 1064 785">対応手段</td> <td colspan="2" data-bbox="1064 727 1756 785">1.13.2.7 炉心の著しい損傷及び原子炉格納容器の破損時の原子炉格納容器及びアニュラス部への放水に係る手順等 (2) デーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="969 785 1435 812">記載内容</td> <td data-bbox="1435 785 1756 812">解釈</td> </tr> <tr> <td data-bbox="969 812 1064 869">操作手順 ④</td> <td data-bbox="1064 812 1435 869">ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ出口ラインに仮設ホースを接続</td> <td data-bbox="1435 812 1756 869">「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照</td> </tr> <tr> <td data-bbox="969 869 1064 927">操作手順 ⑤</td> <td data-bbox="1064 869 1435 927">ディーゼル発電機燃料油貯油槽から可搬型タンクローリーへ燃料を汲み上げるための系統構成</td> <td data-bbox="1435 869 1756 927">「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照</td> </tr> <tr> <td data-bbox="969 927 1064 984">操作手順 ⑥</td> <td data-bbox="1064 927 1435 984">ディーゼル発電機燃料油移送ポンプの給電準備</td> <td data-bbox="1435 927 1756 984">「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照</td> </tr> <tr> <td data-bbox="969 984 1064 1042">操作手順 ⑦</td> <td data-bbox="1064 984 1435 1042">ディーゼル発電機燃料油移送ポンプを起動</td> <td data-bbox="1435 984 1756 1042">「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照</td> </tr> <tr> <td data-bbox="969 1042 1064 1075">操作手順 ⑧</td> <td data-bbox="1064 1042 1435 1075">ディーゼル発電機燃料油移送ポンプを停止</td> <td data-bbox="1435 1042 1756 1075">「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照</td> </tr> </table>	対応手段	1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等 (10) 高水を用いた燃料取替用水ピットへの補給		記載内容		解釈	判断基準	蓄圧タンク動作圧力	1次冷却材圧力が蓄圧タンク保持圧力（約4.0MPa[ゲージ]）以下となった場合	対応手段	1.13.2.7 炉心の著しい損傷及び原子炉格納容器の破損時の原子炉格納容器及びアニュラス部への放水に係る手順等 (2) デーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給		記載内容		解釈	操作手順 ④	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ出口ラインに仮設ホースを接続	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照	操作手順 ⑤	ディーゼル発電機燃料油貯油槽から可搬型タンクローリーへ燃料を汲み上げるための系統構成	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照	操作手順 ⑥	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプの給電準備	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照	操作手順 ⑦	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプを起動	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照	操作手順 ⑧	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプを停止	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照	
対応手段	1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等 (10) 高水を用いた燃料取替用水ピットへの補給																															
記載内容		解釈																														
判断基準	蓄圧タンク動作圧力	1次冷却材圧力が蓄圧タンク保持圧力（約4.0MPa[ゲージ]）以下となった場合																														
対応手段	1.13.2.7 炉心の著しい損傷及び原子炉格納容器の破損時の原子炉格納容器及びアニュラス部への放水に係る手順等 (2) デーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給																															
記載内容		解釈																														
操作手順 ④	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ出口ラインに仮設ホースを接続	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照																														
操作手順 ⑤	ディーゼル発電機燃料油貯油槽から可搬型タンクローリーへ燃料を汲み上げるための系統構成	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照																														
操作手順 ⑥	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプの給電準備	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照																														
操作手順 ⑦	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプを起動	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照																														
操作手順 ⑧	ディーゼル発電機燃料油移送ポンプを停止	「2. 操作対象機器一覧（添付資料1.13.28-(10)(11)）」参照																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

女川発電所 2号炉

弁番号及び弁名称一覧

弁番号	弁名称	操作場所
F13-F041	復水貯蔵タンク外部注水入口弁	CST連絡トレンチ/バルブ室
F70-D001-1	復水貯蔵タンク補給弁	屋外
FW-V-300	ろ過水タンク非常用接続止め弁（大容量送水ポンプ用）	屋外
FW-V-301	ろ過水タンク非常用戻り側接続止め弁（大容量送水ポンプ用）	屋外

泊発電所 3号炉

添付資料 1.13.23-(4)

2. 操作対象機器一覧

1.13.2.1 蒸気発生器 2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ピットへの供給に係る手順等
 (10) 海水を用いた補助給水ピットへの補給（1/2）

概略系統（東側接続口使用の場合）

操作対象機器（東側接続口使用の場合）

操作手順番号	操作内容	操作対象機器	状態の変化	操作場所	備考
①	注水管と接続	ホース	ホース接続	原子炉建屋 1F.10.3a	—
②	水中ポンプをホース接続	ホース	ホース接続	屋外	—
③	弁開閉	R/目置側可搬型ポンプ車接続用ライン止め弁（SA対象）	全閉→全開	原子炉建屋 1F.11.8a	—
④	弁開閉	補助給水ピットローファン給水用止め弁（SA対象）	全閉→全開	原子炉建屋 1F.11.8a	—
⑤	弁開閉	補助給水ピット給水ライン止め弁（SA対象）	全閉→全開	原子炉建屋 1F.11.8a	—
⑥	可搬型大容量送水ポンプ車運転	可搬型大容量送水ポンプ車	停止→起動	屋外	—

#1～：同一操作手順番号内に複数の操作又は確認を実施する弁があることを示す。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

女川発電所 2号炉

泊発電所 3号炉

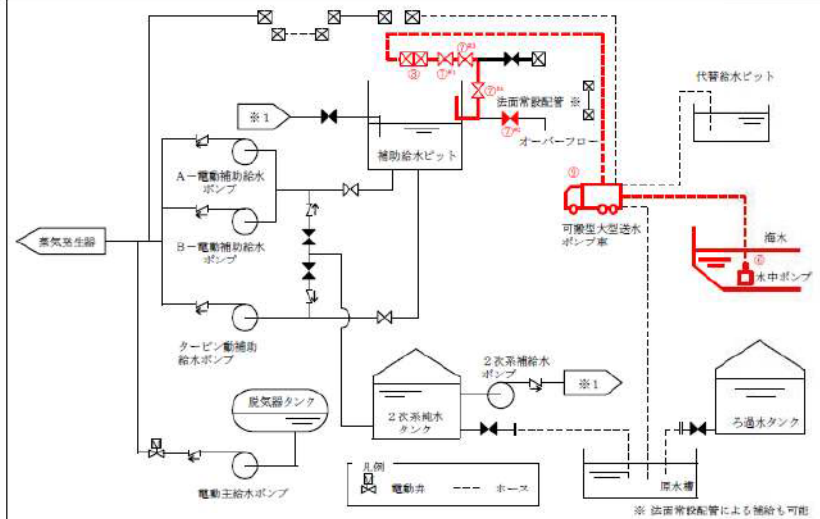
差異理由

比較対象なし

添付資料 1.13.28-(5)

対応手段 1.13.2.1 蒸気発生器 2次側による炉心冷却（注水）のための代替手段及び補助給水ピットへの供給に係る手順等
 (10) 海水を用いた補助給水ピットへの補給（2/2）

概略系統（西側接続口使用の場合）



操作対象機器（西側接続口使用の場合）

操作手順番号	操作内容	操作対象機器	状態の変化	操作場所	備考
①	注水管と接続	ホース	ホース接続	原子炉建屋 I P.33.1a	-
②	海中ポンプとホース接続	ホース	ホース接続	屋外	-
③	系統構は	E/C Tトラックアクセスエリア側可搬型ポンプ車接続用ライン止め弁（SA対策）	全開→全閉	原子炉建屋 I P.40.3a	-
④		補助給水ピットブローライン給水止め弁（SA対策）	全開→全閉	原子炉建屋 I P.11.8a	-
⑤		補助給水ピット-燃料取扱用水ピット給水連絡ライン止め弁（SA対策）	全開→全閉	原子炉建屋 I P.11.8a	-
⑥		補助給水ピット給水ライン止め弁（SA対策）	全開→全閉	原子炉建屋 I P.11.8a	-
⑦	可搬型大型海水ポンプ車起動	可搬型大型海水ポンプ車	停止→起動	屋外	-

※1～：同一操作手順番号内に複数の操作又は確認を実施する弁があることを示す。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

女川発電所 2号炉

泊発電所 3号炉

差異理由

比較対象なし

添付資料 1.13.28-(6)

対応手段 1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等
 (2) 燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替

概略系統

操作対象機器

操作手順番号	操作内容	操作対象機器	状態の変化	操作場所	備考	
② ¹¹	系統構成	B-1格納容器スプレイ冷却器出口C/V外側開閉弁	全閉確認	中央制御室	交流電源	
② ¹²		代替格納容器スプレイポンプ補助給水ピット種入口止め弁	全閉→全開	原子炉建屋T.P.17.8m	—	
② ¹³		代替格納容器スプレイポンプ入口ラスト用止め弁	全閉→全開	原子炉建屋T.P.17.8m	—	
② ¹⁴		代替格納容器スプレイポンプ接続ライン止め弁	全閉→全開	原子炉補助建屋T.P.10.3m	—	
② ¹⁵		B-1余熱除去冷却器出口格納容器スプレイ水注入ライン止め弁（S A対策）	全閉→全開	原子炉補助建屋T.P.10.3m中間	—	
② ¹⁶		ホース	ホース接続	原子炉建屋T.P.10.3m	—	
② ¹⁷		代替格納容器スプレイポンプ出口ベント元弁	全閉→調整開→全開	原子炉建屋T.P.10.3m	系統水張り	
② ¹⁸		代替格納容器スプレイポンプ出口ベント弁	全閉→調整開→全開	原子炉建屋T.P.10.3m	系統水張り	
② ¹⁹		代替格納容器スプレイポンプ出口格納容器スプレイ用絞り弁	全閉→全開	原子炉建屋T.P.10.3m	—	
② ²⁰		代替格納容器スプレイポンプ出口炉心注水用絞り弁	全閉→調整開	原子炉建屋T.P.10.3m	—	
③		代替格納容器スプレイポンプ起動	S A用代替電源受電（6-E G 3 A）	切→入	原子炉補助建屋T.P.10.3m	A母線受電の場合
④			S A用代替電源受電（6-E G 3 B）	切→入	原子炉補助建屋T.P.10.3m	B母線受電の場合
⑤	代替格納容器スプレイポンプ		停止→起動	原子炉建屋T.P.10.3m	交流電源	

1～：同一操作手順番号内に複数又は確認を実施する弁があることを示す。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

女川発電所 2号炉	泊発電所 3号炉	差異理由																																													
<div data-bbox="400 762 651 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<div data-bbox="1632 316 1816 341" style="text-align: right;">添付資料 1.13.28-(7)</div> <div data-bbox="965 363 1809 1230"> <p>対応手段 1.13.2.2 炉心注水のための代替手順及び燃料取替用水ピットへの供給に係る手順等 (13) 海水を用いた燃料取替用水ピットへの補給 (1/2)</p> <p style="text-align: center;">概略系統（東側接続口使用の場合）</p> <p style="text-align: center;">操作対象機器（東側接続口使用の場合）</p> <table border="1" data-bbox="974 1018 1809 1185"> <thead> <tr> <th>操作手順番号</th> <th>操作内容</th> <th>操作対象機器</th> <th>状態の変化</th> <th>操作場所</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>③</td> <td>注水配管と接続</td> <td>ホース</td> <td>ホース接続</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>水中ポンプとホース接続</td> <td>ホース</td> <td>ホース接続</td> <td>屋外</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑦¹</td> <td rowspan="4">系統構成</td> <td>R/B東側可搬型ポンプ車接続用ライン止め弁（SA対策）</td> <td>全開→全開</td> <td>原子炉建屋T.P.17.9m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑦²</td> <td>補助給水ピット→燃料取替用水ピット給水連絡ライン止め弁（SA対策）</td> <td>全開→全開</td> <td>原子炉建屋T.P.17.9m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑦³</td> <td>燃料取替用水ピットオーバーフローライン海水供給止め弁</td> <td>全開→全閉</td> <td>原子炉建屋T.P.40.3m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑦⁴</td> <td>燃料取替用水ピット給水ライン止め弁（SA対策）</td> <td>全開→全開</td> <td>原子炉建屋T.P.40.3m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>可搬型大型送水ポンプ車起動</td> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>停止→起動</td> <td>屋外</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>凡例 電動弁 ホース</p> <p>※法面常設配管による補給も可能</p> <p>※ 1～：同一操作手順番号内に複数の操作又は確認を実施する弁があることを示す。</p> </div>	操作手順番号	操作内容	操作対象機器	状態の変化	操作場所	備考	③	注水配管と接続	ホース	ホース接続	原子炉建屋T.P.10.3m	—	⑥	水中ポンプとホース接続	ホース	ホース接続	屋外	—	⑦ ¹	系統構成	R/B東側可搬型ポンプ車接続用ライン止め弁（SA対策）	全開→全開	原子炉建屋T.P.17.9m	—	⑦ ²	補助給水ピット→燃料取替用水ピット給水連絡ライン止め弁（SA対策）	全開→全開	原子炉建屋T.P.17.9m	—	⑦ ³	燃料取替用水ピットオーバーフローライン海水供給止め弁	全開→全閉	原子炉建屋T.P.40.3m	—	⑦ ⁴	燃料取替用水ピット給水ライン止め弁（SA対策）	全開→全開	原子炉建屋T.P.40.3m	—	⑨	可搬型大型送水ポンプ車起動	可搬型大型送水ポンプ車	停止→起動	屋外	—	
操作手順番号	操作内容	操作対象機器	状態の変化	操作場所	備考																																										
③	注水配管と接続	ホース	ホース接続	原子炉建屋T.P.10.3m	—																																										
⑥	水中ポンプとホース接続	ホース	ホース接続	屋外	—																																										
⑦ ¹	系統構成	R/B東側可搬型ポンプ車接続用ライン止め弁（SA対策）	全開→全開	原子炉建屋T.P.17.9m	—																																										
⑦ ²		補助給水ピット→燃料取替用水ピット給水連絡ライン止め弁（SA対策）	全開→全開	原子炉建屋T.P.17.9m	—																																										
⑦ ³		燃料取替用水ピットオーバーフローライン海水供給止め弁	全開→全閉	原子炉建屋T.P.40.3m	—																																										
⑦ ⁴		燃料取替用水ピット給水ライン止め弁（SA対策）	全開→全開	原子炉建屋T.P.40.3m	—																																										
⑨	可搬型大型送水ポンプ車起動	可搬型大型送水ポンプ車	停止→起動	屋外	—																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

女川発電所2号炉	泊発電所3号炉	差異理由																																								
<div data-bbox="400 762 651 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<div data-bbox="1632 316 1816 339" style="text-align: right;">添付資料 1.13.28-(8)</div> <div data-bbox="965 360 1809 1230" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>対応手段 1.13.2.2 炉心注水のための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等 (13) 海水を用いた燃料取替用水ビットへの補給 (2/2)</p> <p style="text-align: center;">概略系統（西側接続口使用の場合）</p> <p style="text-align: center;">操作対象機器（西側接続口使用の場合）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>操作手順番号</th> <th>操作内容</th> <th>操作対象機器</th> <th>状態の変化</th> <th>操作場所</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>③</td> <td>注水配管と接続</td> <td>ホース</td> <td>ホース接続</td> <td>原子炉建屋T.P.33.1m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>水中ポンプ2 ホース接続</td> <td>ホース</td> <td>ホース接続</td> <td>屋外</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑤¹</td> <td rowspan="3">系統構成</td> <td>E C Tトラックアクセスエリア側可搬型ポンプ車後継用ライン止め弁 (S A対策)</td> <td>全閉→全開</td> <td>原子炉建屋T.P.40.3m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑥²</td> <td>燃料取替用水ビットオーバーフローライン側水供給止め弁</td> <td>全開→全閉</td> <td>原子炉建屋T.P.40.3m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑦²</td> <td>燃料取替用水ビット給水ライン止め弁 (S A対策)</td> <td>全開→全閉</td> <td>原子炉建屋T.P.40.3m</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>可搬型大型送水 ポンプ車起動</td> <td>可搬型大型送水ポンプ車</td> <td>停止→起動</td> <td>屋外</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p># 1～：同一操作手順番号内に複数の操作又は確認を実施する弁があることを示す。</p> </div>	操作手順番号	操作内容	操作対象機器	状態の変化	操作場所	備考	③	注水配管と接続	ホース	ホース接続	原子炉建屋T.P.33.1m	—	④	水中ポンプ2 ホース接続	ホース	ホース接続	屋外	—	⑤ ¹	系統構成	E C Tトラックアクセスエリア側可搬型ポンプ車後継用ライン止め弁 (S A対策)	全閉→全開	原子炉建屋T.P.40.3m	—	⑥ ²	燃料取替用水ビットオーバーフローライン側水供給止め弁	全開→全閉	原子炉建屋T.P.40.3m	—	⑦ ²	燃料取替用水ビット給水ライン止め弁 (S A対策)	全開→全閉	原子炉建屋T.P.40.3m	—	⑧	可搬型大型送水 ポンプ車起動	可搬型大型送水ポンプ車	停止→起動	屋外	—	
操作手順番号	操作内容	操作対象機器	状態の変化	操作場所	備考																																					
③	注水配管と接続	ホース	ホース接続	原子炉建屋T.P.33.1m	—																																					
④	水中ポンプ2 ホース接続	ホース	ホース接続	屋外	—																																					
⑤ ¹	系統構成	E C Tトラックアクセスエリア側可搬型ポンプ車後継用ライン止め弁 (S A対策)	全閉→全開	原子炉建屋T.P.40.3m	—																																					
⑥ ²		燃料取替用水ビットオーバーフローライン側水供給止め弁	全開→全閉	原子炉建屋T.P.40.3m	—																																					
⑦ ²		燃料取替用水ビット給水ライン止め弁 (S A対策)	全開→全閉	原子炉建屋T.P.40.3m	—																																					
⑧	可搬型大型送水 ポンプ車起動	可搬型大型送水ポンプ車	停止→起動	屋外	—																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

女川発電所2号炉

泊発電所3号炉

差異理由

比較対象なし

添付資料 1.13.28-(9)

対応手段 1.13.2.3 格納容器スプレイのための代替手段及び燃料取替用水ビットへの供給に係る手順等
 (1) 燃料取替用水ビットから補助給水ビットへの水源切替

概略系統

操作対象機器

操作手順番号	操作内容	操作対象機器	状態の変化	操作場所	備考
①	代替格納容器スプレイポンプ補助給水ビット挿入口止め弁		全開→全閉	原子炉建屋T.P.17.8a	—
②	代替格納容器スプレイポンプ入口アスト用止め弁		全開→全閉	原子炉建屋T.P.17.8a	—
③	代替格納容器スプレイポンプ接続ライン止め弁		全開→全閉	原子炉補助建屋T.P.10.3a	—
ホース				ホース接続	原子炉建屋T.P.10.3a
④	代替格納容器スプレイポンプ出口バント弁弁		全開→調整開→全閉	原子炉建屋T.P.10.3a	系統水張り
⑤	代替格納容器スプレイポンプ出口バント弁弁		全開→調整開→全閉	原子炉建屋T.P.10.3a	系統水張り
⑥	代替格納容器スプレイポンプ出口格納容器スプレイ用絞り弁		全開→調整開	原子炉建屋T.P.10.3a	—
⑦	B-1格納容器スプレイ高圧部出口C/V外側隔離弁		全開→全閉	中央制御室	交流電源
⑧	代替格納容器スプレイポンプ S A用代替電源受電 (6-E G 3 A)		切→入	原子炉補助建屋T.P.10.3a	A母線受電の場合
⑨	代替格納容器スプレイポンプ S A用代替電源受電 (6-E G 3 B)		切→入	原子炉補助建屋T.P.10.3a	B母線受電の場合
⑩	代替格納容器スプレイポンプ		停止→起動	原子炉建屋T.P.10.3a	交流電源

※1～：同一操作手順番号内に複数の操作又は確認を実施する弁があることを示す。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

女川発電所 2号炉	泊発電所 3号炉	差異理由
<div data-bbox="400 762 651 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">比較対象なし</div>	<p style="text-align: right;">添付資料 1.13.28-(10)</p> <div data-bbox="965 240 1809 1353"> <p>1.13.2.8 可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給の手順等 (2) ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給 (1/2)</p> <p style="text-align: center;">概略系統</p> <p style="text-align: center;">移動後燃料補給</p> <p style="text-align: center;">T.P. 10m又はT.P. 31m</p> <p style="text-align: center;">可搬型大型送水ポンプ車</p> <p style="text-align: center;">275kV系統</p> </div>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

1.13 重大事故等の収束に必要な水の供給手順等

女川発電所 2号炉	泊発電所 3号炉	差異理由																																																																																																																																																											
比較対象なし	添付資料 1.13.28-(11) 1.13.2.8 可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給の手順等 (2) ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給 (2/2)																																																																																																																																																												
			対応手段 操作対象機器																																																																																																																																																										
			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">操作手順番号</th> <th style="width: 15%;">操作内容</th> <th style="width: 25%;">操作対象機器</th> <th style="width: 15%;">状態の変化</th> <th style="width: 15%;">操作場所</th> <th style="width: 10%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>ホース接続</td> <td>ホース</td> <td>ホース接続</td> <td>原子炉建屋T.P.17.8a</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td rowspan="6">系統構成</td> <td>B→燃料油手動ポンプ出口弁</td> <td>全開確認</td> <td>ディーゼル発電機建屋T.P.6.2a</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>A→燃料油移送ポンプ出口A側逆止弁</td> <td>全開確認</td> <td>原子炉建屋T.P.17.8a</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>B→燃料油サービスタンク入口弁</td> <td>全開→全閉</td> <td>原子炉建屋T.P.17.8a</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>B→燃料油サービスタンク油面制御弁元弁</td> <td>全開→全閉</td> <td>原子炉建屋T.P.17.8a</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>B→燃料油移送ポンプ出口B側逆止弁</td> <td>全開→全閉</td> <td>原子炉建屋T.P.17.8a</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>燃料油移送ポンプ出口連絡サンプリング弁</td> <td>全開→全閉</td> <td>原子炉建屋T.P.17.8a</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td rowspan="14">燃料油移送ポンプ受電準備</td> <td>G C C-B共通電線</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>B→燃料油移送ポンプ</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>⑩</td> <td>B→排油油タンクヒータ</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>⑪</td> <td>B→空気圧縮機</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>⑫</td> <td>B→燃料油サービスタンク油面制御弁 (3 L S V-4 4 5 2)</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>⑬</td> <td>B→消水タンク補給電線弁 (3 L S V-4 4 0 2)</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>⑭</td> <td>B→消水加熱器</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>⑮</td> <td>B→ディーゼル発電機制御盤</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>⑯</td> <td>B→ディーゼル発電機スベースヒータ</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>⑰</td> <td>C→ディーゼル発電機室給気ファン</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>⑱</td> <td>D→ディーゼル発電機室給気ファン</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>⑲</td> <td>B→動弁油プライミングポンプ</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>⑳</td> <td>B→差動油加熱器</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>㉑</td> <td>B→温床油ポンプ</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>㉒</td> <td>B→排油油プライミングポンプ</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>㉓</td> <td>B→燃料油移送ポンプ</td> <td>90°回転させ替え</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>㉔</td> <td>B→ディーゼル発電機コントロールセンタ</td> <td>切→入</td> <td>原子炉補助建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>㉕</td> <td>燃料油移送ポンプ起動</td> <td>B→ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ</td> <td>切→入</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>㉖</td> <td>燃料油移送ポンプ停止</td> <td>B→ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ</td> <td>停止→起動</td> <td>ディーゼル発電機建屋T.P.6.2a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>㉗</td> <td>燃料油移送ポンプ停止</td> <td>B→ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ</td> <td>入→切</td> <td>原子炉建屋T.P.10.3a</td> <td>交差電線</td> </tr> <tr> <td>㉘</td> <td>燃料油移送ポンプ停止</td> <td>B→ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ</td> <td>起動→停止</td> <td>ディーゼル発電機建屋T.P.6.2a</td> <td>交差電線</td> </tr> </tbody> </table>	操作手順番号	操作内容	操作対象機器	状態の変化	操作場所	備考	①	ホース接続	ホース	ホース接続	原子炉建屋T.P.17.8a	—	②	系統構成	B→燃料油手動ポンプ出口弁	全開確認	ディーゼル発電機建屋T.P.6.2a	—	③	A→燃料油移送ポンプ出口A側逆止弁	全開確認	原子炉建屋T.P.17.8a	—	④	B→燃料油サービスタンク入口弁	全開→全閉	原子炉建屋T.P.17.8a	—	⑤	B→燃料油サービスタンク油面制御弁元弁	全開→全閉	原子炉建屋T.P.17.8a	—	⑥	B→燃料油移送ポンプ出口B側逆止弁	全開→全閉	原子炉建屋T.P.17.8a	—	⑦	燃料油移送ポンプ出口連絡サンプリング弁	全開→全閉	原子炉建屋T.P.17.8a	—	⑧	燃料油移送ポンプ受電準備	G C C-B共通電線	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	⑨	B→燃料油移送ポンプ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	⑩	B→排油油タンクヒータ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	⑪	B→空気圧縮機	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	⑫	B→燃料油サービスタンク油面制御弁 (3 L S V-4 4 5 2)	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	⑬	B→消水タンク補給電線弁 (3 L S V-4 4 0 2)	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	⑭	B→消水加熱器	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	⑮	B→ディーゼル発電機制御盤	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	⑯	B→ディーゼル発電機スベースヒータ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	⑰	C→ディーゼル発電機室給気ファン	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	⑱	D→ディーゼル発電機室給気ファン	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	⑲	B→動弁油プライミングポンプ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	⑳	B→差動油加熱器	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	㉑	B→温床油ポンプ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	㉒	B→排油油プライミングポンプ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	㉓	B→燃料油移送ポンプ	90°回転させ替え	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	㉔	B→ディーゼル発電機コントロールセンタ	切→入	原子炉補助建屋T.P.10.3a	交差電線	㉕	燃料油移送ポンプ起動	B→ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	切→入	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	㉖	燃料油移送ポンプ停止	B→ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	停止→起動	ディーゼル発電機建屋T.P.6.2a	交差電線	㉗	燃料油移送ポンプ停止	B→ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線	㉘	燃料油移送ポンプ停止	B→ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	起動→停止	ディーゼル発電機建屋T.P.6.2a	交差電線	
			操作手順番号	操作内容	操作対象機器	状態の変化	操作場所	備考																																																																																																																																																					
①	ホース接続	ホース	ホース接続	原子炉建屋T.P.17.8a	—																																																																																																																																																								
②	系統構成	B→燃料油手動ポンプ出口弁	全開確認	ディーゼル発電機建屋T.P.6.2a	—																																																																																																																																																								
③		A→燃料油移送ポンプ出口A側逆止弁	全開確認	原子炉建屋T.P.17.8a	—																																																																																																																																																								
④		B→燃料油サービスタンク入口弁	全開→全閉	原子炉建屋T.P.17.8a	—																																																																																																																																																								
⑤		B→燃料油サービスタンク油面制御弁元弁	全開→全閉	原子炉建屋T.P.17.8a	—																																																																																																																																																								
⑥		B→燃料油移送ポンプ出口B側逆止弁	全開→全閉	原子炉建屋T.P.17.8a	—																																																																																																																																																								
⑦		燃料油移送ポンプ出口連絡サンプリング弁	全開→全閉	原子炉建屋T.P.17.8a	—																																																																																																																																																								
⑧	燃料油移送ポンプ受電準備	G C C-B共通電線	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
⑨		B→燃料油移送ポンプ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
⑩		B→排油油タンクヒータ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
⑪		B→空気圧縮機	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
⑫		B→燃料油サービスタンク油面制御弁 (3 L S V-4 4 5 2)	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
⑬		B→消水タンク補給電線弁 (3 L S V-4 4 0 2)	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
⑭		B→消水加熱器	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
⑮		B→ディーゼル発電機制御盤	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
⑯		B→ディーゼル発電機スベースヒータ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
⑰		C→ディーゼル発電機室給気ファン	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
⑱		D→ディーゼル発電機室給気ファン	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
⑲		B→動弁油プライミングポンプ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
⑳		B→差動油加熱器	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
㉑		B→温床油ポンプ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
㉒	B→排油油プライミングポンプ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																									
㉓	B→燃料油移送ポンプ	90°回転させ替え	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																									
㉔	B→ディーゼル発電機コントロールセンタ	切→入	原子炉補助建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																									
㉕	燃料油移送ポンプ起動	B→ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	切→入	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
㉖	燃料油移送ポンプ停止	B→ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	停止→起動	ディーゼル発電機建屋T.P.6.2a	交差電線																																																																																																																																																								
㉗	燃料油移送ポンプ停止	B→ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	入→切	原子炉建屋T.P.10.3a	交差電線																																																																																																																																																								
㉘	燃料油移送ポンプ停止	B→ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ	起動→停止	ディーゼル発電機建屋T.P.6.2a	交差電線																																																																																																																																																								
# 1 ~ : 同一操作手順番号内に複数の操作又は確認を実施する弁があることを示す。																																																																																																																																																													

泊発電所3号炉 審査取りまとめ資料 比較対象プラントの選定について

本資料は、泊発電所3号炉（以降、「泊3号炉」という。）のプラント側審査において地震・津波側審査の進捗を待つ期間があったことを踏まえた、審査取りまとめ資料（以降、「まとめ資料」という。）の比較対象プラントの選定について整理を行うものである。

- 整理を行う経緯は、以下の通り
 - 泊3号炉のプラント側審査が地震・津波側審査の進捗待ちとなった期間において、他社プラントの新規制基準適合性審査が実施され、まとめ資料の充実が図られた。
 - 泊3号炉が、まとめ資料一式を提出した2017年3月時点での新規制基準適合性審査はPWRプラントが中心であったが、現在はBWRプラントが中心となっており、それぞれの炉型の審査結果が積み上がった状況にある。
 - 泊3号炉はPWRであり、PWR特有の設備等を有することから、まとめ資料に先行の審査内容を反映する際には、単純に直近の許可済みBWRプラントを反映するのではなく、適切な比較対象プラントを選定した上で反映する必要がある。

- 比較対象プラントを選定する考え方は、以下の通り。

【基準適合に係る設計を反映するために比較するプラント（基本となる比較対象プラント）選定の考え方】

各条文・審査項目の要求を満たすための設備構成・仕様、環境、運用を踏まえ、許可済みプラントの中から、新しい実績のプラントを選定する。具体的には以下の通り。

- ✓ 炉型に拠らず共通的な内容については、泊3号炉の地震・津波側審査が進捗した時点（2021年7月）で直近に許可済みであった女川2号炉を比較対象として先行審査知見の取り込みを行う。なお、同時期に審査が行われ、女川2号炉に次いで許可を受けた島根2号炉については、女川2号炉と島根2号炉の差異を確認し、島根2号炉との差異の中で泊3号炉の基準適合を示すために必要なものは反映する。
- ✓ 炉型固有の設備等を有する場合については、PWRプラントの新規制基準適合性審査の最終実績である大飯3/4号炉を選定する。
- ✓ 個別の設計事項に相似性がある場合（例えば3ループ特有の設計等）、大飯3/4号炉以外の適切なプラントを選定する。

【先行審査知見^{*1}を反映するために比較するプラント選定の考え方】

炉型に拠らないことから、まとめ資料を作成している時点で最新の許可済みプラントとする。具体的には以下の通り。

- ✓ 泊3号炉の地震・津波側審査が進捗した時点（2021年7月）で直近に許可済みであった女川2号炉を比較対象として先行審査知見の取り込みを行う。なお、同時期に

審査が行われ、女川 2 号炉に次いで許可を受けた島根 2 号炉については、女川 2 号炉と島根 2 号炉の差異を確認し、島根 2 号炉との差異の中で泊 3 号炉の基準適合を示すために必要なものは反映する。

※ 1 主な事項は、以下の通り

- ✓ これまでの審査の中で適正化された記載
- ✓ 基準適合性を示すための説明の範囲、深さ
- ✓ 設置（変更）許可申請書に記載する範囲、深さ

- 上述に基づく検討結果として、「基準適合に係る設計」と「先行審査知見」を反映するために選定した比較対象プラント一覧とその選定理由を別紙 1 に、条文・審査項目毎の詳細を別紙 2 に示す。
 - 別紙 1：比較対象プラント一覧
 - 別紙 2：比較対象プラント選定の詳細

以上

比較対象プラント一覧

凡例		
●大飯3/4号炉	●女川2号炉	●それ以外の場合

主な審査項目	ステータス	基準適合に係る設計を反映するための比較		先行審査知見を反映するための比較対象	比較表の様式
		比較対象	選定理由		
1.0 43条 共通 (1.0.2 (保管アクセス) 以外)	概ね説明済み	大飯3/4号炉	4.4条以降のSA設備の多くがPWRプラント設計を踏まえたものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
		大飯3/4号炉	重大事故等への対応に用いる具体的な手順の類似	女川2号炉	女川一泊一大阪
1.1 44条 ATWS	概ね説明済み	大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
		大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
1.2 45条 高圧時冷却	概ね説明済み	大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
		大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
1.3 46条 減圧	概ね説明済み	大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
		大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
1.4 47条 低圧時冷却	概ね説明済み	大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
		大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
1.5 48条 最終ヒートシンク	概ね説明済み	大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
		大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
1.6 49条 CV冷却	概ね説明済み	大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
		大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
1.7 50条 CV過圧破損防止	概ね説明済み	大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪
		大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大阪

プ
ラ
ン
ト
A

比較対象プラント一覧

凡例		
●大飯3/4号炉	●女川2号炉	●それ以外の場合

主な審査項目	ステータス	基準適合に係る設計を反映するための比較		先行審査知見を反映するための比較対象	比較表の様式		
		比較対象	選定理由				
設備・技術的能力 S A P ラ ン ト	1.8 51条	CV下部注水	概ね説明済み	大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大飯
				大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大飯
	1.9 52条	CV水素対策	概ね説明済み	大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大飯
				大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大飯
	1.10 53条	RB水素対策	概ね説明済み	大飯3/4号炉 伊方3号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	53条 女川一泊一大飯-伊方
				大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大飯
	1.11 54条	SFP	概ね説明済み	大飯3/4号炉	SFP配置がBWRと異なるため	女川2号炉	女川一泊一大飯
				大飯3/4号炉	SFP配置の類似	女川2号炉	女川一泊一大飯
	1.12 55条	放射性物質の拡散抑制	概ね説明済み	大飯3/4号炉	SFP配置の類似	女川2号炉	女川一泊一大飯
				大飯3/4号炉	SFP配置の類似	女川2号炉	女川一泊一大飯
	1.13 56条	水源	概ね説明済み	大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大飯
				大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川一泊一大飯
1.14 57条	電源	概ね説明済み	大飯3/4号炉	電源設備構成の類似	女川2号炉	女川一泊一大飯	
			大飯3/4号炉	電源設備構成の類似	女川2号炉	女川一泊一大飯	
1.15 58条	計装	概ね説明済み	大飯3/4号炉	監視パラメータの類似	女川2号炉	女川一泊一大飯	
			大飯3/4号炉 伊方3号炉	監視パラメータの類似	女川2号炉	女川一泊一大飯-伊方	

比較対象プラント一覧

凡例		
●大飯3/4号炉	●女川2号炉	●それ以外の場合

主な審査項目	ステータス	基準適合に係る設計を反映するための比較		先行審査知見を反映するための比較対象	比較表の様式
		比較対象	選定理由		
1.16 59条 原子炉制御室	概ね説明済み (原子炉制御室の居住性を確保するための対策はバックフィットのため新規説明)	女川2号炉 大飯3/4号炉	原子炉施設に共通の要求に係る条文であるため女川2号炉をリファレンスとする 事故シナシエンス選定等PWR固有設計に係る事項については大飯3/4号炉をリファレンスとする	女川2号炉	女川-泊-大飯
		大飯3/4号炉	当該SAへの対応はPWR固有のプラント設計に基づくものであるため	女川2号炉	女川-泊-大飯
1.17 60条 監視測定	概ね説明済み	女川2号炉	原子炉施設に共通の要求に係る条文であるため	女川2号炉	女川-泊-大飯
		女川2号炉	原子炉施設に共通の要求に係る条文であるため	女川2号炉	女川-泊-大飯
1.18 61条 緊急時対策所	概ね説明済み	大飯3/4号炉	可搬型設備の設計方針や格納容器ベント設備の有無などPWR固有の設計	女川2号炉	女川-泊-大飯
		大飯3/4号炉	可搬型設備の設計方針や格納容器ベント設備の有無などPWR固有の設計	女川2号炉	女川-泊-大飯

比較対象プラント選定の詳細（技術的能力）

【1.13：水源】

項目		内容
基準適合に係る設計を 反映するために 比較するプラント	プラント名	大飯3／4号炉
	具体的理由	当該条文は、原子炉施設に共通の要求に係る条文であるが、重大事故等への対応に用いる蒸気発生器2次側による炉心冷却の代替手段等についてはPWR固有のプラント設計に基づくものであり、かつPWR固有の要求事項である代替再循環設備の確保など重大事故等への対応設備・手段が大きく異なるため、PWRプラントとしての基準への適合性を網羅的に比較する観点から大飯3／4号を選定する。
先行審査知見を 反映するために 比較するプラント	プラント名	女川2号炉
	反映すべき知見を得るための主な方法	① 資料構成の比較※：当該条文のまとめ資料の構成について比較・整理を行い、その結果、必要と判断した資料を追加することとした。 [事例] 添付資料の一部（手順着手の判断基準、操作手順の解釈など）
	(当該方法の選定理由)	① 重大事故等への対応設備・手段が大きく異なるため、資料の記載内容も異なるが、資料構成の比較・整理により基準適合の説明のために必要な資料の充足性を確認することが可能なため。

- ① 女川2号炉との資料構成の比較に加え、PWRの先行審査実績の取り込みの総括として、大飯3／4号炉のまとめ資料の作成状況（資料構成と内容）を条文・審査項目毎に確認し、基準適合性の網羅的な説明に必要な資料が揃っていることを確認する。

【凡例】 ○：記載あり
 ×：記載なし
 (○)：本条文の資料の他箇所に記載
 △：他条文の資料などに記載

1.13 重大事故等の収束に必要なとなる水の供給手順等

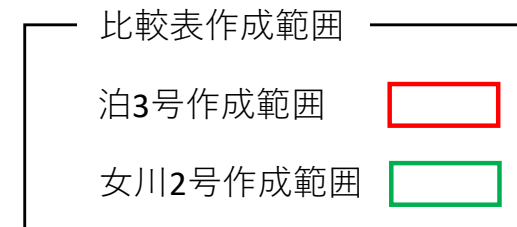
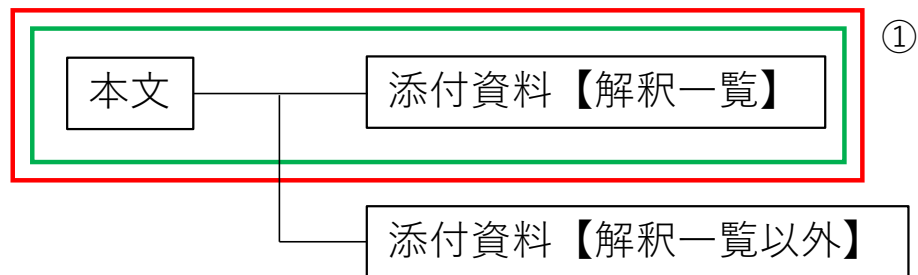
プラント		泊3号炉 作成状況		まとめ資料の作成を不要とした理由	まとめ資料または比較表を新たに作成することとした理由 もしくは 記載の充実を図ることとした理由	比較表を作成していない理由
女川	泊	まとめ資料	比較表			
本文	本文	○	○			
添付資料	添付資料	○	○			
添付資料1.13.1 審査基準、基準規則と対処設備との対応表	添付資料1.13.2 審査基準、基準規則と対処設備との対応表	○	×			
添付資料1.13.2 対応手段として選定した設備の電源構成図	添付資料1.13.1 重大事故等対処設備の電源構成図	○	×			
添付資料1.13.3 重大事故等対策の成立性	添付資料1.13.6 補助給水ピットから2次系純水タンクへの水源切替	○	×		当該資料に整理している手順着手判断基準に係るパラメータの設定値や、操作手順に係るパラメータの調整値、操作する弁の名称等については、設工認及び保安規定における審査にて説明することとしていたが、更なる説明性の向上を目的として、今後作成する。	基準適合性を確認するために必要な評価方針は、本文に記載されており比較表を作成し考察しているため、比較表を作成していない。
1.淡水貯水槽を水源とした大容量送水ポンプ（タイプ1）による送水	添付資料1.13.7 2次系純水タンクから補助給水ピットへの補給					
2.淡水タンクを水源とした大容量送水ポンプ（タイプ1）	添付資料1.13.8 原水槽から補助給水ピットへの補給					
3.海を水源とした大容量送水ポンプによる送水（各種注水）	添付資料1.13.9 代替給水ピットから補助給水ピットへの補給					
4.海を水源とした大容量送水ポンプによる送水（各種供給）	添付資料1.13.10 海水を用いた補助給水ピットへの補給					
5.復水貯蔵タンクへの補給	添付資料1.13.11 燃料取替用水ピットから補助給水ピットへの水源切替（炉心注水・格納容器スプレイ）					
6.耐震性防火水槽を水源とした復水貯蔵タンクへの補給	添付資料1.13.12 1次系純水タンク及びほう酸タンクから燃料取替用水ピットへの補給					
7.淡水貯水槽への補給	添付資料1.13.13 1次系純水タンクから使用済燃料ピット浄化ライン経由の燃料取替用水ピットへの補給					
	添付資料1.13.14 1次系純水タンクから加圧器過しタンク経由の燃料取替用水ピットへの補給					
	添付資料1.13.15 2次系純水タンクから使用済燃料ピットを経由した燃料取替用水ピットへの補給					
	添付資料1.13.16 ろ過タンクから燃料取替用水ピットへの補給					
	添付資料1.13.17 原水槽から燃料取替用水ピットへの補給					
	添付資料1.13.18 代替給水ピットから燃料取替用水ピットへの補給					
	添付資料1.13.19 海水を用いた燃料取替用水ピットへの補給					
添付資料1.13.4 解釈一覧	添付資料1.13.28 解釈一覧 1.「手順着手の判断基準」および「操作手順」解釈一覧 2.操作対象機器一覧	×→○	×→○			
添付資料1.13.5 注水ヘッダと接続口を誤接続した場合の検知について		×	×	プラント固有の条件を踏まえた設備設計であるため作成不要。 女川は、大容量送水ポンプ（タイプ1）を用いた原子炉への注水等に注水用ヘッダを介して各種注水、水源への補給を行う。注水用ヘッダには接続部が複数あり、注水用ヘッダと屋外の接続口を誤接続した場合について整理している。 泊は、注水ヘッダを使用せず、直接、注水用の常設配管へ接続する。		
添付資料1.13.6 注水用ヘッダ操作に係る中央制御室との連携の成立性		×	×	プラント固有の条件を踏まえた運用であるため作成不要。 女川は、中央制御室の監視と現場操作が離れた場所で行われる場合があるため、注水用ヘッダを用いた注水手段について、連絡体制、通信連絡設備等を整理している。 泊は、技術的能力まとめ資料本文に、発電課長（当直）が運転員と災害対策要員へ操作の指示を行う体制であることを記載。 夜間休日においても、発電課長（当直）の指揮のもと運転員を主体とする初動体制としていることを技術的能力1.0まとめ資料に記載している。中央制御室と災害対策要員（屋外作業）との通信連絡設備については、技術的能力1.19まとめ資料に記載。		まとめ資料を作成していない

泊発電所3号炉 設置変更許可申請に係る審査取りまとめ資料の比較表に係るステイタス整理表

添付資料1.13.7 復水貯蔵タンクの保有水量について		×	×	プラント固有の条件を踏まえた設備設計であるため作成不要。 女川は、有効性評価における復水貯蔵タンクの必要水量について整理。 泊は、有効性評価における補助給水ピット及び燃料取替用水ピットの必要水量は有効性評価まとめ資料にて整理し、必要水量を確保するための保有水量を技術的能力まとめ資料本文に記載している。	
添付資料1.13.3 多様性拡張設備仕様	○	×			基準適合性を確認するために必要な評価方針は、本文に記載されており比較表を作成し考察しているため、比較表を作成していない。
添付資料1.13.4 重大事故に係る屋外作業員に対する被ばく評価について	○	×			
添付資料1.13.5 海水取水時の異物管理について	○	×			
添付資料1.13.20 1次系純水タンク及びほう龍タンクから燃料取替用水ピットへの補給について	○	×			
添付資料1.13.21 水の供給手順のうち詳細手順を整備する条文一覧表	○	×			
添付資料1.13.22 各タンク等配置図及び仕様	○	×			
添付資料1.13.23 可搬型ホース接続口の配置	○	×			
添付資料1.13.24 可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給	○	×			
添付資料1.13.25 ディーゼル発電機燃料油移送ポンプ及び可搬型タンクローリーによる可搬型大型送水ポンプ車への燃料補給	○	×			
添付資料1.13.26 重大事故等時における燃料補給に係るアクセスルート	○	×			
添付資料1.13.27 可搬型大型送水ポンプ車の水源選定に係る方針	○	×			

泊3号炉 「比較表」の作成範囲

技術的能力1.1～1.19



※ () 書きは泊と女川で資料名が異なる場合の女川の資料名称
破線の四角は泊になく、女川にしかない資料

① 添付資料の解釈一覧については、泊では元々作成していなかったが新規にまとめ資料を作成し比較を実施する。

資料構成	資料概要	まとめ資料・比較表を作成していない理由
本文	設置変更許可申請書本文及び添付書類十に記載する内容を記載した資料	
添付資料【解釈一覧以外】	評価方針に基づき実施した評価結果等ととりまとめた資料	基準適合性を確認するために必要な評価方針は、本文に記載されており比較表を作成し考察しているため、比較表を作成していない。
添付資料【解釈一覧】	判断基準の解釈一覧、操作手順の解釈一覧等を記載した資料 (逐条により記載項目は異なり、記載がない逐条もある)	